

広 報 資 料

(経済同時)

平成 28 年 7 月 21 日
産 業 観 光 局
(担当：産業戦略部産業政策課 TEL 075-222-3325)

市内中小企業の景況について (第 119 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態、経営動向などを把握するため、四半期ごとに郵送によるアンケート調査として実施しています「京都市中小企業経営動向実態調査」の結果がまとまりましたので報告します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し、経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 28 年 6 月
- ・ 調査対象期間 平成 28 年 4 月～6 月期 (3 箇月実績) / 平成 28 年 7～9 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 369 社、非製造業 431 社、計 800 社に対しアンケートを送付。489 社が回答 (回収率 61.1%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	230 (47.0)	非製造業	259 (53.0)
西 陣	23 (4.7)	卸 売	65 (13.3)
染 色	31 (6.3)	小 売	56 (11.5)
印 刷	27 (5.5)	情 報 通 信	23 (4.7)
窯 業	14 (2.9)	飲 食 ・ 宿 泊	35 (7.2)
化 学	19 (3.9)	サ ー ビ ス	47 (9.6)
金 属	26 (5.3)	建 設	33 (6.7)
機 械	31 (6.3)	不 明	0 (0.0)
その他の製造	59 (12.1)	合 計	489 (100.0)

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)	55 (11.2)
-----------------------	-------------

- =Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)
増加、上昇などと回答した企業の企業割合から、減少、低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として、それより上である場合は、上向き傾向を表す回答が多いことを示し、下である場合は、下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。
- 中小企業の定義
中小企業基本法に基づき、業種別に以下のとおりに設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業、その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信、飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については、インターネットホームページでも御覧いただけます。

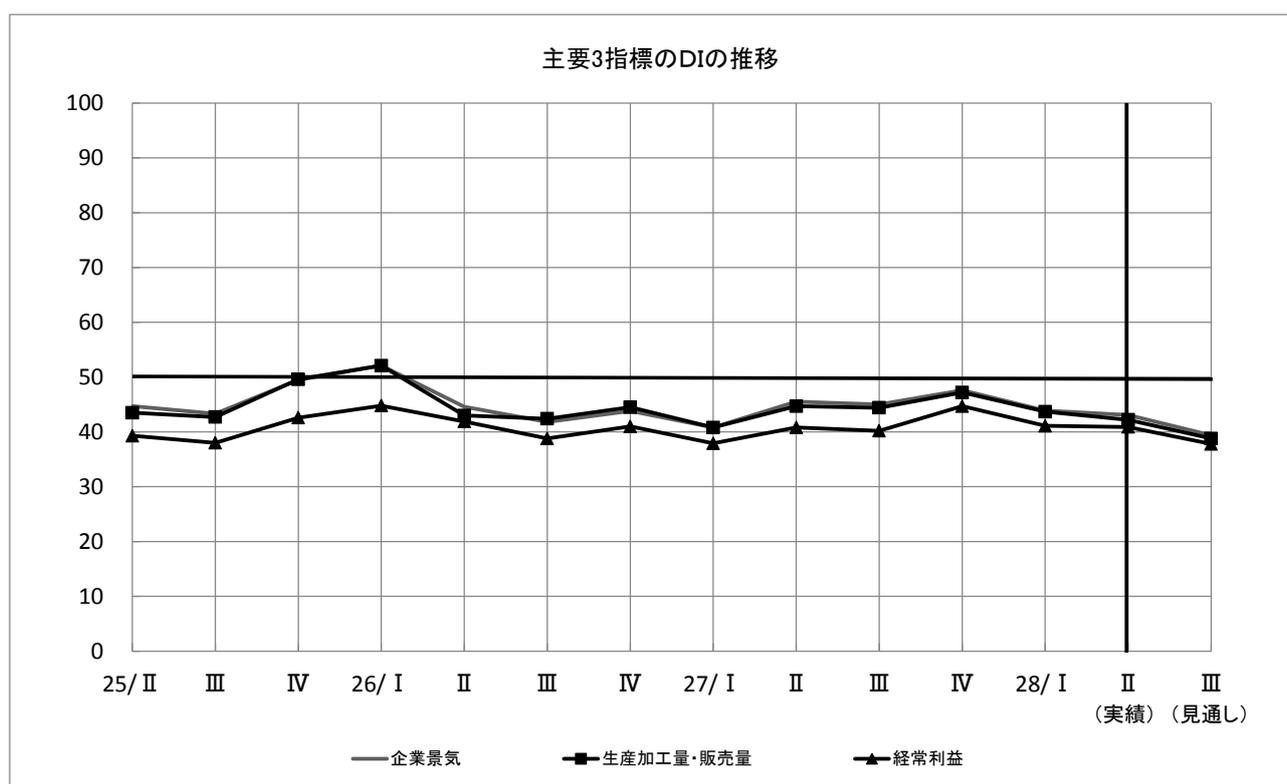
URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu2/category/30-3-0-0-0-0-0-0-0.html>

調査結果概要

1 景気動向について

- 今期の企業景気DIは、全産業で0.8ポイント低下した。製造業で3.0ポイント上昇、非製造業で4.1ポイント低下した。
- 来期の企業景気DIの見通しは、全産業で3.7ポイント低下。製造業で7.6ポイント低下、非製造業では0.3ポイント低下。

<主要3指標のDIの推移>



		前期 (H28/1-3月)		今期 (4-6月)		来期 (7-9月)	
			増減		増減		増減
企業景気DI	全産業	43.9	▼3.7	43.1	▼0.8	39.4	▼3.7
	製造業	43.5	▼4.7	46.5	△3.0	38.9	▼7.6
	非製造業	44.2	▼2.8	40.1	▼4.1	39.8	▼0.3
生産加工量・販売量DI	全産業	43.7	▼3.5	42.2	▼1.5	38.8	▼3.4
	製造業	44.7	▼3.5	46.9	△2.2	38.9	▼8.0
	非製造業	42.6	▼3.7	37.4	▼5.2	38.7	△1.3
経常利益DI	全産業	41.1	▼3.6	40.9	▼0.2	37.8	▼3.1
	製造業	42.6	▼2.6	43.8	△1.2	38.2	▼5.6
	非製造業	39.6	▼4.7	38.3	▼1.3	37.5	▼0.8

<主要 3 指標の業種別推移（今期／来期見通し）>

	企業景気DI				生産加工量・販売量DI				経常利益DI			
	今期		来期		今期		来期		今期		来期	
		増減		増減		増減		増減		増減		増減
製造業	46.5	△3.0	38.9	▼7.6	46.9	△2.2	38.9	▼8.0	43.8	△1.2	38.2	▼5.6
西陣	37.0	△4.4	37.0	0.0	34.8	▼4.3	37.0	△2.2	32.6	△2.2	30.4	▼2.2
染色	41.7	△3.8	25.8	▼15.9	41.7	△8.9	25.0	▼16.7	38.3	△3.9	23.3	▼15.0
印刷	50.0	△9.1	40.7	▼9.3	51.9	△6.4	44.0	▼7.9	46.2	▼2.3	44.2	▼2.0
窯業	42.9	△2.3	23.1	▼19.8	39.3	△2.6	19.2	▼20.1	42.9	△2.3	26.9	▼16.0
化学	50.0	▼7.5	39.5	▼10.5	50.0	▼7.9	42.1	▼7.9	42.1	▼15.4	39.5	▼2.6
金属	46.2	▼6.3	38.5	▼7.7	46.0	▼11.5	34.0	▼12.0	46.0	▼1.5	34.0	▼12.0
機械	38.7	▼11.3	40.3	△1.6	43.5	▼6.5	41.9	▼1.6	38.3	▼8.4	41.7	△3.4
その他の製造	55.1	△13.1	48.3	▼6.8	55.1	△11.3	48.3	▼6.8	52.5	△12.3	48.3	▼4.2
非製造業	40.1	▼4.1	39.8	▼0.3	37.4	▼5.2	38.7	△1.3	38.3	▼1.3	37.5	▼0.8
卸売	33.8	▼0.6	37.5	△3.7	33.3	▼3.1	36.1	△2.8	32.8	△4.5	35.7	△2.9
小売	32.7	▼4.8	33.3	△0.6	29.6	▼5.3	28.1	▼1.5	29.2	▼8.1	34.6	△5.4
情報通信	47.8	▼14.1	47.8	0.0	50.0	▼14.3	50.0	0.0	43.2	▼11.6	38.6	▼4.6
飲食・宿泊	52.9	▼4.5	48.5	▼4.4	50.0	0.0	46.4	▼3.6	50.0	▼3.1	42.4	▼7.6
サービス	47.9	△2.2	39.8	▼8.1	39.7	▼3.8	41.2	△1.5	42.7	▼0.5	36.8	▼5.9
建設	34.8	▼12.1	40.9	△6.1	35.0	▼10.0	43.3	△8.3	42.2	△5.1	40.6	▼1.6
観光関連企業	49.1	▼6.1	46.3	▼2.8	45.7	▼6.3	42.6	▼3.1	46.3	▼5.6	42.5	▼3.8

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

<設備投資 DI 推移（今期／来期見通し）>

	設備投資DI			
	今期		来期	
		増減		増減
製造業	25.9	0.0	21.2	▼4.7

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

(1) 今期実績 平成28年4月～6月期

全産業の企業景気DIは、0.8ポイント低下した。

製造業全体の企業景気DIは3.0ポイント上昇した。「受注の増加」(上京区/西陣)、「有名アパレル会社とのコラボで受託量が前年比50%増加」(中京区/染色)、「インバウンド増加の影響」(中京区/印刷)、「昨年度に比べて売上が増加傾向」(左京区/窯業)などの要因により、西陣、染色、印刷、窯業、その他の製造の5業種が上昇した。一方、「得意先の売上が不振」(南区/化学)、「新製品依頼に加え、見積もり依頼も減少」(山科区/金属)、「競争の激化」(南区/機械)などの要因により、化学、金属、機械の3業種が低下した。

非製造業全体の企業景気DIは4.1ポイント低下した。「販売価格安」(中京区/卸売)、「外国人観光客の爆買い減少」(左京区/小売)、「マイナンバー制度対応等の大型案件が一段落」(上京区/情報通信)、「受注減」(西京区/建設)などの要因により、卸売、小売、情報通信、飲食・宿泊、建設の5業種が低下した。一方、「新規契約の受注増」(上京区/サービス)などの要因により、サービスが上昇した。

観光関連は、6.1ポイント低下した。

今回の調査では、今期の企業景気DIが全体として0.8ポイントの低下であった。業種別にみると、製造業では8業種のうち5業種が上昇、3業種が低下となり、全体で3.0ポイントの上昇となった。印刷、その他の製造が大幅な上昇により企業景気DIが50以上になるとともに、低い企業景気DIで推移していた西陣、染色が上昇した。一方、これまで高い企業景気DIで推移してきた機械で11.3ポイント低下するといった特徴がみられた。非製造業では6業種のうち1業種が上昇、5業種が低下し、これまで高い企業景気DIで推移してきた情報通信が大幅に低下するなど、全体で4.1ポイント低下となった。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は14業種中3業種であり、いずれも低下した業種は5業種である。

今期:主要3指標DIいずれも上昇した業種 14業種中3業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
染織	41.7 (△ 3.8)	41.7 (△ 8.9)	38.3 (△ 3.9)
窯業	42.9 (△ 2.3)	39.3 (△ 2.6)	42.9 (△ 2.3)
その他の製造	55.1 (△ 13.1)	55.1 (△ 11.3)	52.5 (△ 12.3)

今期:主要3指標DIいずれも低下した業種 14業種中5業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
化学	50.0 (▼ 7.5)	50.0 (▼ 7.9)	42.1 (▼ 15.4)
金属	46.2 (▼ 6.3)	46.0 (▼ 11.5)	46.0 (▼ 1.5)
機械	38.7 (▼ 11.3)	43.5 (▼ 6.5)	38.3 (▼ 8.4)
小売	32.7 (▼ 4.8)	29.6 (▼ 5.3)	29.2 (▼ 8.1)
情報通信	47.8 (▼ 14.1)	50.0 (▼ 14.3)	43.2 (▼ 11.6)

注:カッコ内は前期との差(今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。)

(2) 来期見通し 平成28年7月～9月期

企業景気DIの来期見通しは、全産業では3.7ポイント低下している。

製造業全体の企業景気DIは7.6ポイント低下している。「大きな仕事が減った」(南区/染色)、「全体的に下降気味」(山科区/窯業)、「売上が減少気味」(右京区/化学)、「得意先からの受注停止」(下京区/その他の製造)などの要因により、染色、印刷、窯業、化学、金属、その他の製造の6業種が低下した。一方、「大口受注の増加」(伏見区/機械)などの要因により、機械が上昇している。西陣は今期と同水準となっている。

非製造業全体の企業景気DIは0.3ポイント低下している。「売上減少」(東山区/飲食・宿泊)、「人手不足」(南区/サービス)などの要因により、飲食・宿泊、サービスの2業種が低下している。一方、「新規販売増とインバウンド効果」(下京区/卸売)、「店舗改装による売上げ増加」(東山区/小売)、「新規事業が販売増」(伏見区/建設)などの要因により、卸売、小売、建設の3業種が上昇している。情報通信は今期と同水準になっている。

観光関連については、2.8ポイント低下している。

国内景気はこのところ弱さもみられるが、ゆるやかな回復基調が続いている。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復に向かうことが期待される。ただし、海外経済で弱さがみられており、中国をはじめとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れし、国内景気が下押しされるリスクがある。こうした中で、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。また、平成28年熊本地震や英国のEU離脱問題等が経済に与える影響にも十分留意する必要がある。

京都の中小企業においては、今期の企業景気DIは全産業で0.8ポイント低下した。業種別に見ると、印刷、その他の製造が大幅に上昇している一方で、これまで高い企業景気DIで推移してきた機械や情報通信で大幅に低下するといった特徴がみられた。先行きについては、全産業で3.7ポイント低下となっており、製造業を中心に多くの業種で低下を見込んでいる。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は14業種中1業種であり、いずれも低下と予測している業種は7業種。

来期見通し:主要3指標いずれも上昇と予測した業種 14業種中1業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
卸売	37.5 (△ 3.7)	36.1 (△ 2.8)	35.7 (△ 2.9)

来期見通し:主要3指標いずれも低下と予測した業種 14業種中7業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
染織	25.8 (▼ 15.9)	25.0 (▼ 16.7)	23.3 (▼ 15.0)
印刷	40.7 (▼ 9.3)	44.0 (▼ 7.9)	44.2 (▼ 2.0)
窯業	23.1 (▼ 19.8)	19.2 (▼ 20.1)	26.9 (▼ 16.0)
化学	39.5 (▼ 10.5)	42.1 (▼ 7.9)	39.5 (▼ 2.6)
金属	38.5 (▼ 7.7)	34.0 (▼ 12.0)	34.0 (▼ 12.0)
その他の製造	48.3 (▼ 6.8)	48.3 (▼ 6.8)	48.3 (▼ 4.2)
飲食・宿泊	48.5 (▼ 4.4)	46.4 (▼ 3.6)	42.4 (▼ 7.6)

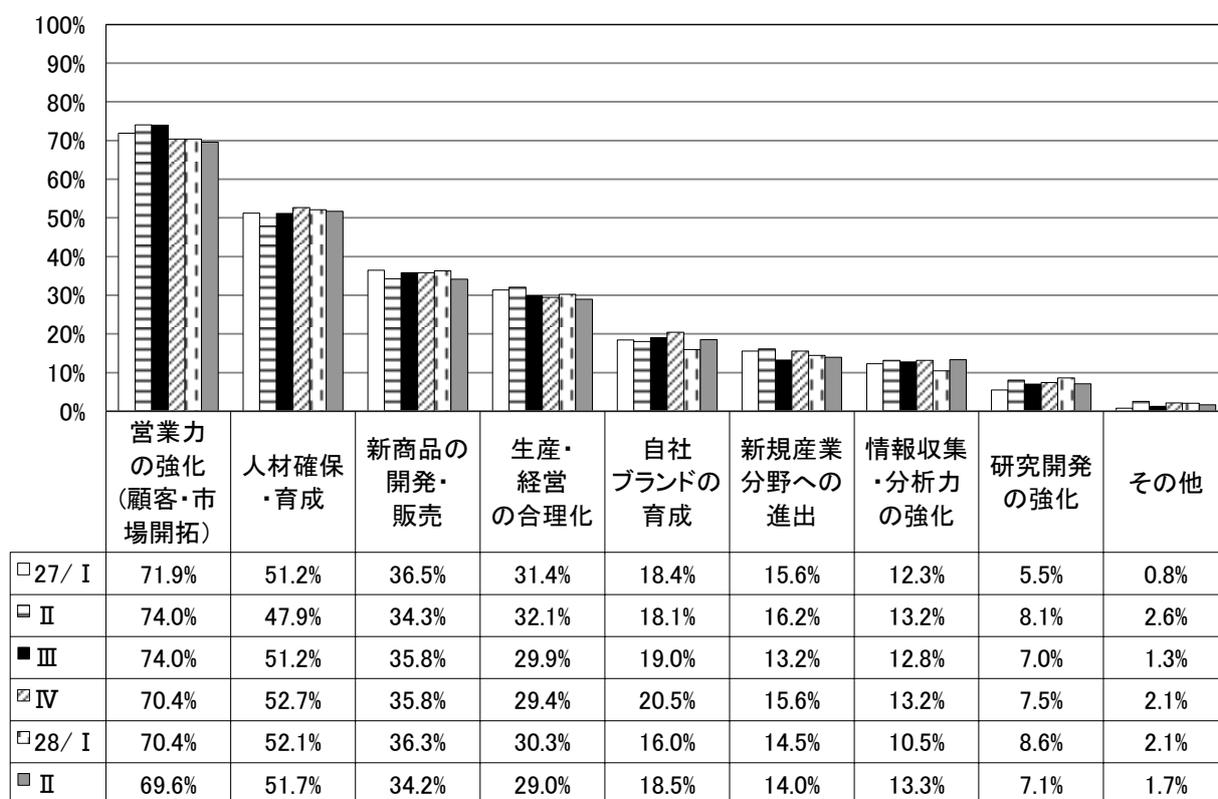
注:カッコ内は今期との差(来期マイナス今期。△は上昇を示す。)

2 当面の経営戦略について

● 「営業力の強化」を挙げる企業が69.6%で引き続きトップ。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が69.6%を占め、引き続き、最も多くなっている。続いて、「人材確保・育成」が51.7%、「新商品の開発・販売」が34.2%、「生産・経営の合理化」が29.0%。「自社ブランドの育成」が18.5%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目については順位の変動はない。最も上昇しているのは「情報収集・分析力の強化」が2.8ポイント増、続いて「自社ブランドの育成」の2.5ポイント増となっている。一方、低下しているのは、「新商品の開発・販売」で2.1ポイント減、続いて「研究開発の強化」が1.5ポイント減、「営業力の強化」が0.8ポイント減となっている。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

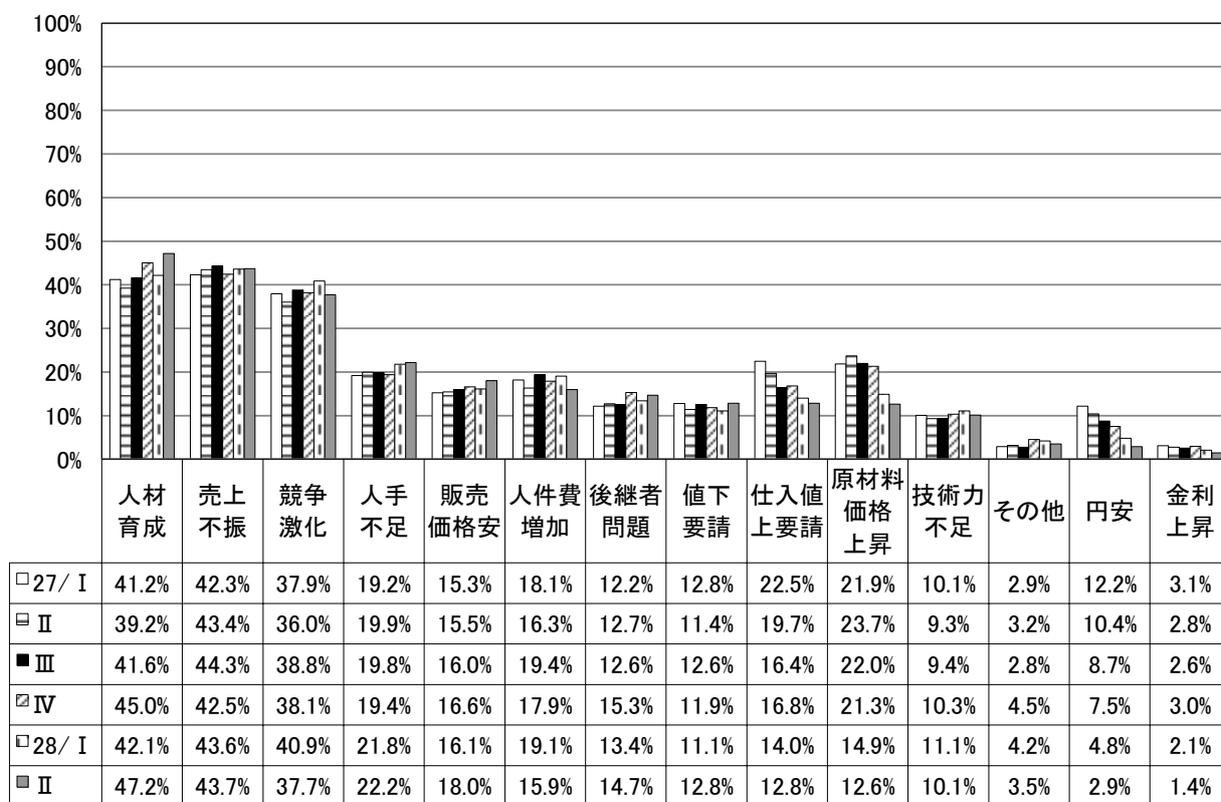
3 経営上の不安要素について

●「人材育成」を挙げる企業が再びトップに。

経営上の不安要素としては、「人材育成」を挙げる企業が47.2%を占め、第117回に調査開始以来初めての最多となってから、2回目のトップとなった。続いて「売上不振」が43.7%、「競争激化」が37.7%、「人手不足」が22.2%、「販売価格安」が18.0%の順となっている。

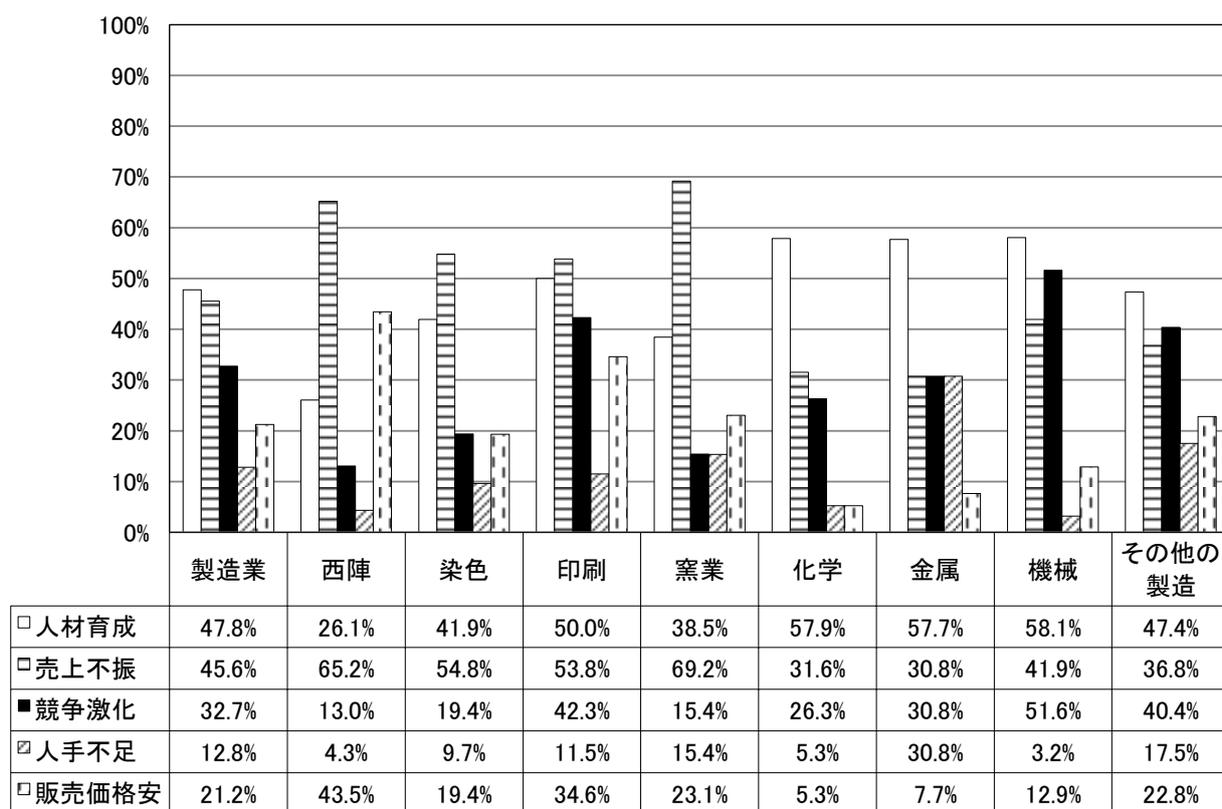
前期と比較すると、最も上昇しているのは「人材育成」が5.1ポイント増であり、続いて「販売価格安」が1.9ポイント増となっている。

業種別に見ると、「人材育成」を挙げる企業は、化学、金属、機械、その他の製造、情報通信、サービス、建設の7業種で最も多く、観光関連でも最多となっている。「売上不振」を挙げる企業は、西陣、染色、印刷、窯業、卸売、小売の6業種で最多となっている。

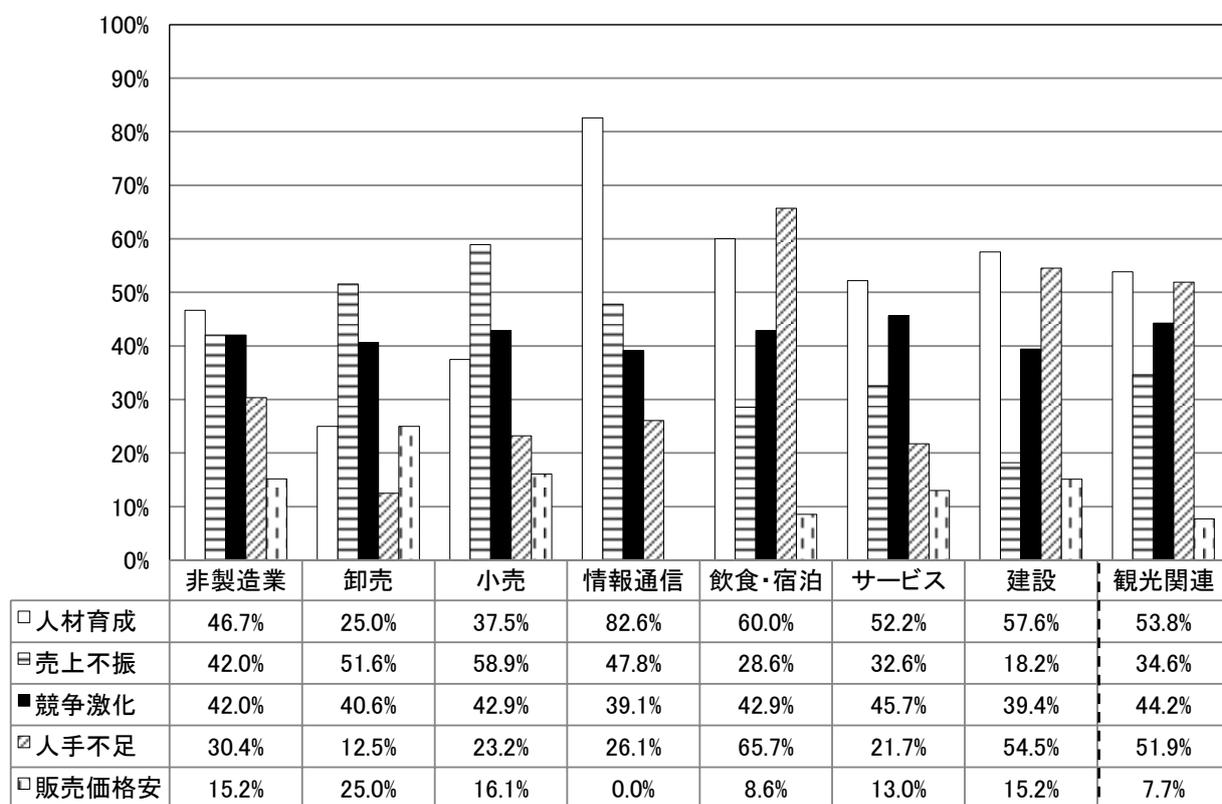


注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

・経営上の不安要素・製造業主要回答

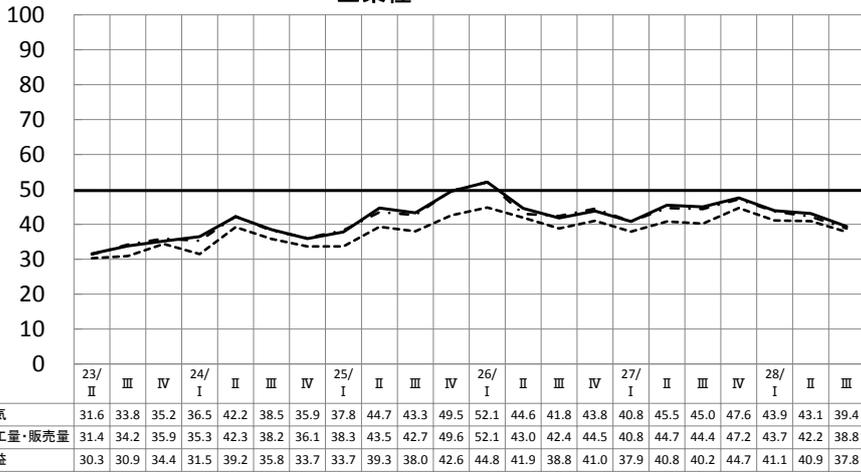


・経営上の不安要素・非製造業主要回答



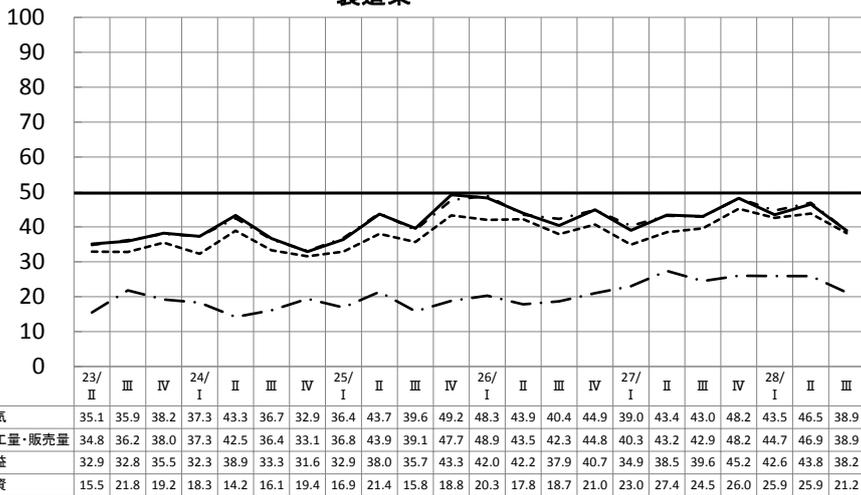
参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

全業種



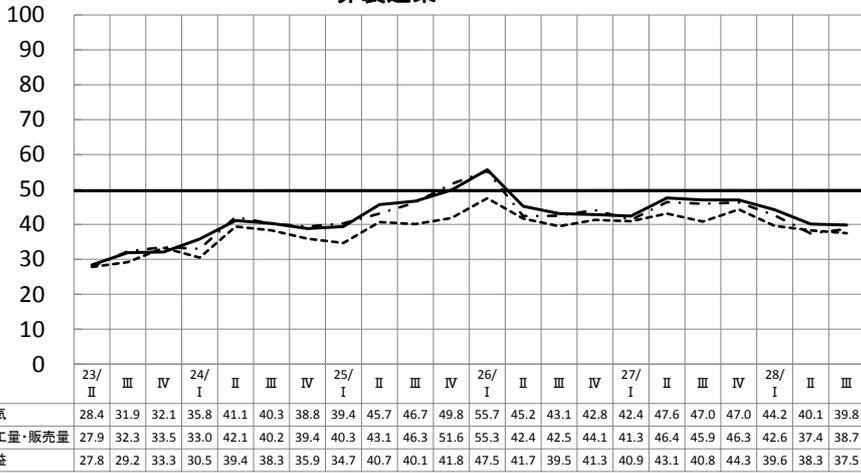
(見通し)

製造業



(見通し)

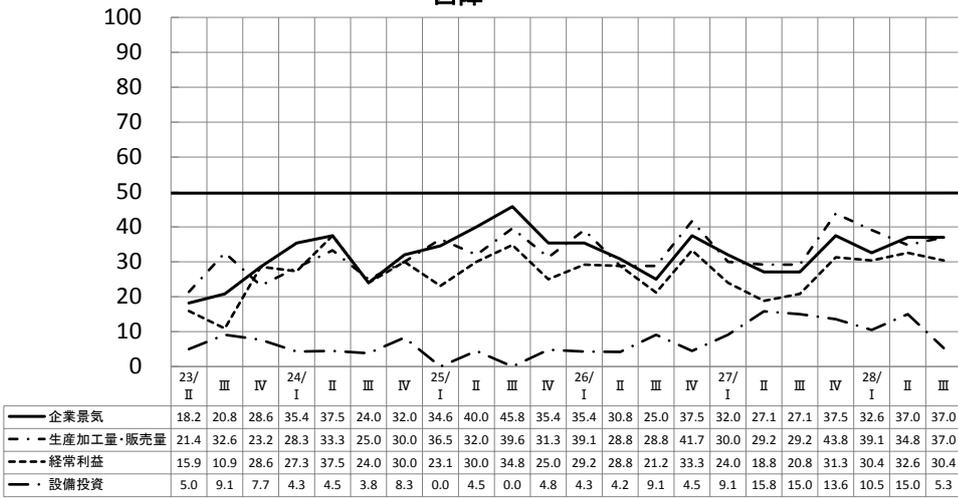
非製造業



(見通し)

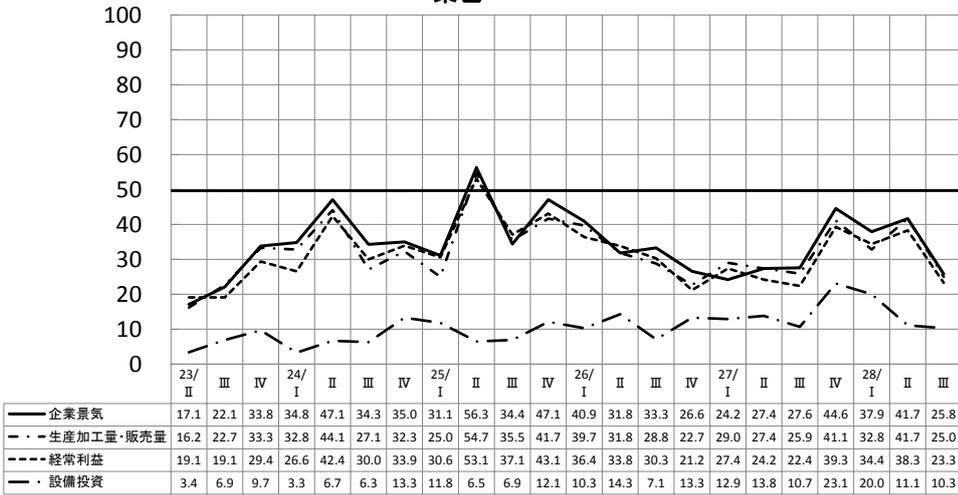
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



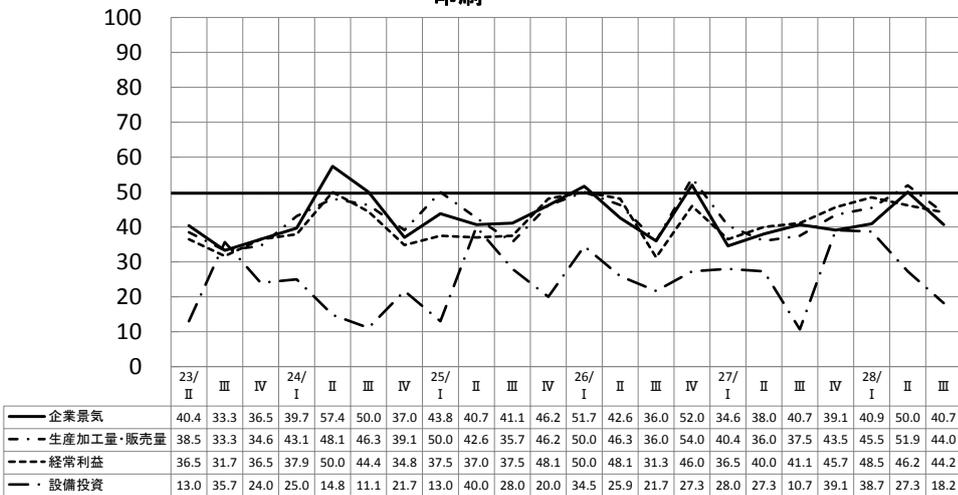
(見通し)

染色



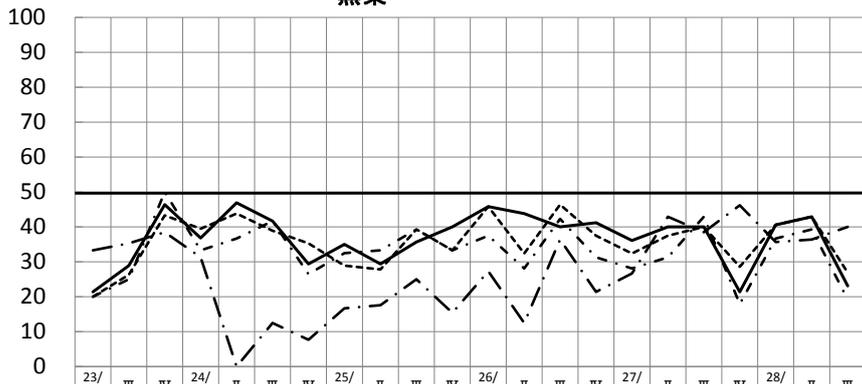
(見通し)

印刷



(見通し)

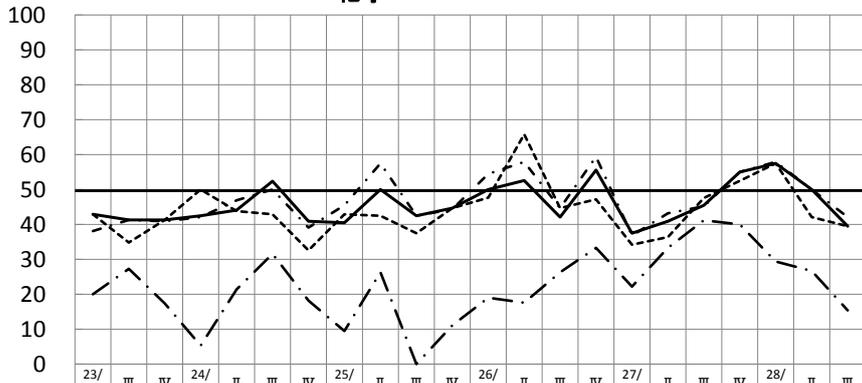
窯業



	23/II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II	III
— 企業景気	21.4	28.9	46.4	36.8	46.9	41.7	29.4	35.0	29.4	35.7	40.0	45.8	43.8	40.0	41.2	36.1	40.0	40.0	21.4	40.6	42.9	23.1
- - 生産加工量・販売量	20.0	25.0	50.0	33.3	36.7	41.7	26.5	32.5	33.3	39.3	33.3	37.5	28.1	42.3	31.3	28.1	31.3	42.9	17.9	36.7	39.3	19.2
... 経常利益	20.0	26.3	43.3	39.5	43.8	38.9	35.3	28.9	27.8	39.3	33.3	45.8	32.4	46.4	37.5	32.4	37.5	40.0	28.6	40.6	42.9	26.9
- . 設備投資	33.3	35.3	38.5	31.3	0.0	12.5	7.7	16.7	17.6	25.0	15.4	27.3	12.5	36.4	21.4	26.7	42.9	38.5	46.2	35.7	36.4	40.0

(見通し)

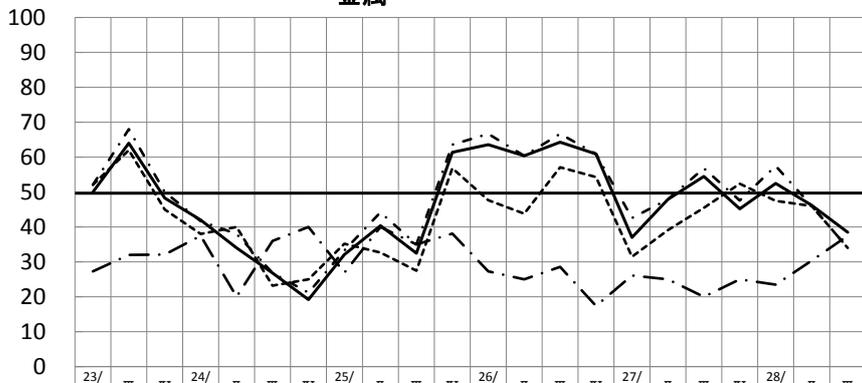
化学



	23/II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II	III
— 企業景気	42.9	41.3	41.3	42.5	44.1	52.4	40.9	40.5	50.0	42.5	44.7	50.0	52.6	42.1	55.6	37.5	40.9	45.5	55.0	57.5	50.0	39.5
- - 生産加工量・販売量	38.1	41.3	40.9	42.1	46.9	50.0	39.1	45.5	57.5	42.5	44.4	54.5	57.9	44.7	59.4	36.8	43.2	45.2	55.0	57.9	50.0	42.1
... 経常利益	42.9	34.8	41.3	50.0	43.8	42.9	32.6	42.9	42.5	37.5	44.7	47.7	65.8	44.7	47.2	34.2	36.4	47.6	52.5	57.5	42.1	39.5
- . 設備投資	20.0	27.3	17.4	5.3	21.4	31.6	18.2	9.5	26.3	0.0	11.1	19.0	17.6	26.3	33.3	22.2	33.3	41.2	40.0	29.4	26.7	15.4

(見通し)

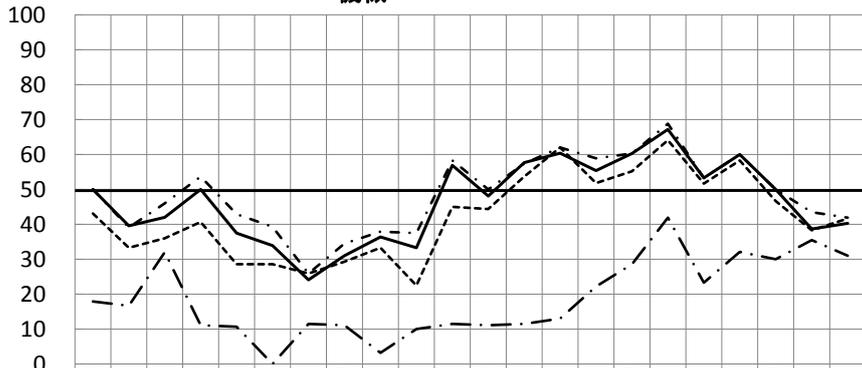
金属



	23/II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II	III
— 企業景気	50.0	64.0	48.3	42.0	34.0	26.8	19.2	32.1	40.4	32.5	61.4	63.6	60.4	64.3	60.9	37.0	47.9	54.5	45.2	52.5	46.2	38.5
- - 生産加工量・販売量	52.1	68.0	50.0	41.7	38.0	26.8	21.2	33.3	44.2	35.0	63.6	66.7	60.4	66.7	60.9	42.6	47.9	56.8	47.6	57.5	46.0	34.0
... 経常利益	52.1	62.0	45.0	38.0	40.0	23.2	25.0	35.2	32.7	27.5	56.8	47.7	43.8	57.1	54.3	31.5	39.1	45.5	52.4	47.5	46.0	34.0
- . 設備投資	27.3	32.0	32.1	37.5	20.0	36.0	40.0	26.9	40.0	35.0	38.1	27.3	25.0	28.6	17.4	26.1	25.0	20.0	25.0	23.5	30.4	37.5

(見通し)

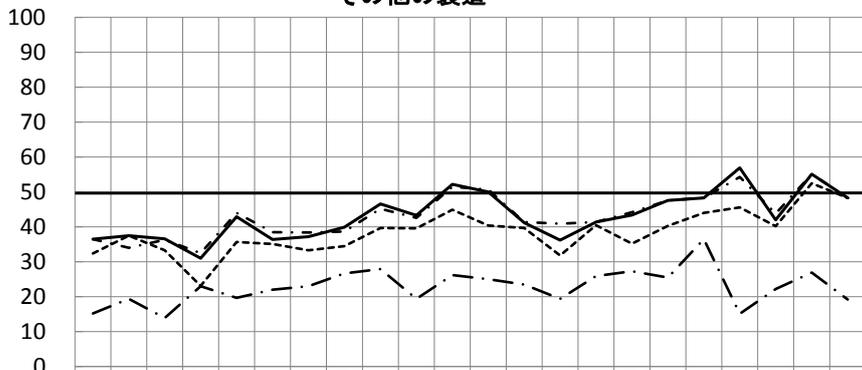
機械



	23/II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II	III
— 企業景気	50.0	39.6	42.0	50.0	37.5	33.9	24.1	31.0	36.4	33.3	56.9	48.1	57.7	60.4	55.4	60.3	67.2	53.3	60.0	50.0	38.7	40.3
··· 生産加工量・販売量	50.0	39.1	46.0	53.7	42.9	39.3	25.9	34.5	37.9	37.5	58.3	50.0	57.4	62.0	58.9	60.3	68.8	53.3	60.0	50.0	43.5	41.9
--- 経常利益	43.1	33.3	36.0	40.7	28.6	28.6	25.9	29.3	33.3	22.5	45.0	44.4	53.7	62.0	51.8	55.2	64.1	51.7	58.3	46.7	38.3	41.7
- · 設備投資	17.9	16.7	32.0	11.1	10.7	0.0	11.5	11.1	3.2	10.0	11.5	11.1	11.5	13.0	22.2	28.6	41.9	23.3	32.1	30.0	35.5	31.0

(見通し)

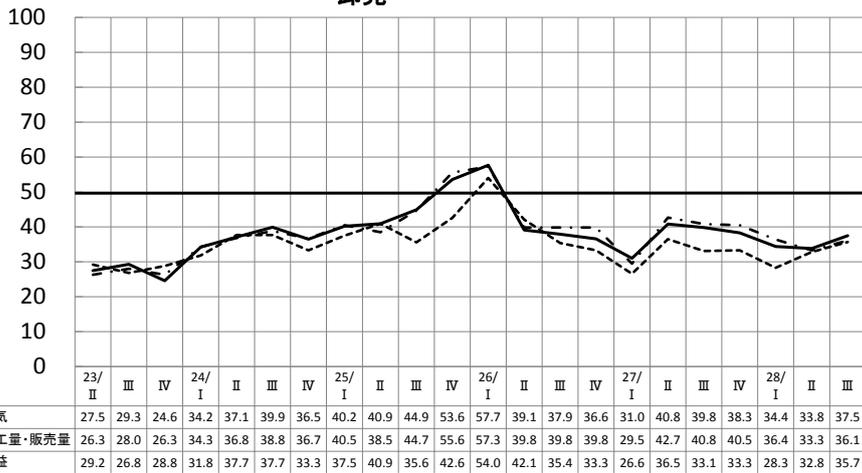
その他の製造



	23/II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II	III
— 企業景気	36.5	37.5	36.6	31.0	42.9	36.4	37.2	39.9	46.6	43.3	52.2	50.0	41.2	36.2	41.4	43.4	47.6	48.3	56.9	42.0	55.1	48.3
··· 生産加工量・販売量	36.5	34.0	36.3	32.5	44.0	38.5	38.4	38.7	45.2	42.6	51.5	50.7	41.4	40.9	41.4	44.2	47.6	48.3	54.3	43.8	55.1	48.3
--- 経常利益	32.4	37.5	33.3	23.1	35.7	35.1	33.3	34.5	39.7	39.6	44.9	40.4	39.7	31.8	40.5	35.2	40.3	44.0	45.6	40.2	52.5	48.3
- · 設備投資	15.2	19.4	13.9	23.0	19.7	22.0	23.0	26.7	27.9	19.4	26.2	25.0	23.5	19.4	25.9	27.3	25.5	36.5	15.1	22.2	26.9	19.2

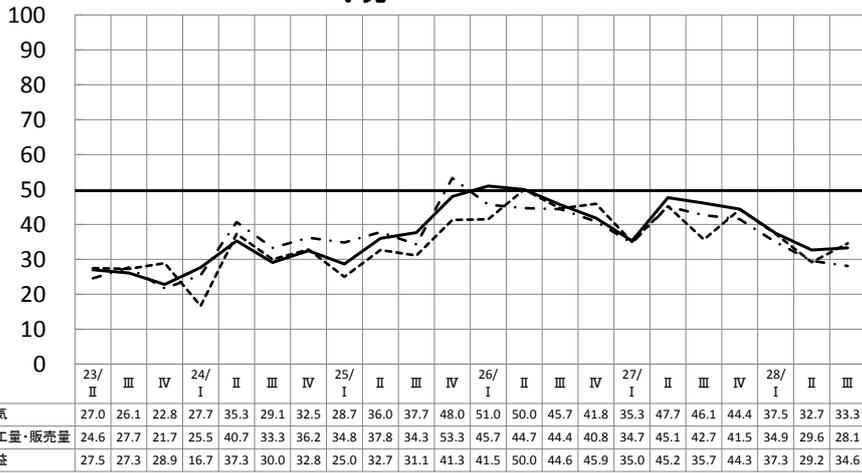
(見通し)

卸売



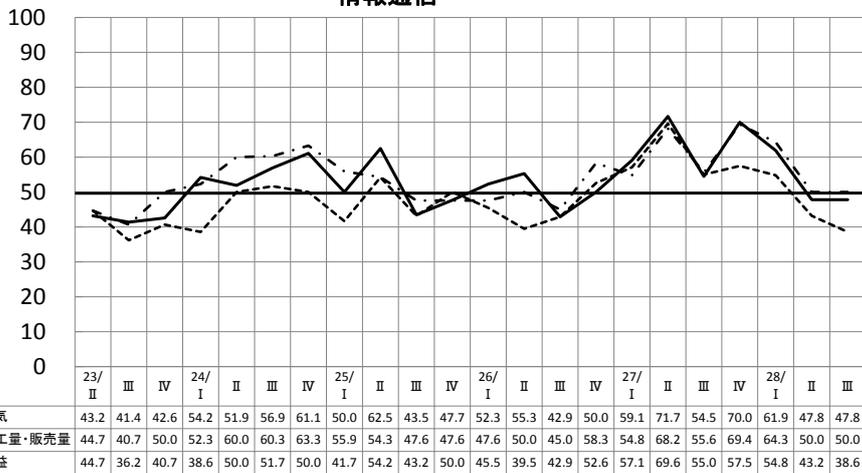
(見通し)

小売



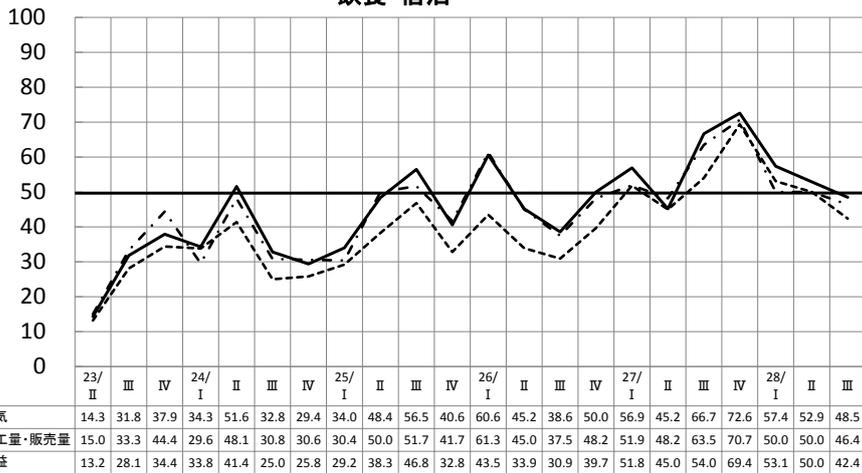
(見通し)

情報通信



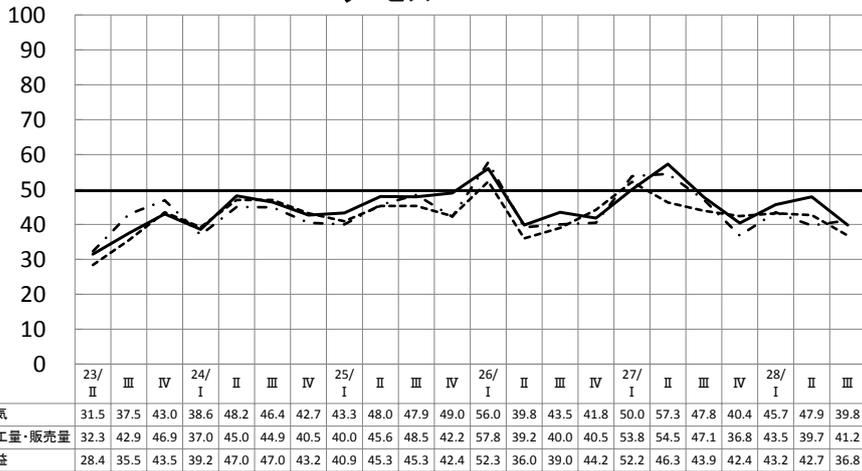
(見通し)

飲食・宿泊



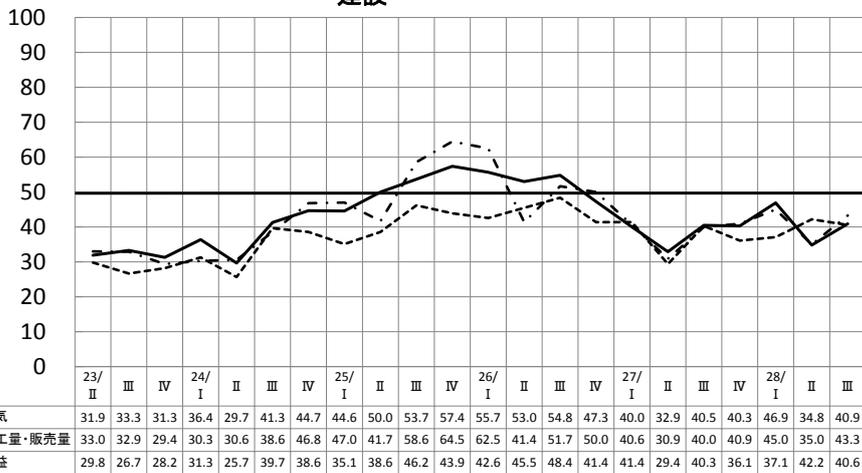
(見通し)

サービス



(見通し)

建設



(見通し)

調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	16
1. 企業景気.....	16
2. 生産加工量・販売量.....	18
3. 経常利益.....	20
4. 製品・加工単価, 販売単価.....	22
5. 仕入単価.....	24
6. 製品・商品在庫量.....	26
7. 雇用人員.....	28
8. 資金繰り.....	30
9. 同業他社との競争.....	32
10. 受注残.....	34
11. 生産設備.....	35
12. 設備投資.....	36
(2) 当面の経営戦略について.....	37
(3) 経営上の不安要素について.....	46
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	56

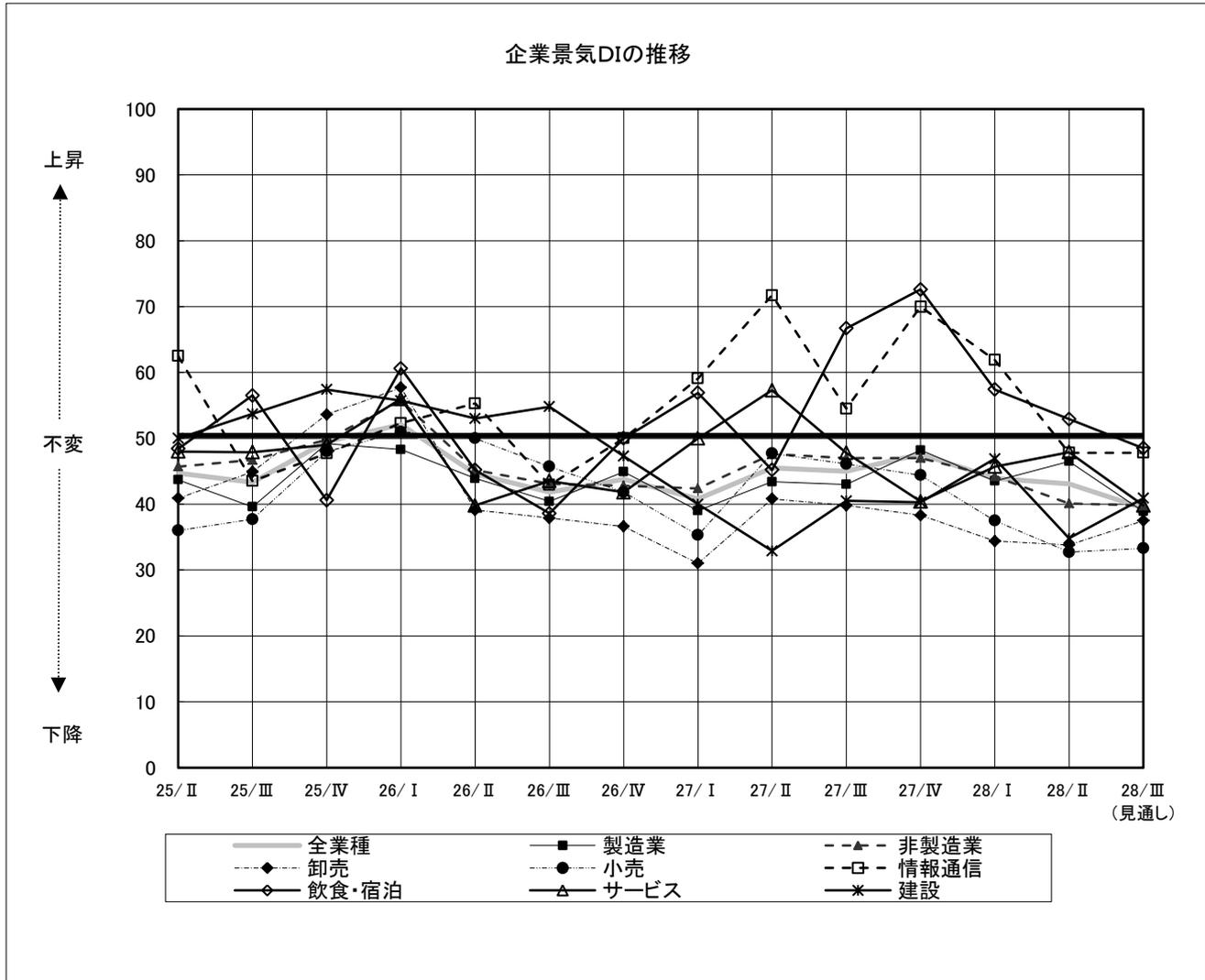
注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「△」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが上昇していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

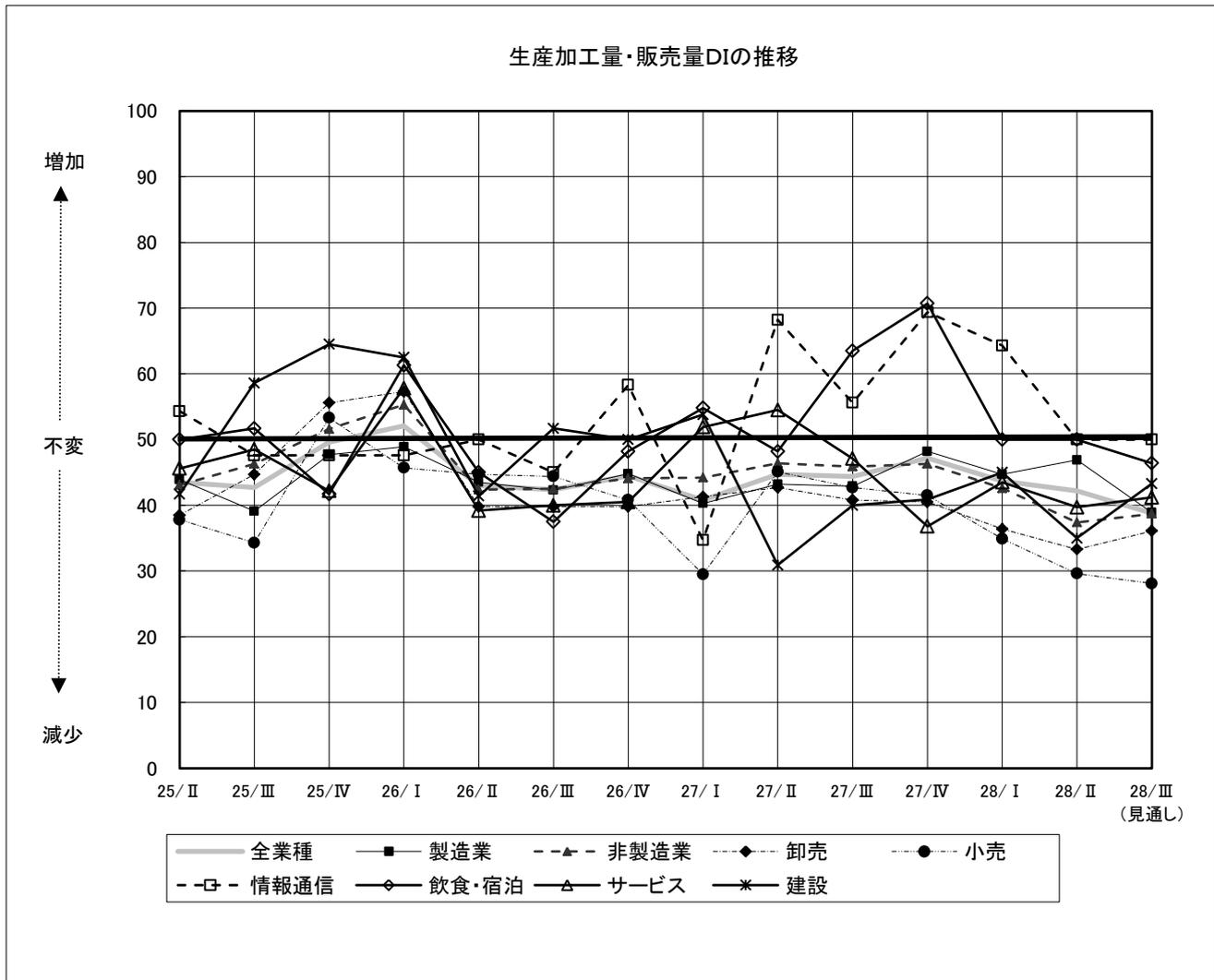
1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)



2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）



3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

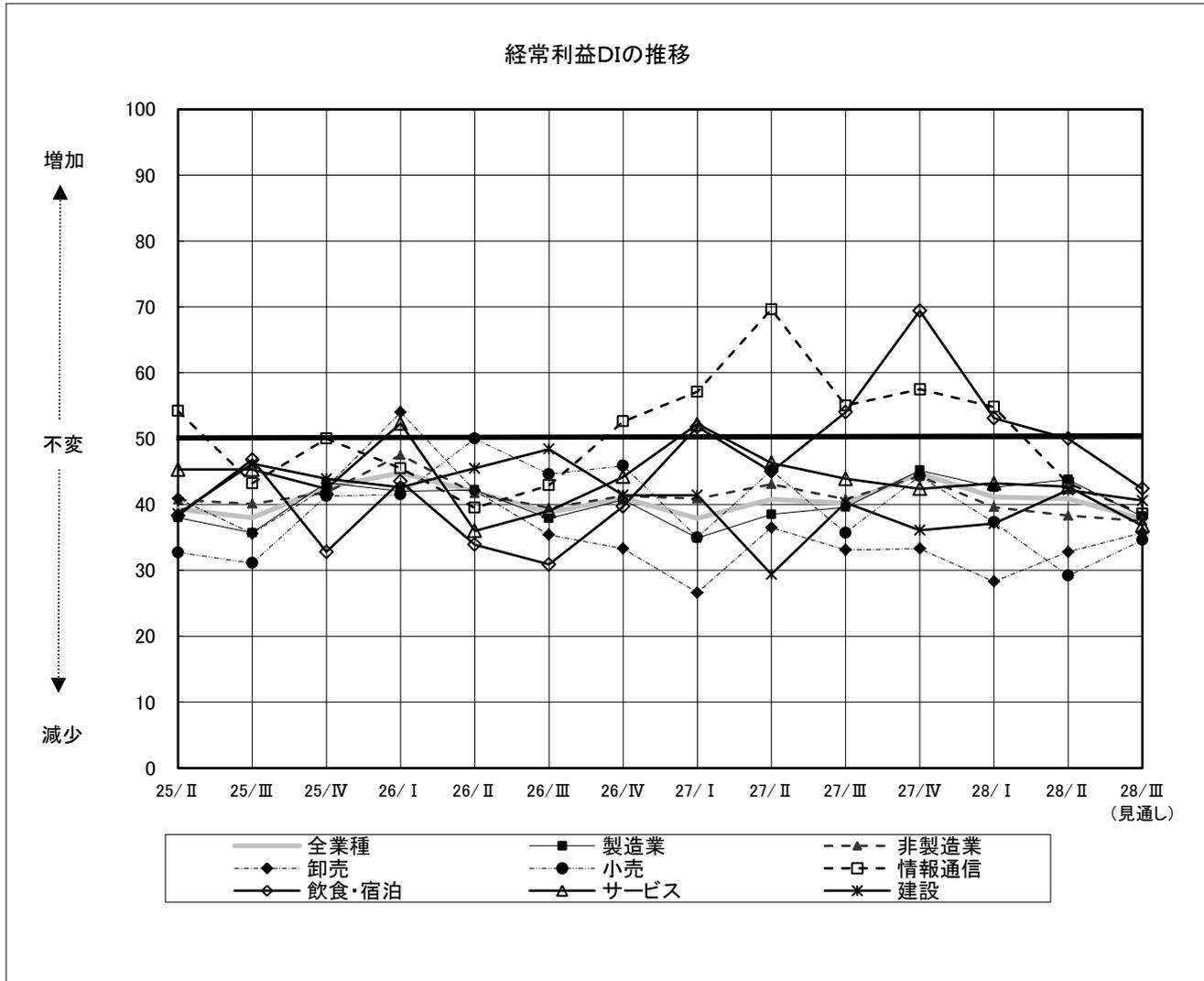


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

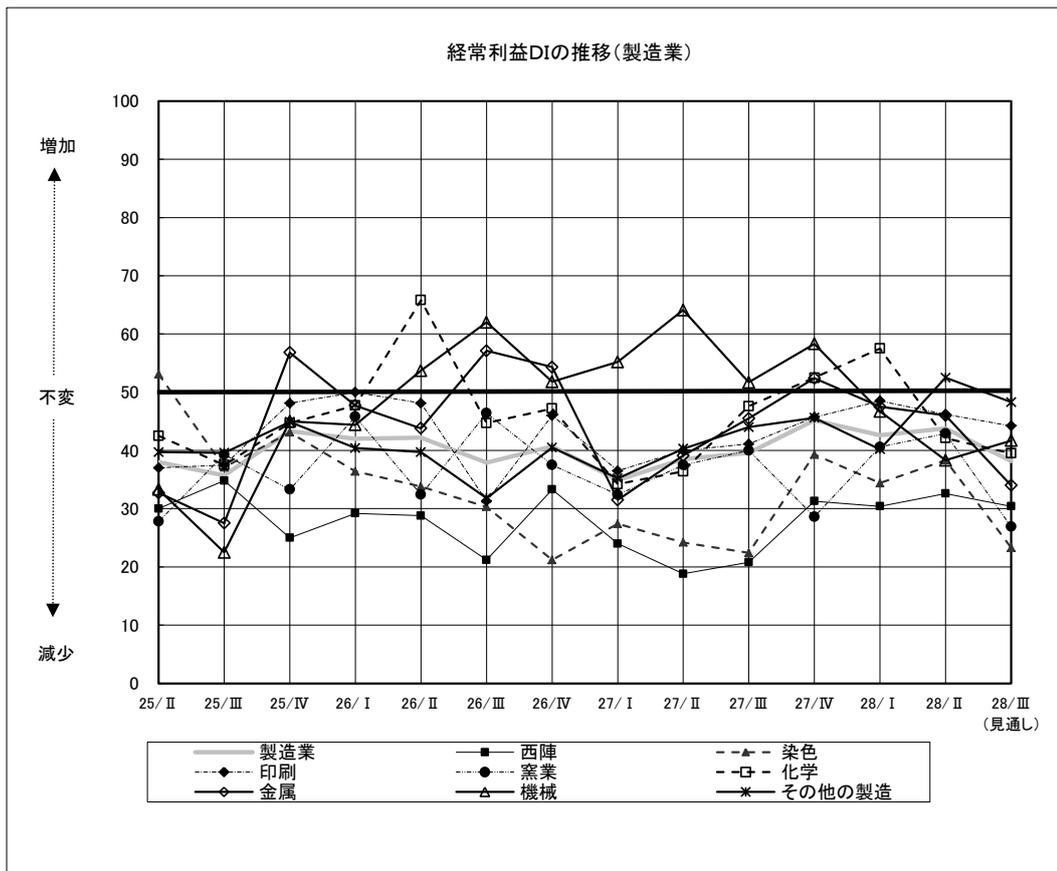


表3. 経常利益DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	41.1	40.9	▼ 0.2	37.8
製造業	42.6	43.8	△ 1.2	38.2
西陣	30.4	32.6	△ 2.2	30.4
染色	34.4	38.3	△ 3.9	23.3
印刷	48.5	46.2	▼ 2.3	44.2
窯業	40.6	42.9	△ 2.3	26.9
化学	57.5	42.1	▼ 15.4	39.5
金属	47.5	46.0	▼ 1.5	34.0
機械	46.7	38.3	▼ 8.4	41.7
その他の製造	40.2	52.5	△ 12.3	48.3
非製造業	39.6	38.3	▼ 1.3	37.5
卸売	28.3	32.8	△ 4.5	35.7
小売	37.3	29.2	▼ 8.1	34.6
情報通信	54.8	43.2	▼ 11.6	38.6
飲食・宿泊	53.1	50.0	▼ 3.1	42.4
サービス	43.2	42.7	▼ 0.5	36.8
建設	37.1	42.2	△ 5.1	40.6
観光関連	51.9	46.3	▼ 5.6	42.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

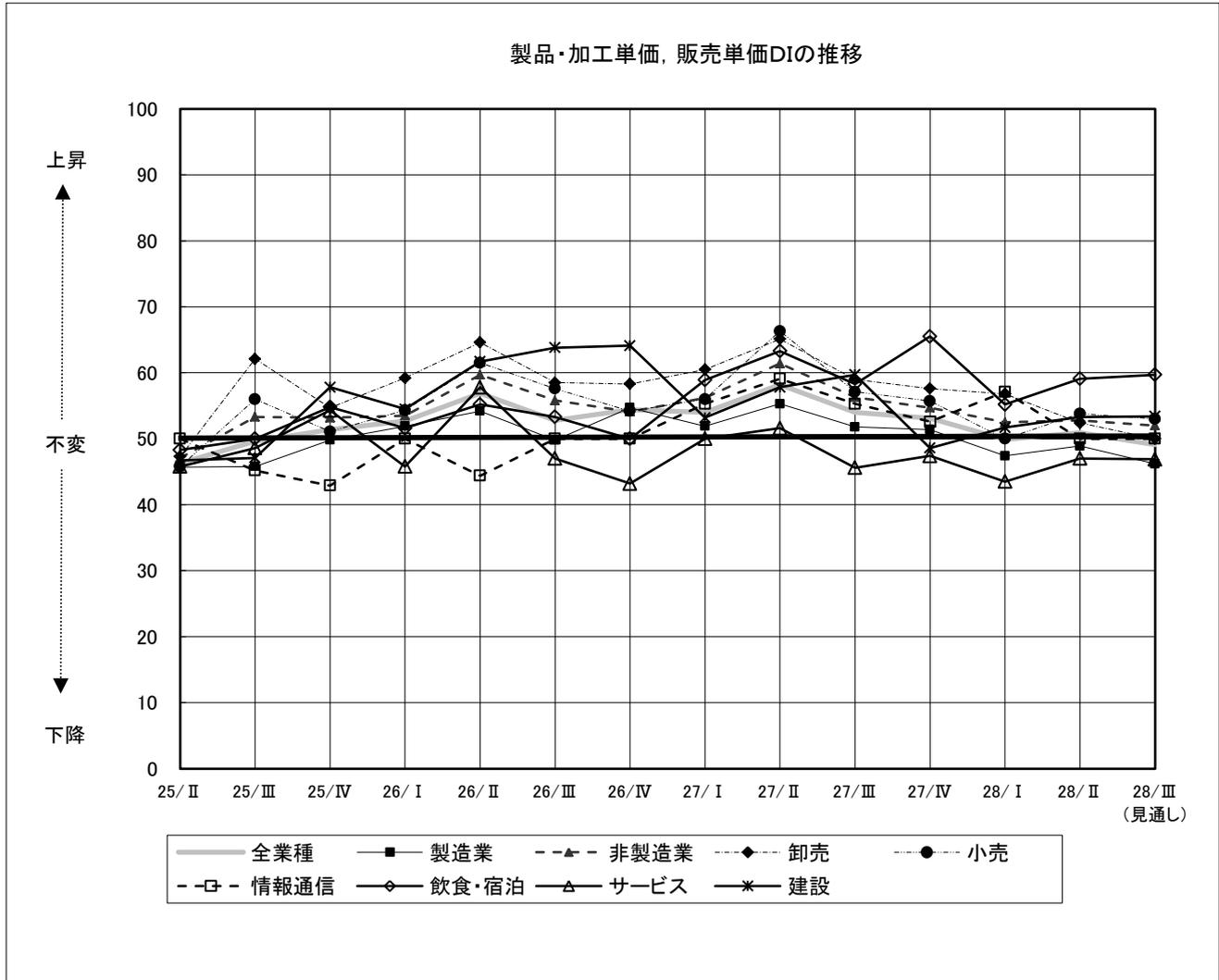


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

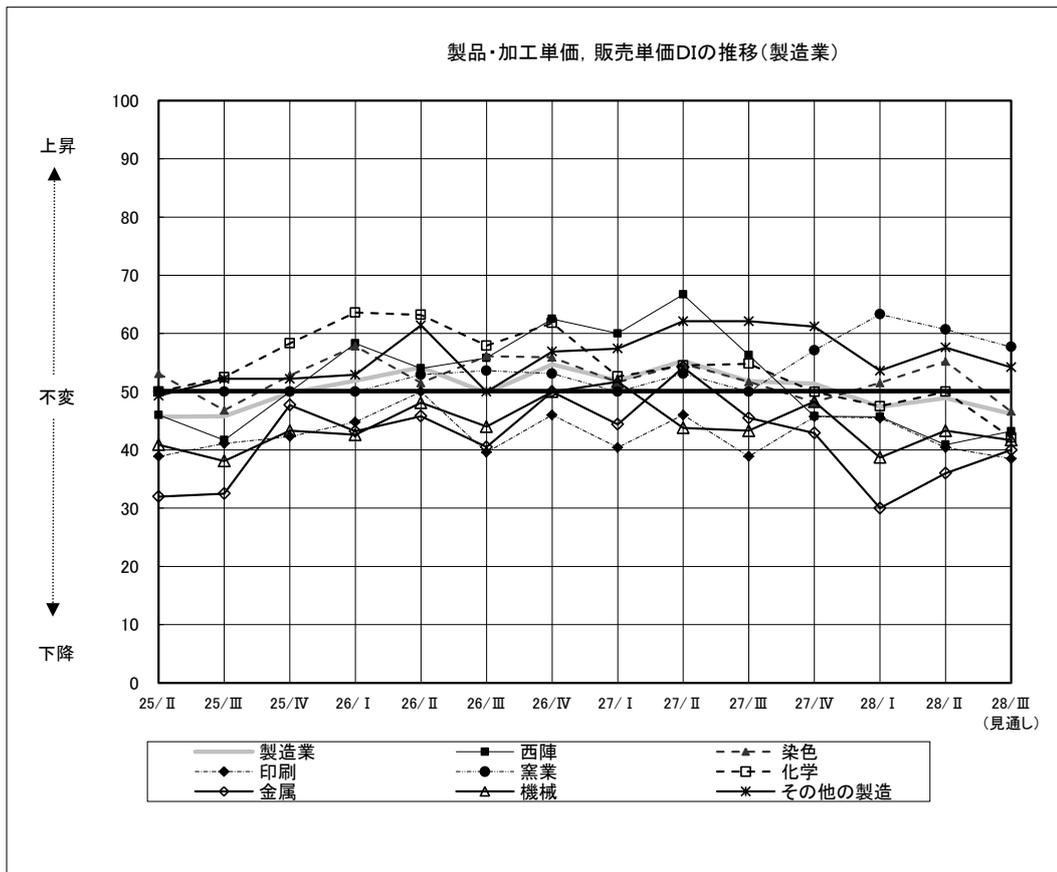


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	49.9	50.9	△ 1.0	49.1	▼ 1.8
製造業	47.4	48.9	△ 1.5	46.2	▼ 2.7
西陣	45.7	40.9	▼ 4.8	43.2	△ 2.3
染色	51.5	55.2	△ 3.7	46.6	▼ 8.6
印刷	45.5	40.4	▼ 5.1	38.5	▼ 1.9
窯業	63.3	60.7	▼ 2.6	57.7	▼ 3.0
化学	47.5	50.0	△ 2.5	42.1	▼ 7.9
金属	30.0	36.0	△ 6.0	40.0	△ 4.0
機械	38.7	43.3	△ 4.6	41.7	▼ 1.6
その他の製造	53.6	57.6	△ 4.0	54.2	▼ 3.4
非製造業	52.5	52.8	△ 0.3	52.0	▼ 0.8
卸売	56.8	52.4	▼ 4.4	50.0	▼ 2.4
小売	50.0	53.8	△ 3.8	53.0	▼ 0.8
情報通信	57.1	50.0	▼ 7.1	50.0	0.0
飲食・宿泊	55.2	59.1	△ 3.9	59.7	△ 0.6
サービス	43.5	47.0	△ 3.5	46.9	▼ 0.1
建設	51.7	53.3	△ 1.6	53.4	△ 0.1
観光関連	60.4	59.6	▼ 0.8	58.0	▼ 1.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

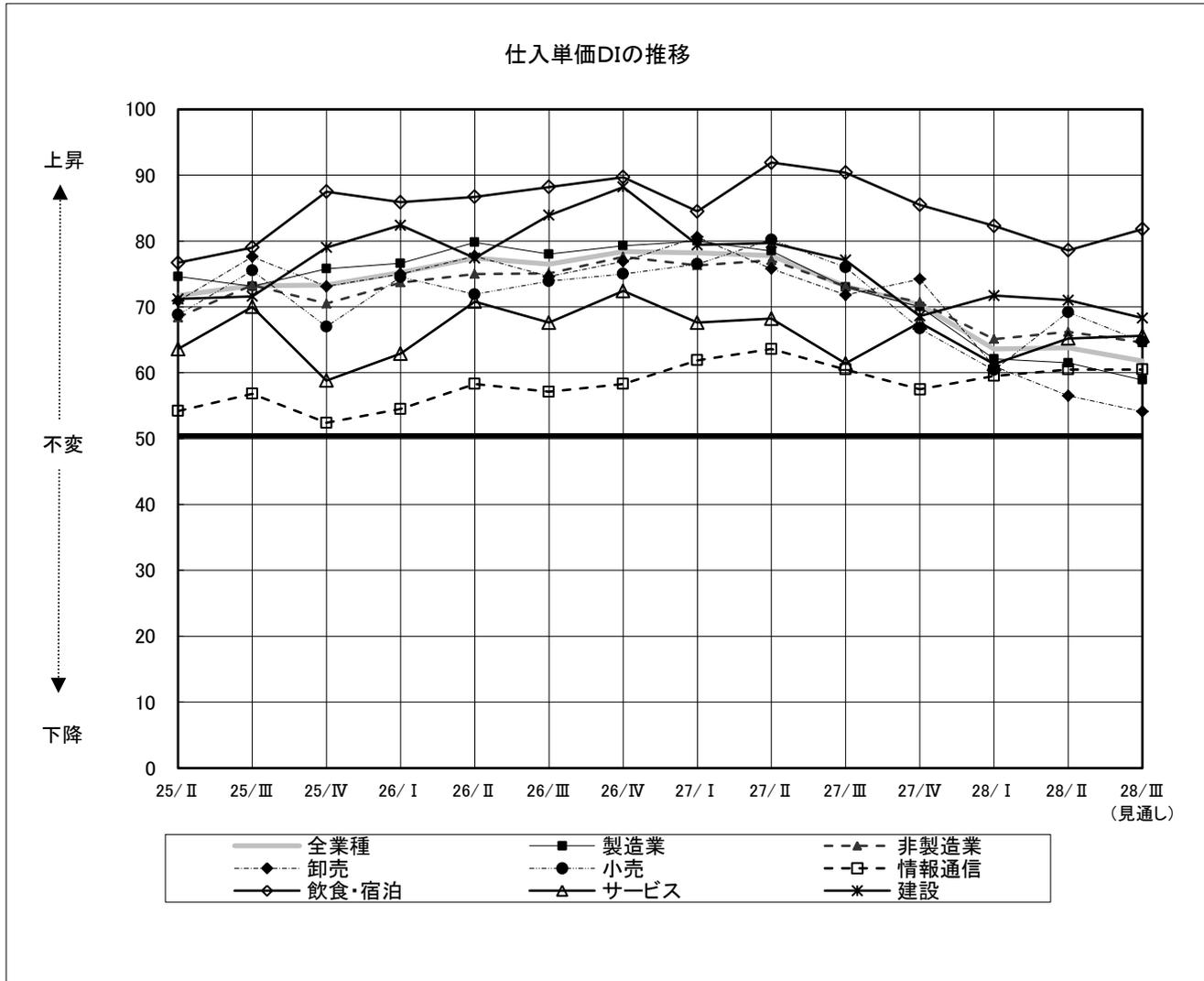


図 10. 仕入単価DIの推移（製造業）

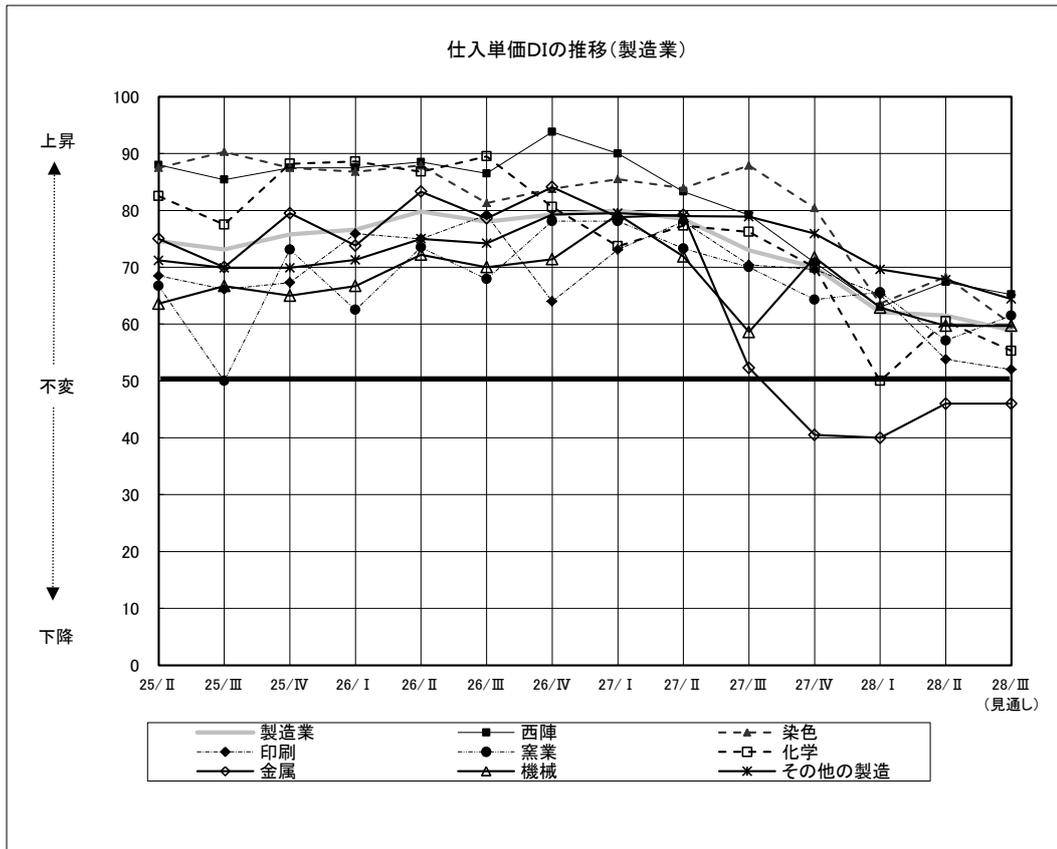


表 5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	63.6	63.8	△ 0.2	61.8 ▼ 2.0
製造業	62.1	61.5	▼ 0.6	58.9 ▼ 2.6
西陣	63.0	67.4	△ 4.4	65.2 ▼ 2.2
染色	63.6	68.3	△ 4.7	60.0 ▼ 8.3
印刷	65.2	53.8	▼ 11.4	52.0 ▼ 1.8
窯業	65.6	57.1	▼ 8.5	61.5 △ 4.4
化学	50.0	60.5	△ 10.5	55.3 ▼ 5.2
金属	40.0	46.0	△ 6.0	46.0 0.0
機械	62.9	59.7	▼ 3.2	59.7 0.0
その他の製造	69.6	67.8	▼ 1.8	64.4 ▼ 3.4
非製造業	65.1	66.2	△ 1.1	64.6 ▼ 1.6
卸売	61.0	56.5	▼ 4.5	54.1 ▼ 2.4
小売	60.4	69.2	△ 8.8	64.7 ▼ 4.5
情報通信	59.5	60.5	△ 1.0	60.5 0.0
飲食・宿泊	82.3	78.6	▼ 3.7	81.8 △ 3.2
サービス	61.3	65.2	△ 3.9	65.6 △ 0.4
建設	71.7	71.0	▼ 0.7	68.3 ▼ 2.7
観光関連	77.8	71.3	▼ 6.5	71.2 ▼ 0.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

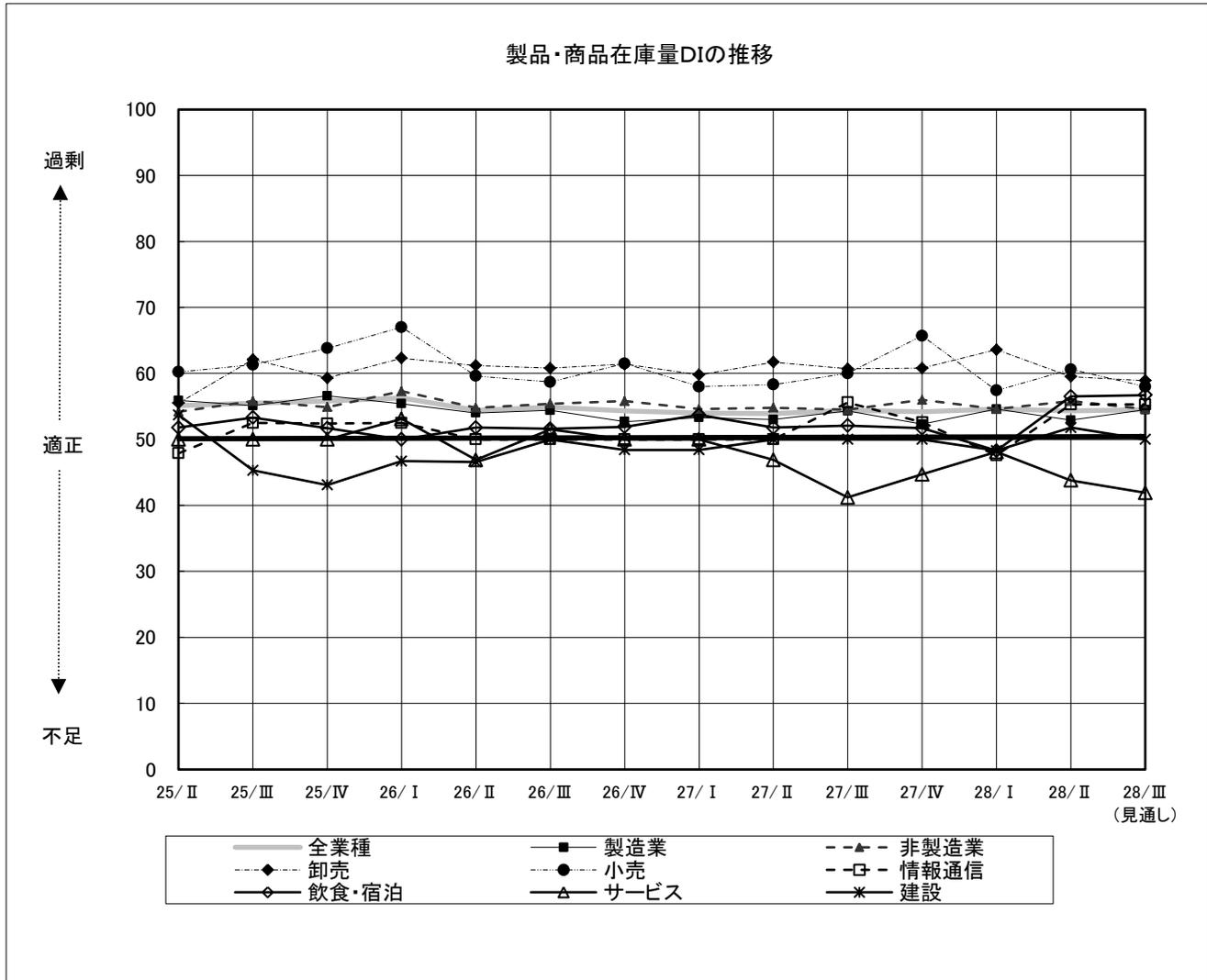


図 12. 製品・商品在庫量DIの推移（製造業）

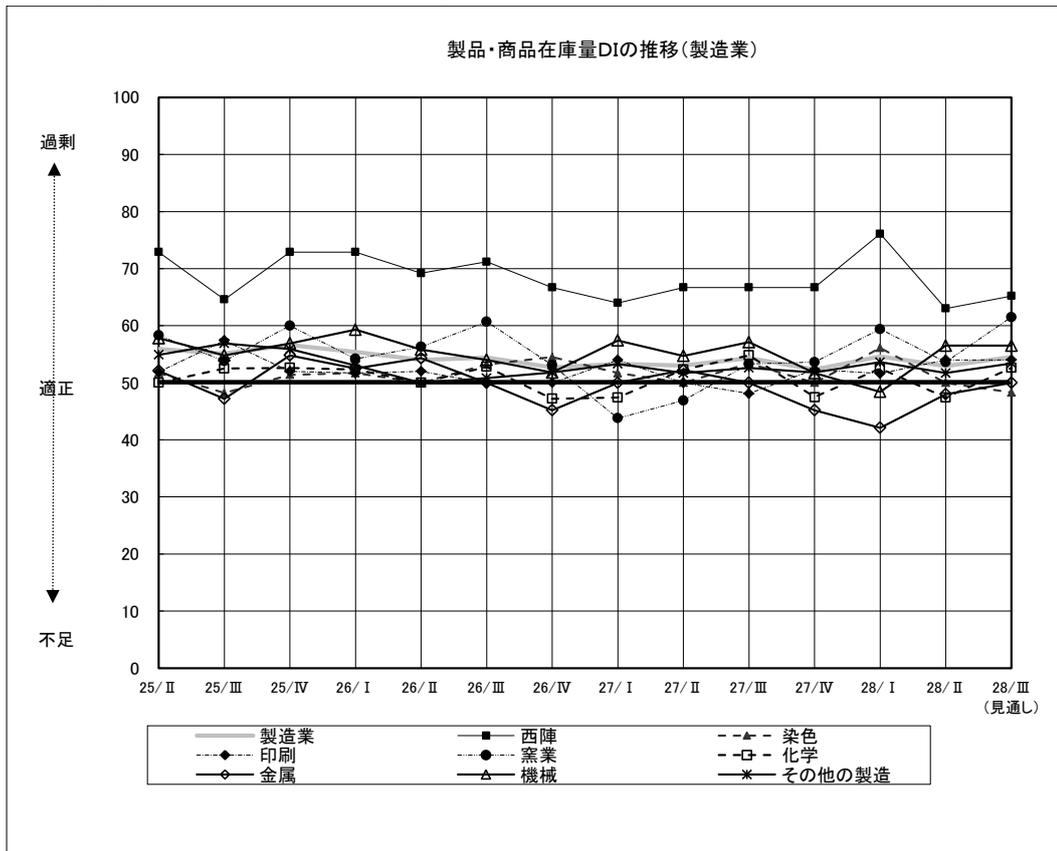


表 6. 製品・商品在庫量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比		今期比	
全業種	54.6	54.3	▼ 0.3	54.5	△ 0.2
製造業	54.6	52.9	▼ 1.7	54.5	△ 1.6
西陣	76.1	63.0	▼ 13.1	65.2	△ 2.2
染色	56.1	50.0	▼ 6.1	48.3	▼ 1.7
印刷	51.6	54.0	△ 2.4	54.0	0.0
窯業	59.4	53.6	▼ 5.8	61.5	△ 7.9
化学	52.5	47.4	▼ 5.1	52.6	△ 5.2
金属	42.1	48.0	△ 5.9	50.0	△ 2.0
機械	48.4	56.5	△ 8.1	56.5	0.0
その他の製造	53.6	51.7	▼ 1.9	53.4	△ 1.7
非製造業	54.6	55.8	△ 1.2	54.6	▼ 1.2
卸売	63.6	59.5	▼ 4.1	58.9	▼ 0.6
小売	57.4	60.6	△ 3.2	58.0	▼ 2.6
情報通信	47.6	55.3	△ 7.7	55.3	0.0
飲食・宿泊	48.3	56.5	△ 8.2	56.7	△ 0.2
サービス	48.1	43.8	▼ 4.3	41.9	▼ 1.9
建設	48.3	51.8	△ 3.5	50.0	▼ 1.8
観光関連	55.8	55.9	△ 0.1	55.0	▼ 0.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移 (全体)

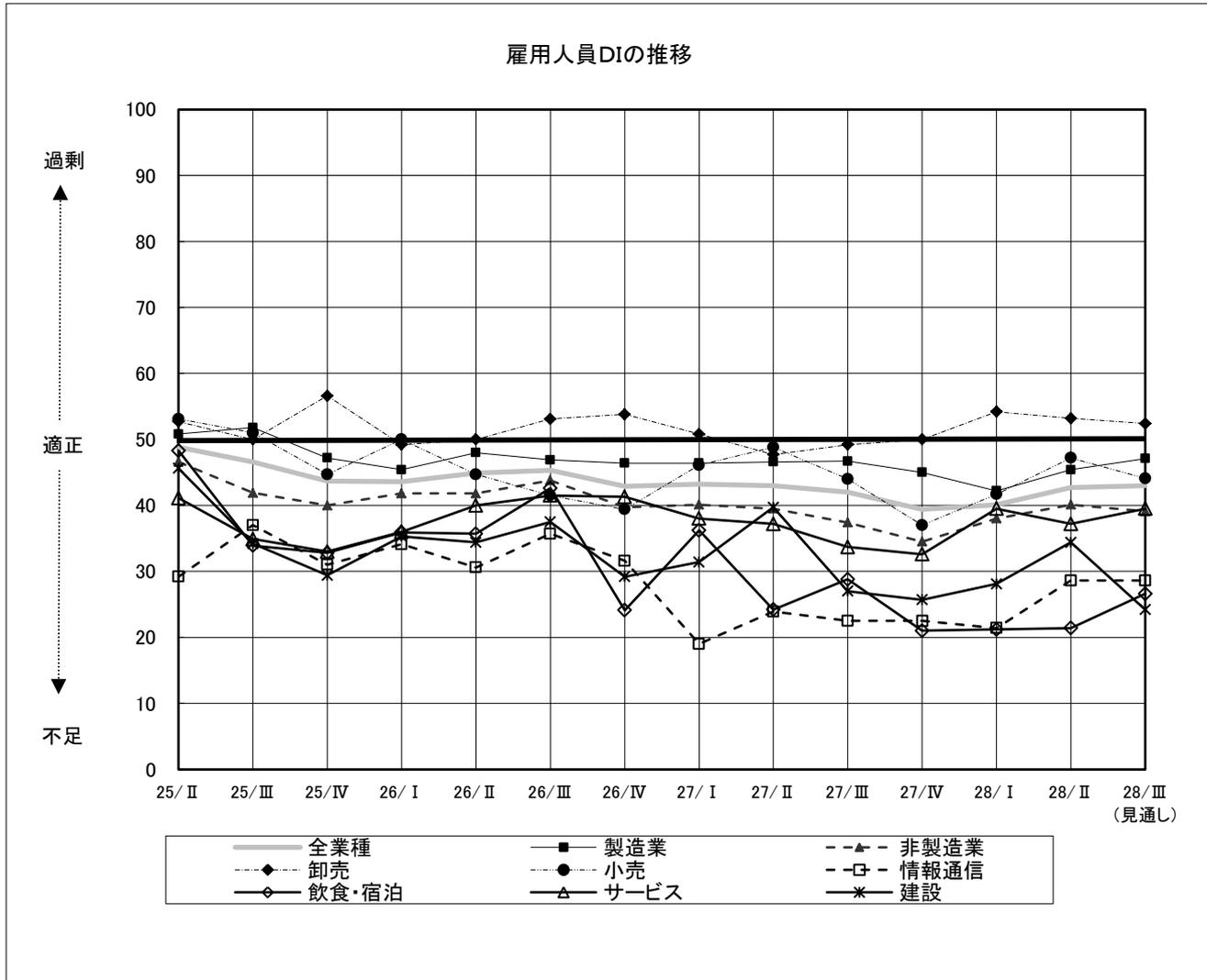


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

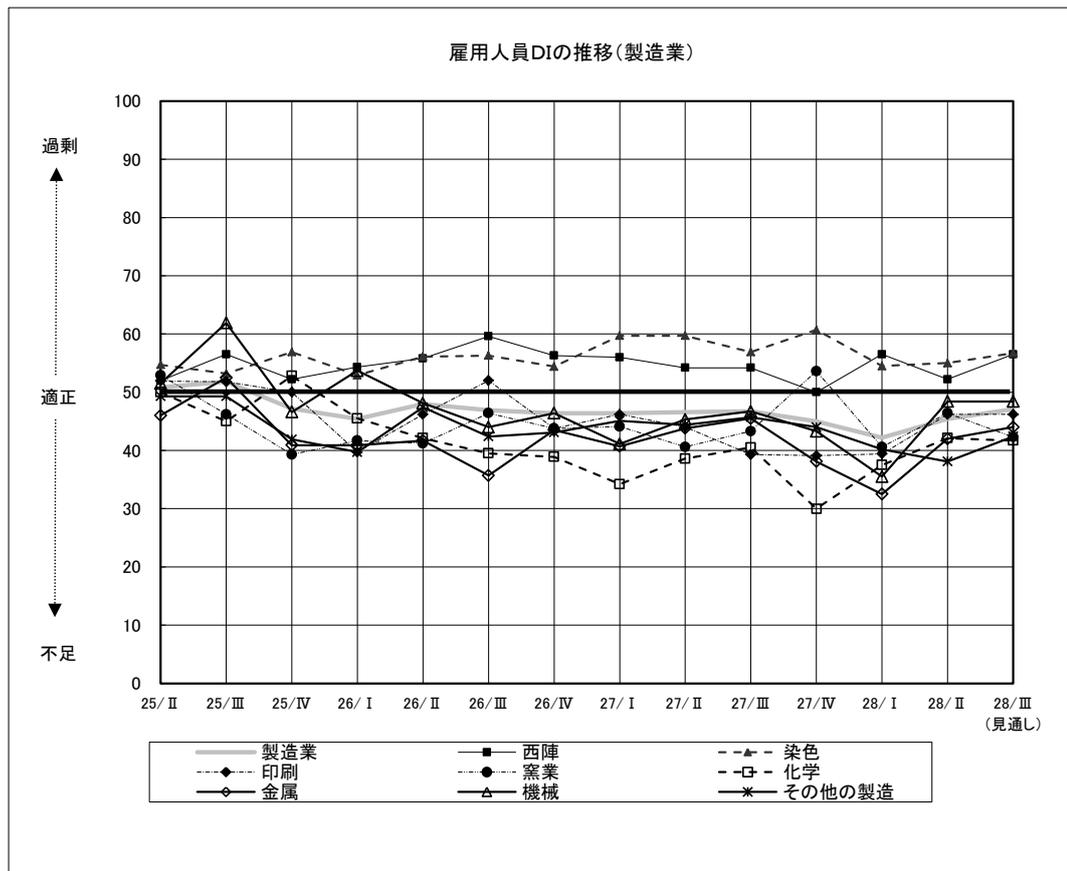


表7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	40.1	42.7	△ 2.6	43.0 △ 0.3
製造業	42.2	45.4	△ 3.2	47.1 △ 1.7
西陣	56.5	52.2	▼ 4.3	56.5 △ 4.3
染色	54.5	55.0	△ 0.5	56.7 △ 1.7
印刷	39.4	46.2	△ 6.8	46.2 0.0
窯業	40.6	46.4	△ 5.8	42.3 ▼ 4.1
化学	37.5	42.1	△ 4.6	41.7 ▼ 0.4
金属	32.5	42.0	△ 9.5	44.0 △ 2.0
機械	35.5	48.4	△ 12.9	48.4 0.0
その他の製造	40.2	38.1	▼ 2.1	42.4 △ 4.3
非製造業	38.0	40.1	△ 2.1	39.1 ▼ 1.0
卸売	54.2	53.2	▼ 1.0	52.4 ▼ 0.8
小売	41.7	47.2	△ 5.5	44.1 ▼ 3.1
情報通信	21.4	28.6	△ 7.2	28.6 0.0
飲食・宿泊	21.2	21.4	△ 0.2	26.6 △ 5.2
サービス	39.5	37.2	▼ 2.3	39.5 △ 2.3
建設	28.1	34.4	△ 6.3	24.2 ▼ 10.2
観光関連	28.6	27.8	▼ 0.8	32.4 △ 4.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

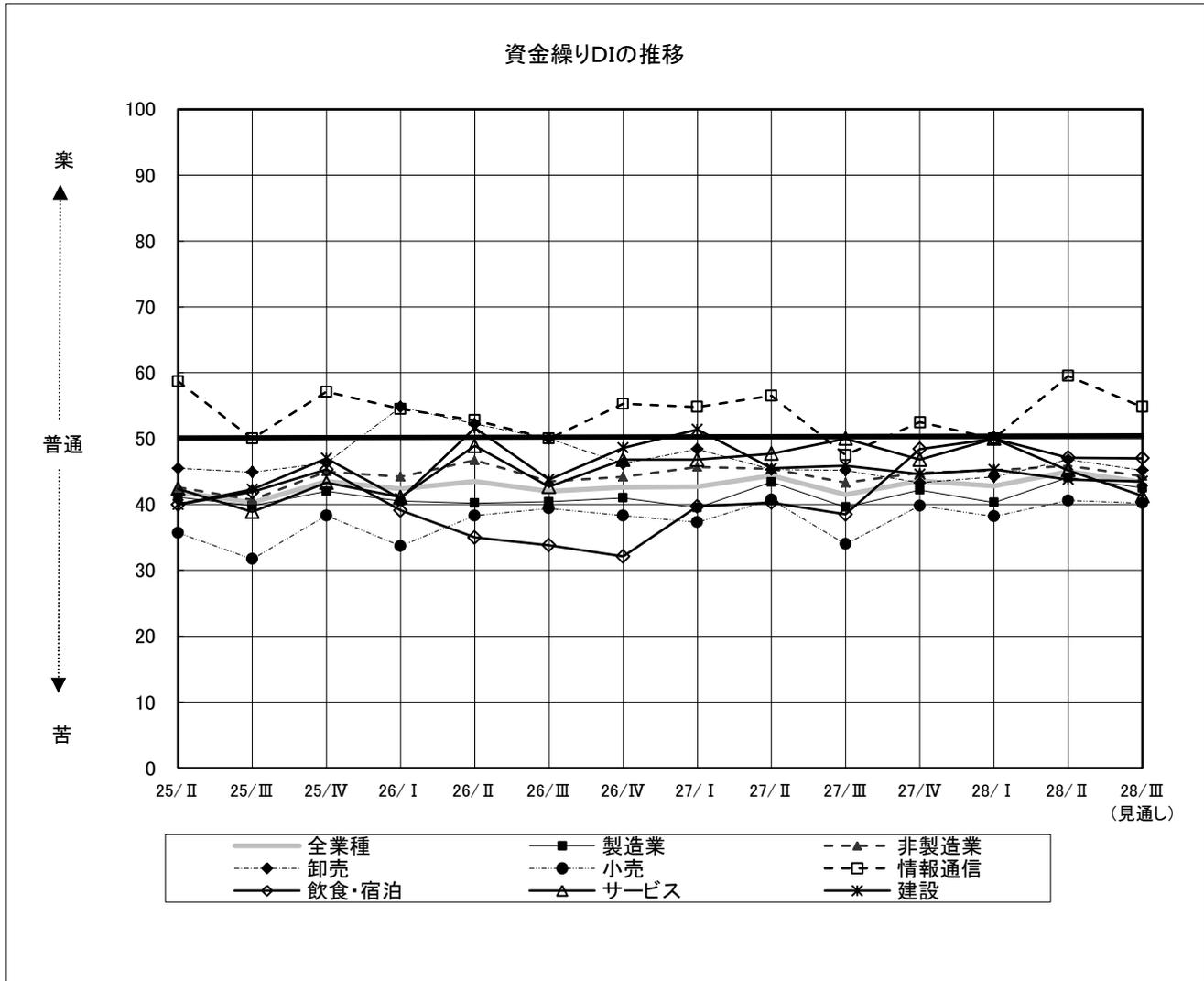


図 16. 資金繰り DI の推移 (製造業)

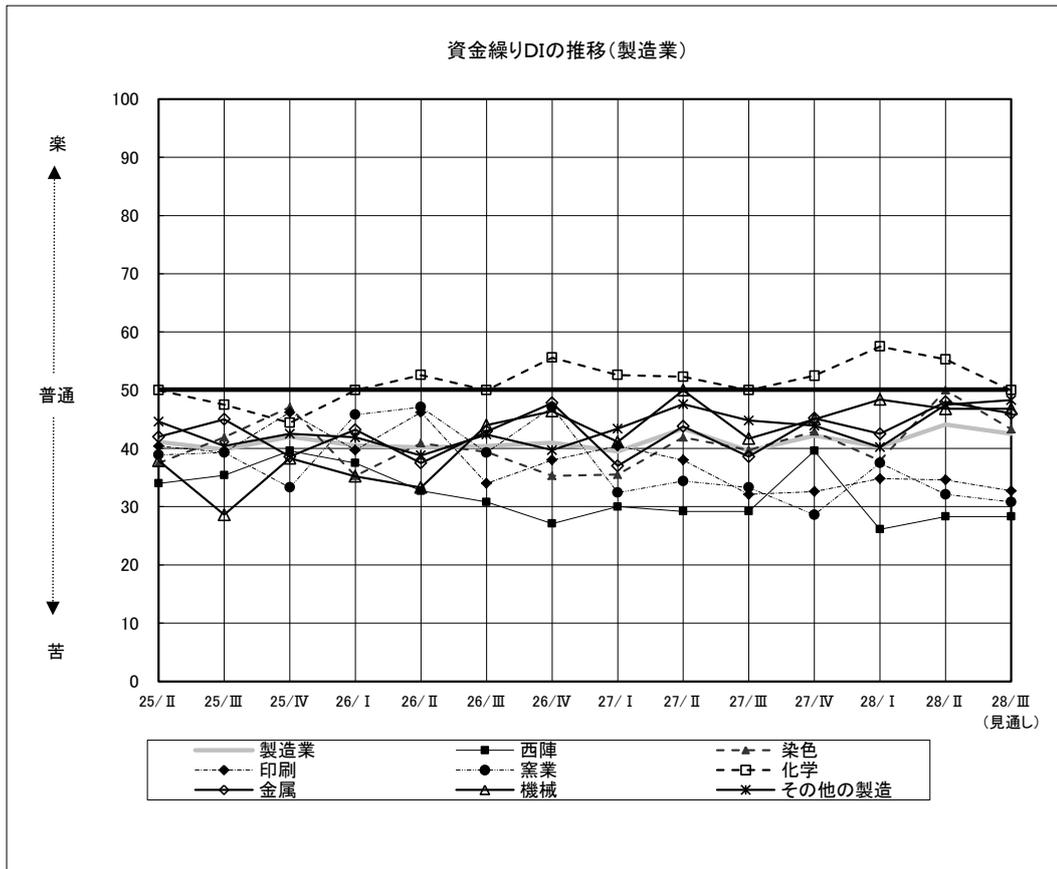


表 8. 資金繰り DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	42.8	45.0	△ 2.2	▼ 1.6
製造業	40.3	44.1	△ 3.8	▼ 1.6
西陣	26.1	28.3	△ 2.2	0.0
染色	37.9	50.0	△ 12.1	▼ 6.7
印刷	34.8	34.6	▼ 0.2	▼ 1.9
窯業	37.5	32.1	▼ 5.4	▼ 1.3
化学	57.5	55.3	▼ 2.2	▼ 5.3
金属	42.5	48.0	△ 5.5	▼ 2.0
機械	48.4	46.8	▼ 1.6	0.0
その他の製造	40.2	47.5	△ 7.3	△ 0.8
非製造業	45.2	45.9	△ 0.7	▼ 1.6
卸売	44.2	46.8	△ 2.6	▼ 1.6
小売	38.2	40.6	△ 2.4	▼ 0.4
情報通信	50.0	59.5	△ 9.5	▼ 4.7
飲食・宿泊	50.0	47.1	▼ 2.9	▼ 0.1
サービス	50.0	45.2	▼ 4.8	▼ 3.9
建設	45.3	43.8	▼ 1.5	▼ 0.3
観光関連	49.1	47.3	▼ 1.8	▼ 0.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移 (全体)

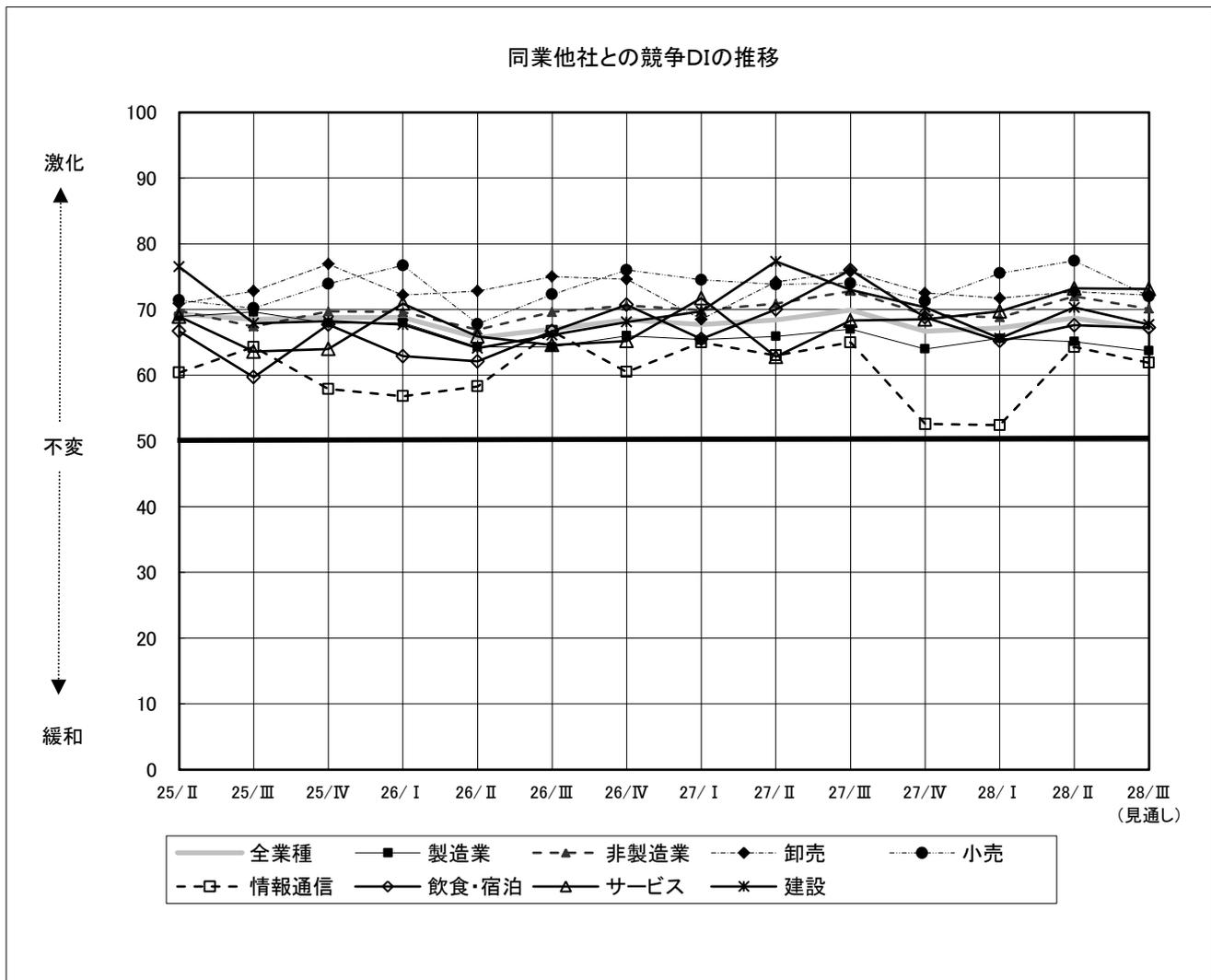


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

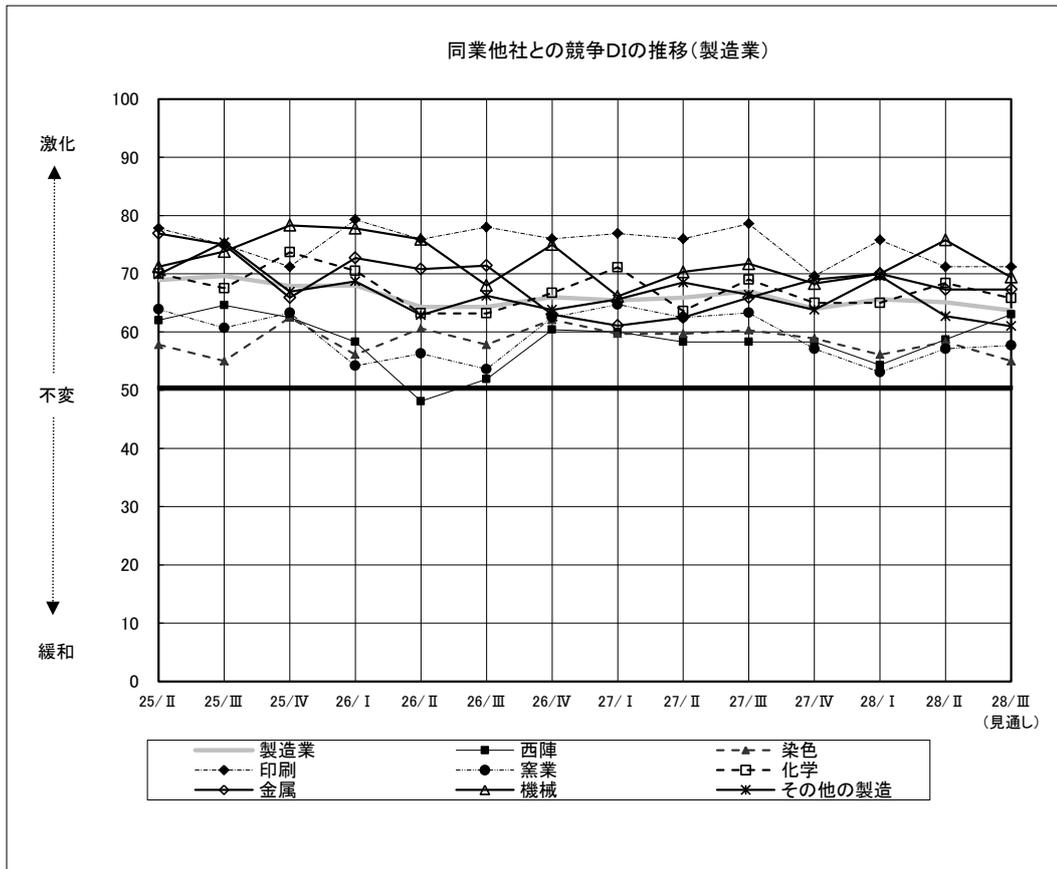


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	67.2	68.7	△ 1.5	67.0	▼ 1.7
製造業	65.6	65.1	▼ 0.5	63.7	▼ 1.4
西陣	54.3	58.7	△ 4.4	63.0	△ 4.3
染色	56.1	58.3	△ 2.2	55.0	▼ 3.3
印刷	75.8	71.2	▼ 4.6	71.2	0.0
窯業	53.1	57.1	△ 4.0	57.7	△ 0.6
化学	65.0	68.4	△ 3.4	65.8	▼ 2.6
金属	70.0	67.3	▼ 2.7	67.3	0.0
機械	70.0	75.8	△ 5.8	69.4	▼ 6.4
その他の製造	69.6	62.7	▼ 6.9	61.0	▼ 1.7
非製造業	68.8	72.0	△ 3.2	70.1	▼ 1.9
卸売	71.7	72.7	△ 1.0	72.2	▼ 0.5
小売	75.5	77.4	△ 1.9	72.0	▼ 5.4
情報通信	52.4	64.3	△ 11.9	61.9	▼ 2.4
飲食・宿泊	65.2	67.6	△ 2.4	67.2	▼ 0.4
サービス	69.7	73.2	△ 3.5	73.1	▼ 0.1
建設	65.6	70.3	△ 4.7	67.7	▼ 2.6
観光関連	67.0	73.1	△ 6.1	73.1	0.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

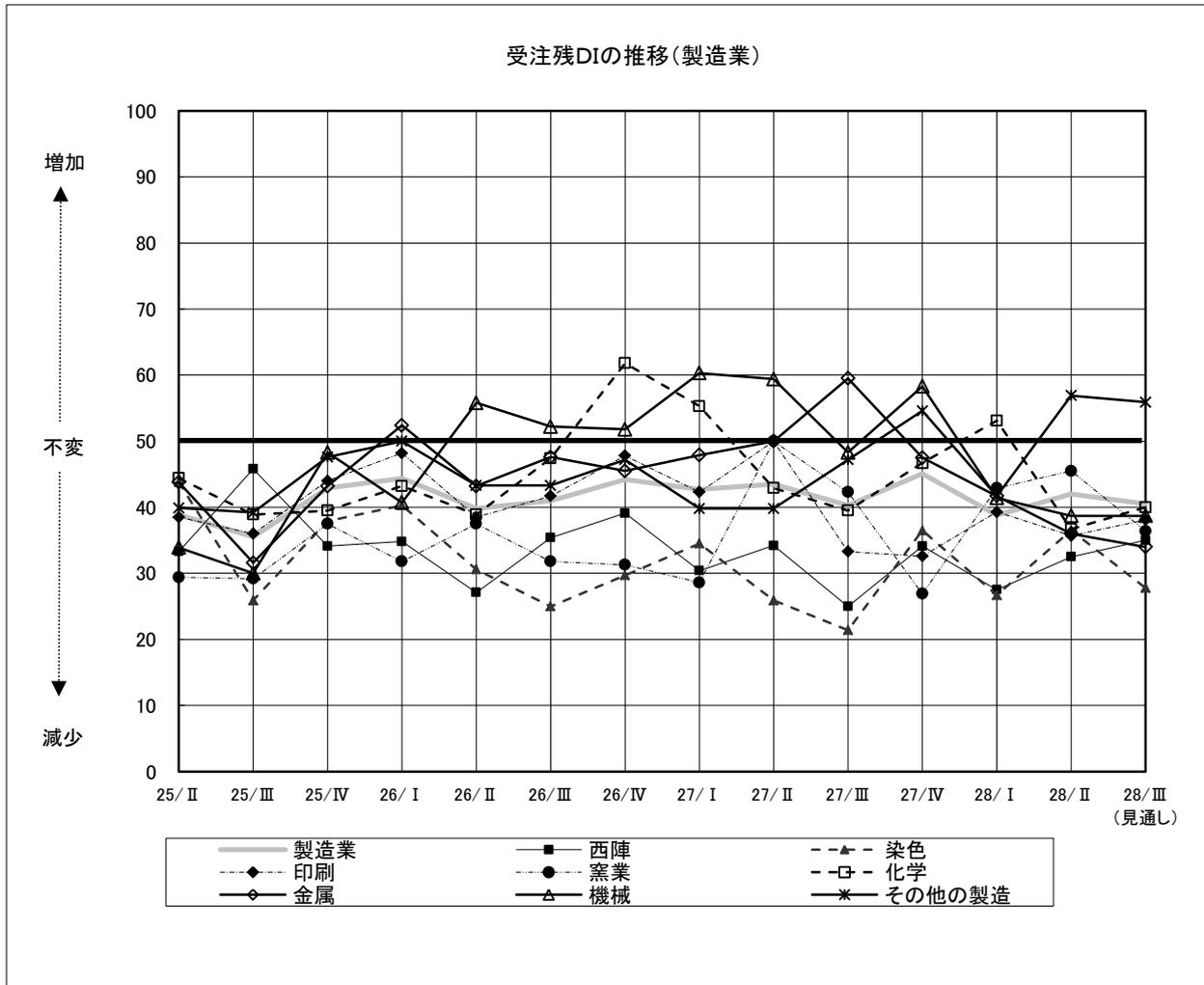


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	38.8	42.0	△ 3.2	▼ 1.5
西陣	27.5	32.5	△ 5.0	△ 2.5
染色	26.7	36.5	△ 9.8	▼ 8.7
印刷	39.3	35.7	▼ 3.6	△ 2.4
窯業	42.9	45.5	△ 2.6	▼ 9.1
化学	53.1	36.7	▼ 16.4	△ 3.3
金属	41.7	36.0	▼ 5.7	▼ 2.0
機械	41.4	38.7	▼ 2.7	0.0
その他の製造	41.7	56.9	△ 15.2	▼ 1.0
観光関連	42.5	53.3	△ 10.8	0.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

1 1. 生産設備

図 20. 生産設備DIの推移

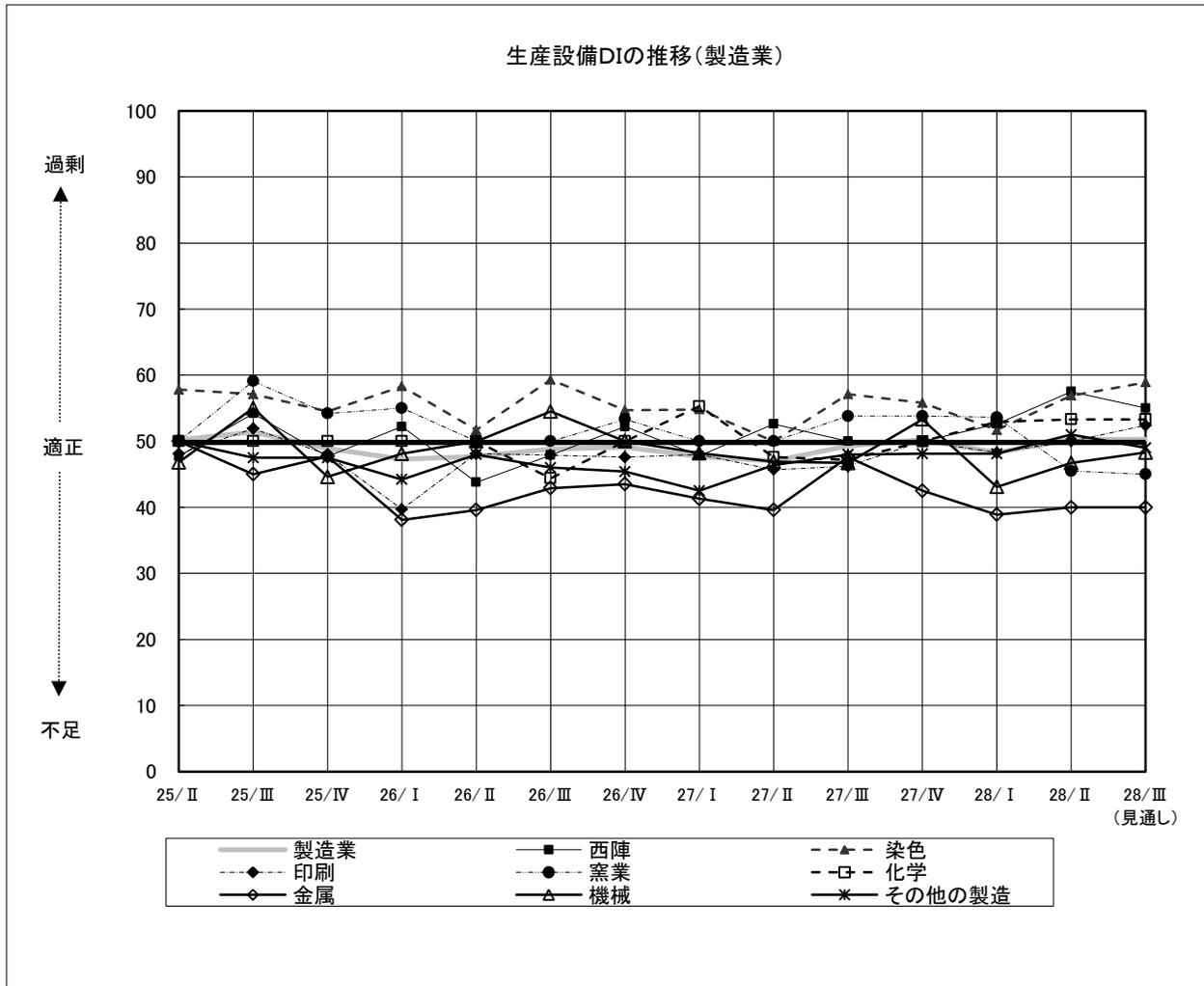


表 11. 生産設備DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比	今期比	前期比	今期比
製造業	48.3	50.2	△ 1.9	50.3	△ 0.1
西陣	52.6	57.5	△ 4.9	55.0	▼ 2.5
染色	51.7	56.9	△ 5.2	58.9	△ 2.0
印刷	48.3	50.0	△ 1.7	52.4	△ 2.4
窯業	53.6	45.5	▼ 8.1	45.0	▼ 0.5
化学	52.9	53.3	△ 0.4	53.3	0.0
金属	38.9	40.0	△ 1.1	40.0	0.0
機械	43.1	46.7	△ 3.6	48.3	△ 1.6
その他の製造	48.1	51.0	△ 2.9	49.0	▼ 2.0
観光関連	45.0	43.8	▼ 1.2	43.8	0.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

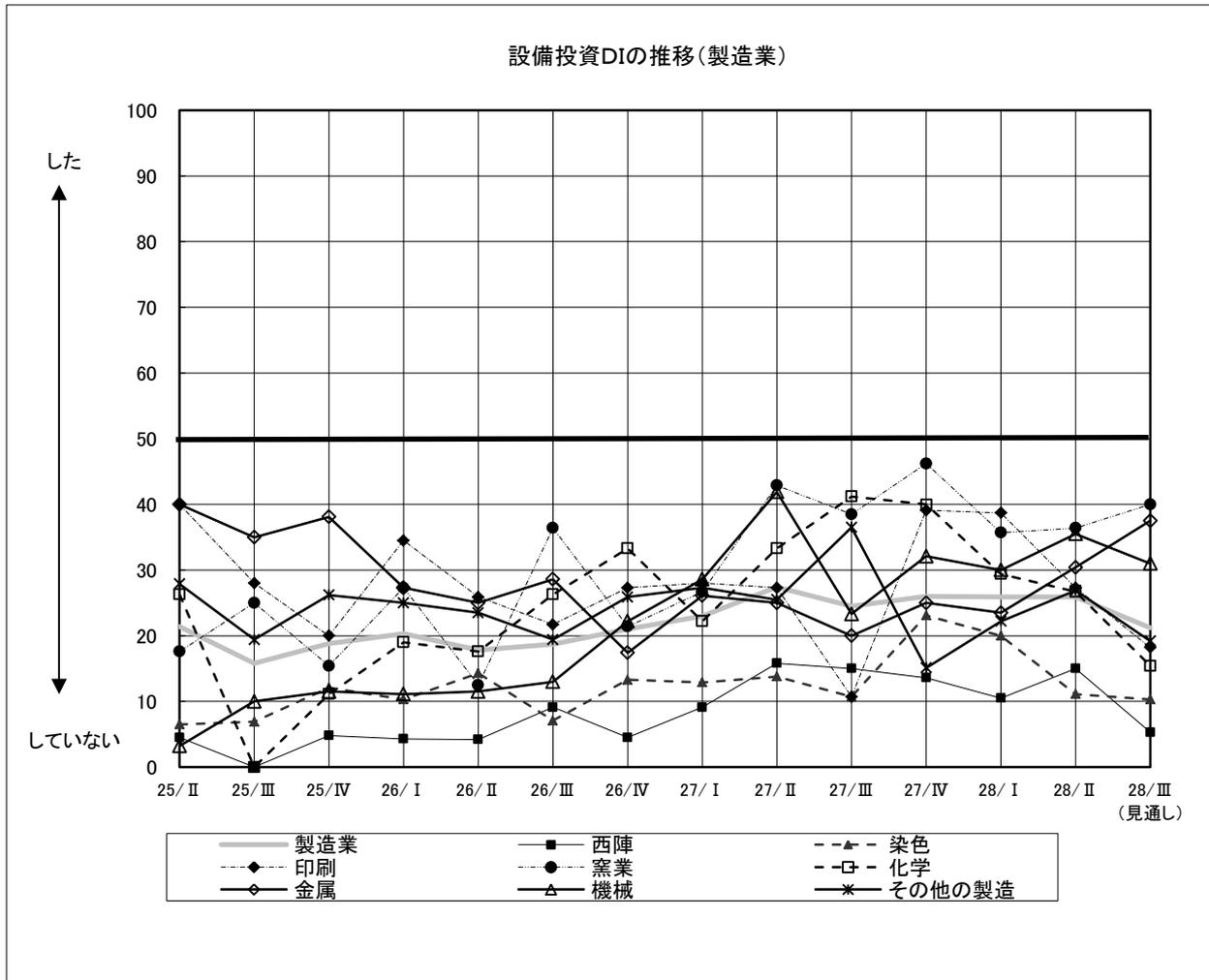


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	25.9	25.9	0.0	21.2	▼ 4.7
西陣	10.5	15.0	△ 4.5	5.3	▼ 9.7
染色	20.0	11.1	▼ 8.9	10.3	▼ 0.8
印刷	38.7	27.3	▼ 11.4	18.2	▼ 9.1
窯業	35.7	36.4	△ 0.7	40.0	△ 3.6
化学	29.4	26.7	▼ 2.7	15.4	▼ 11.3
金属	23.5	30.4	△ 6.9	37.5	△ 7.1
機械	30.0	35.5	△ 5.5	31.0	▼ 4.5
その他の製造	22.2	26.9	△ 4.7	19.2	▼ 7.7
観光関連	15.0	13.3	▼ 1.7	6.3	▼ 7.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

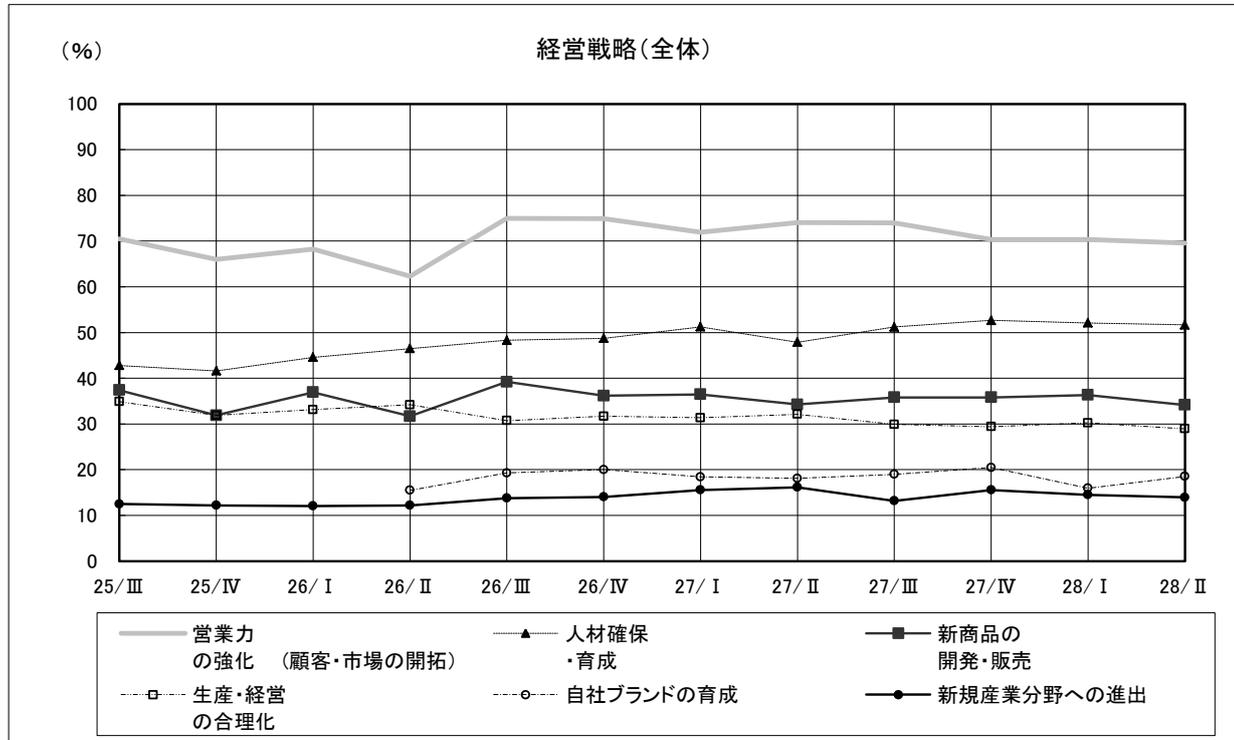


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

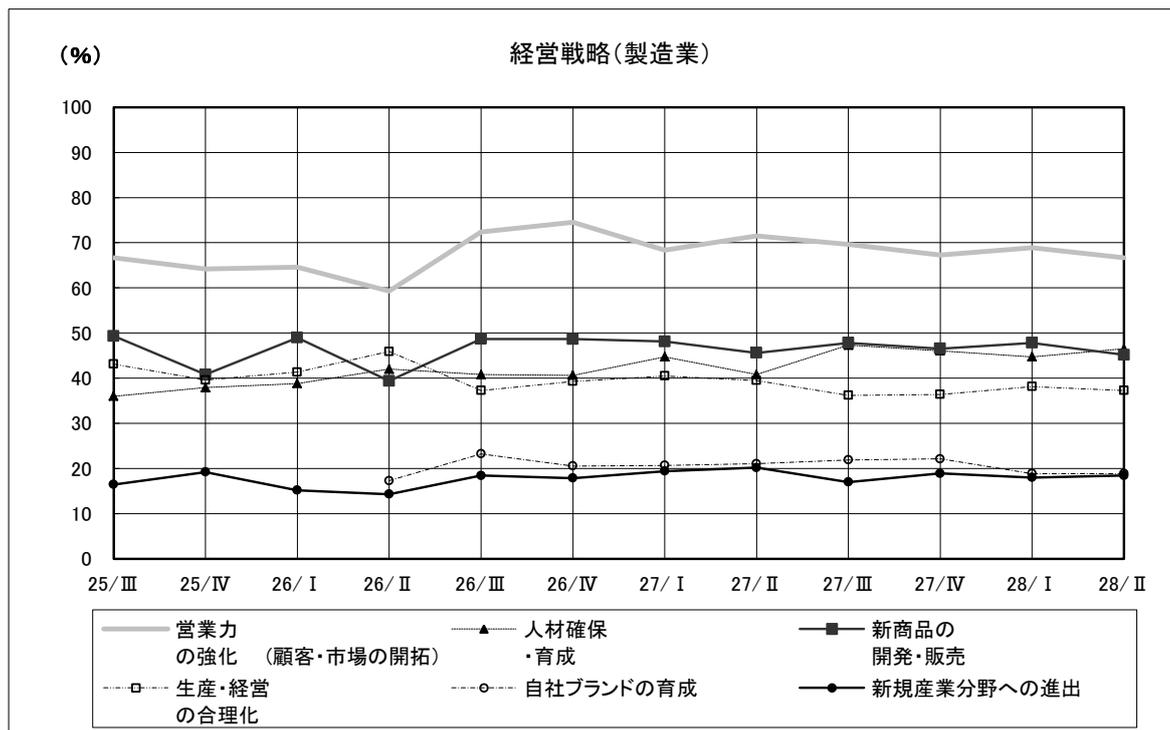


図 24. 当面の経営戦略・西陣

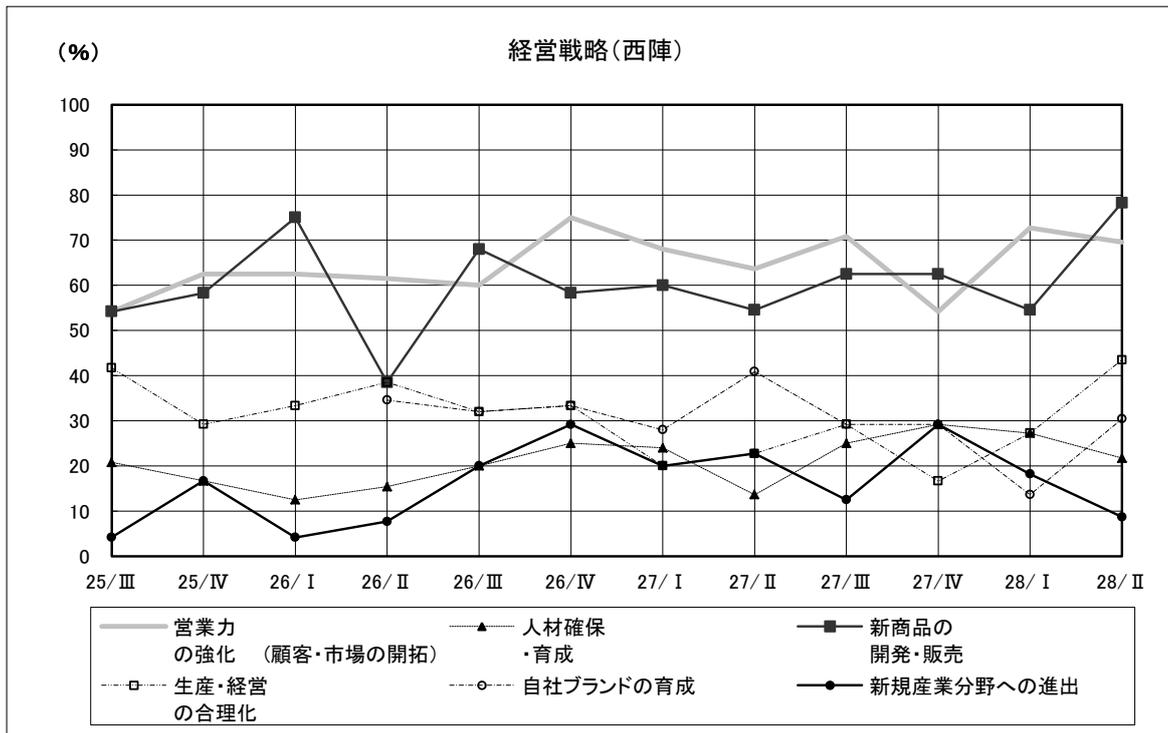


図 25. 当面の経営戦略・染色

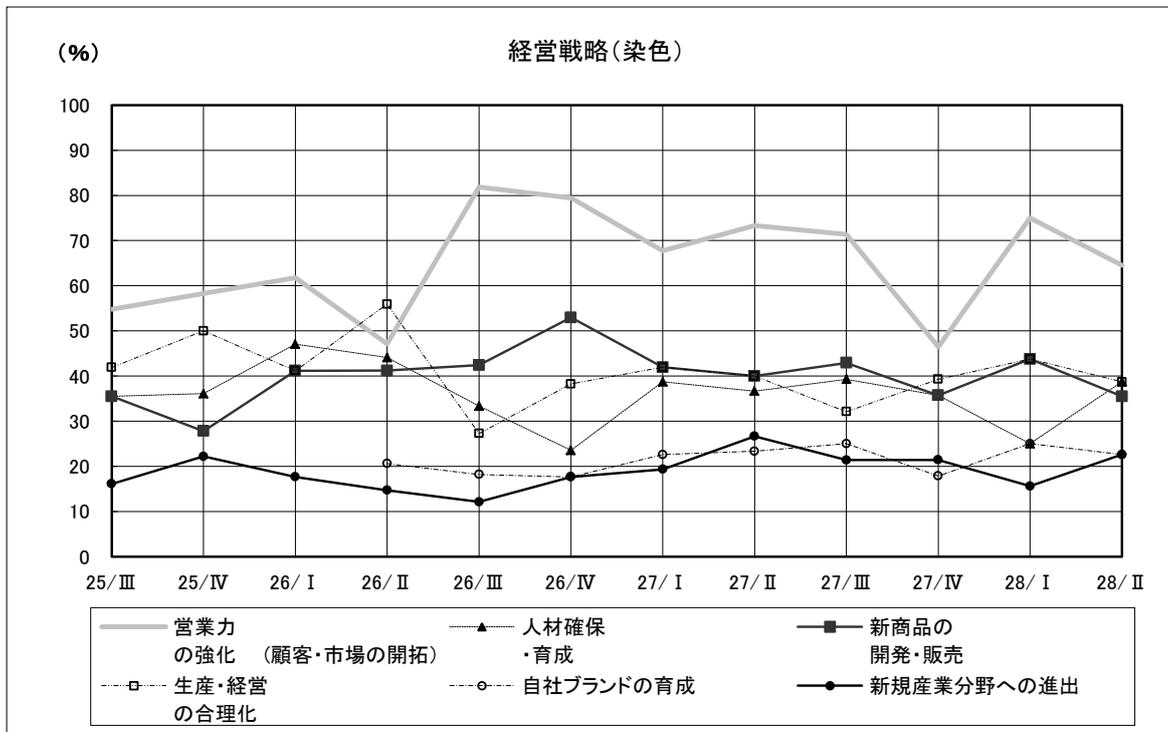


図 26. 当面の経営戦略・印刷

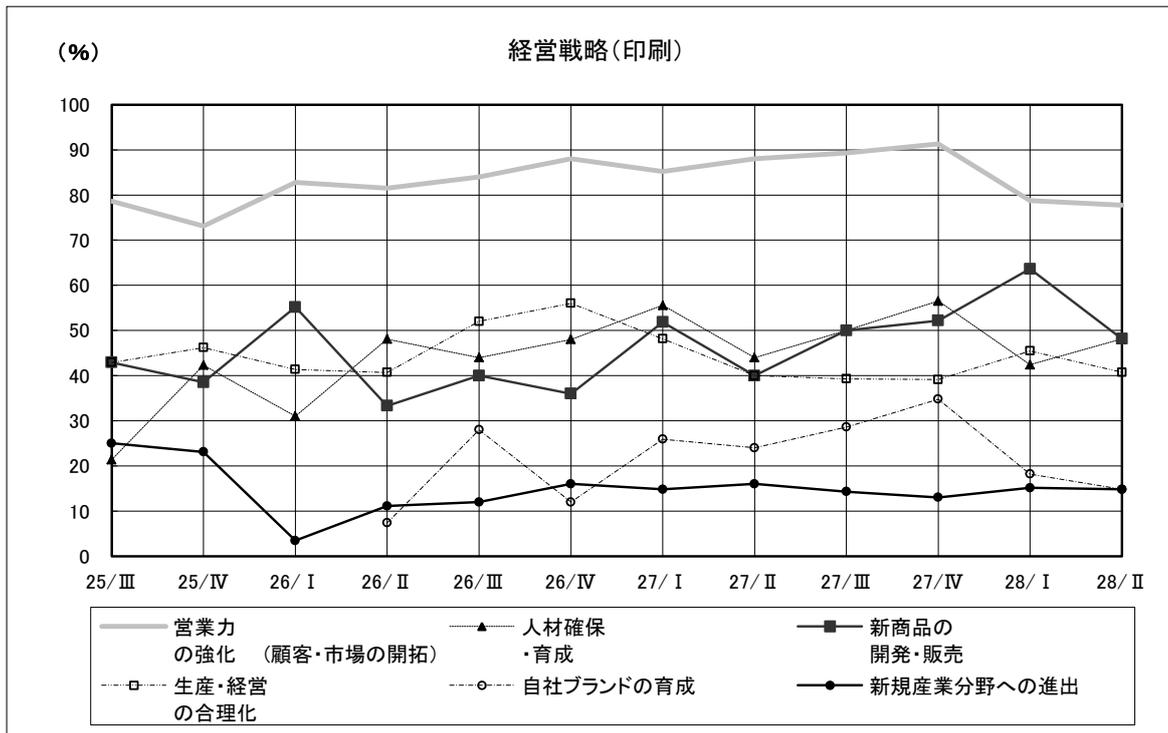


図 27. 当面の経営戦略・窯業

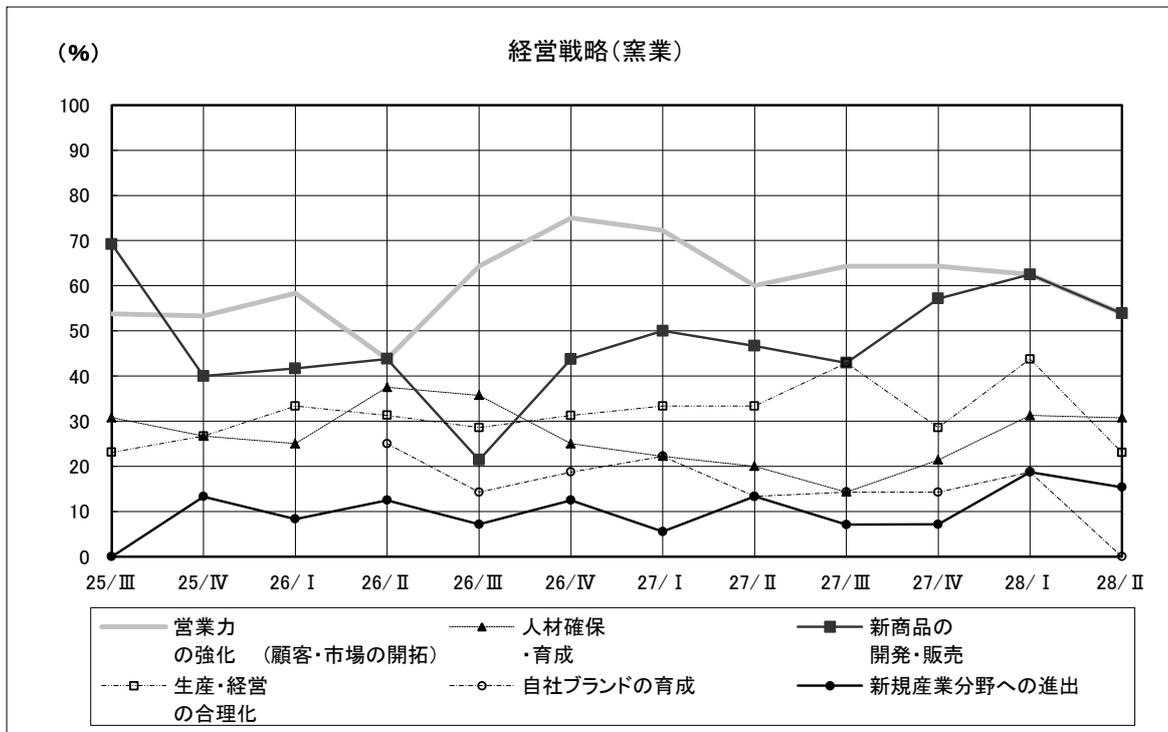


図 28. 当面の経営戦略・化学

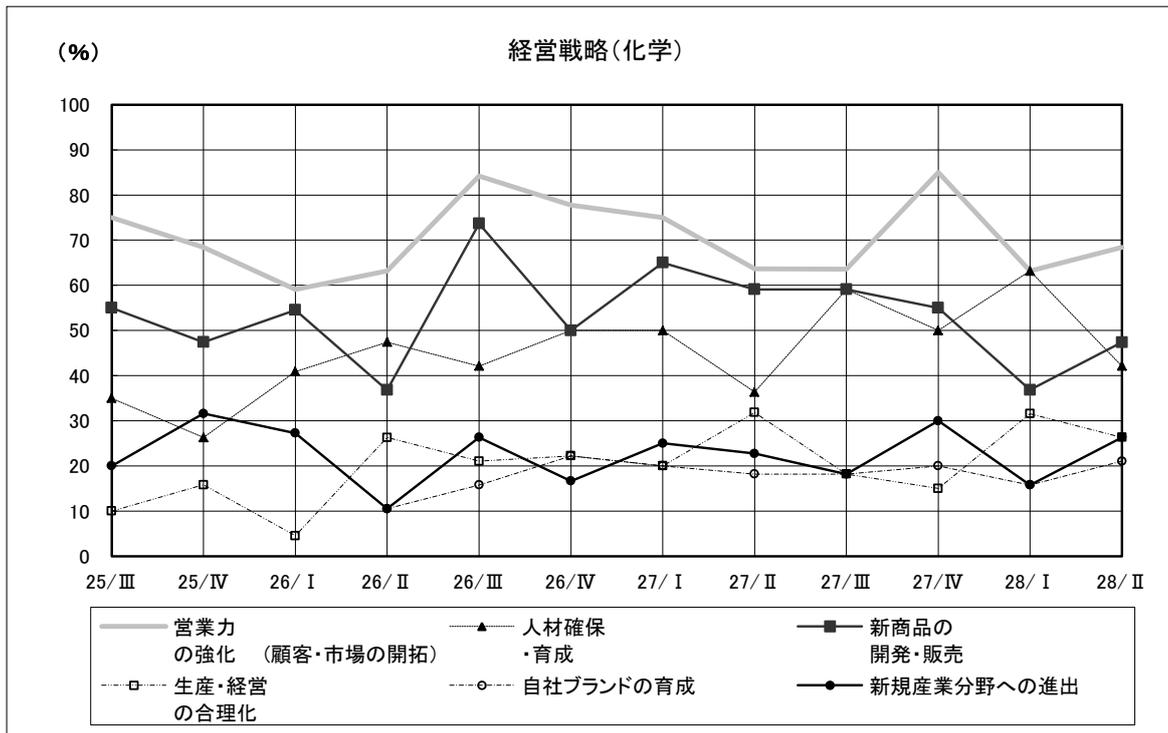


図 29. 当面の経営戦略・金属

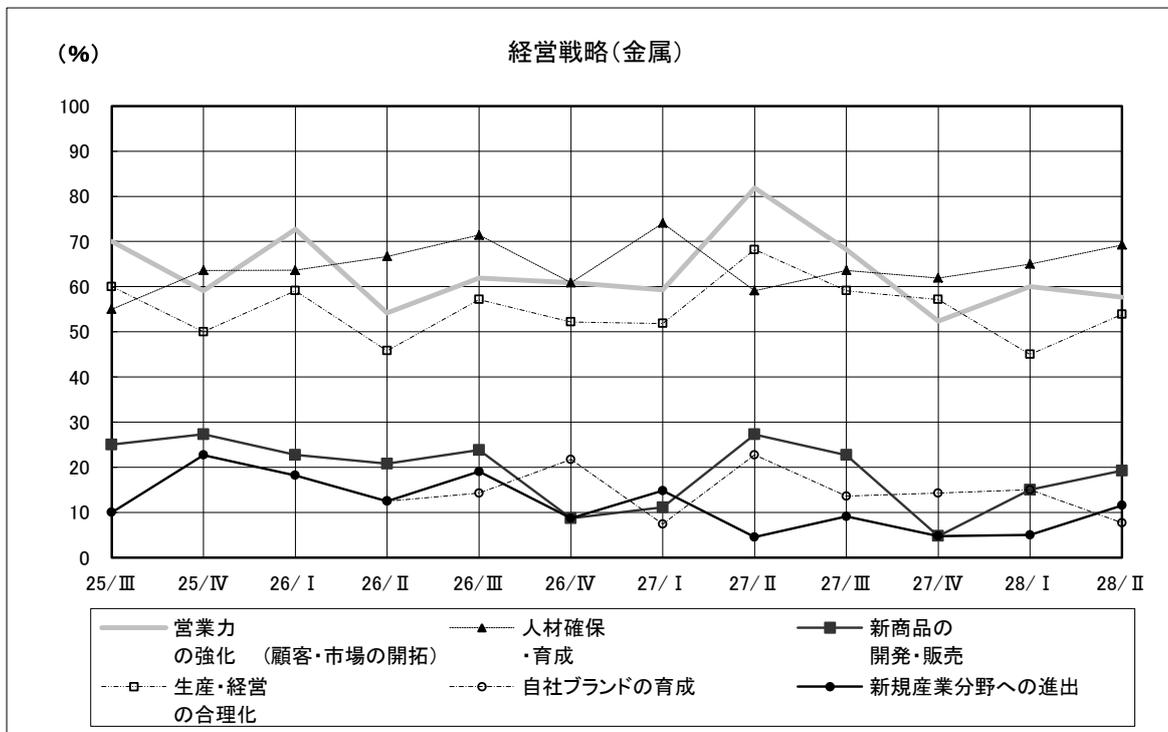


図 30. 当面の経営戦略・機械

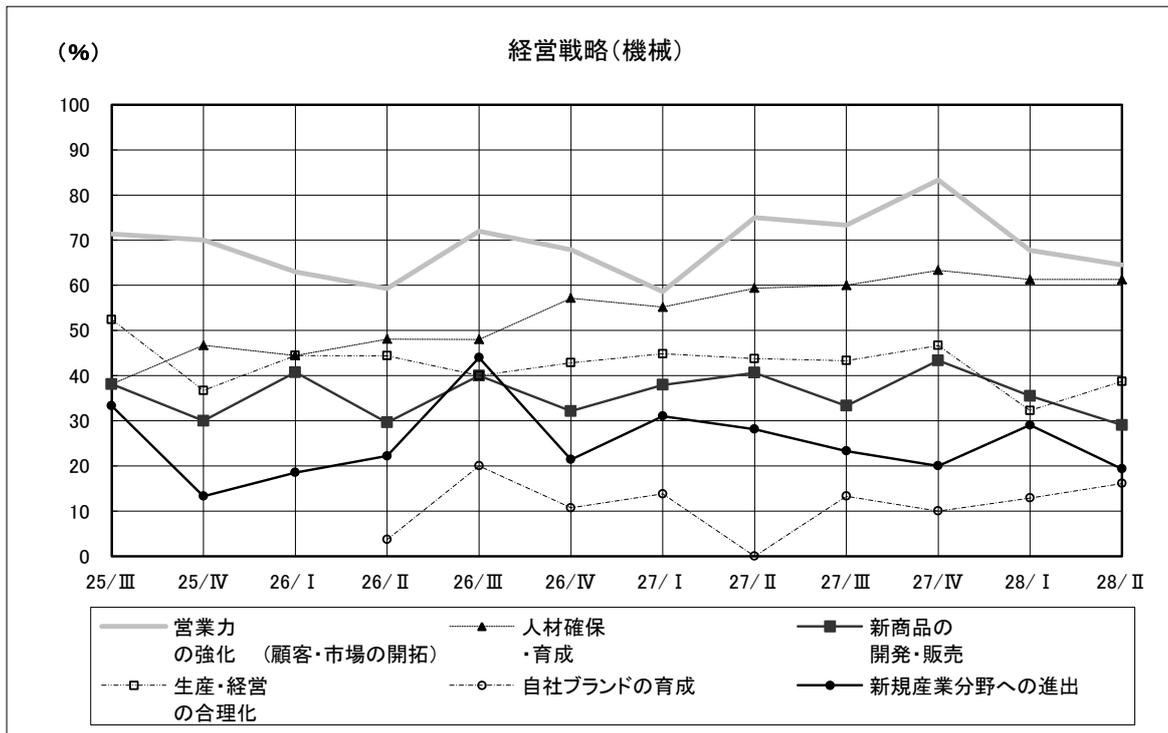


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

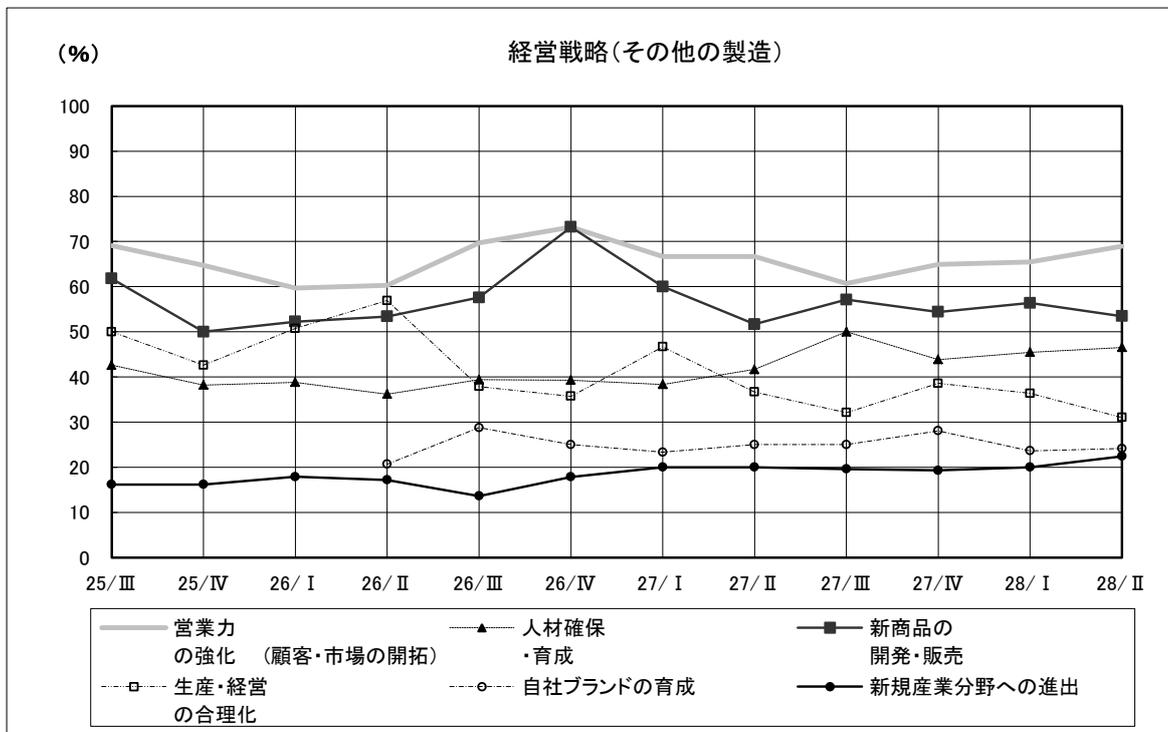


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

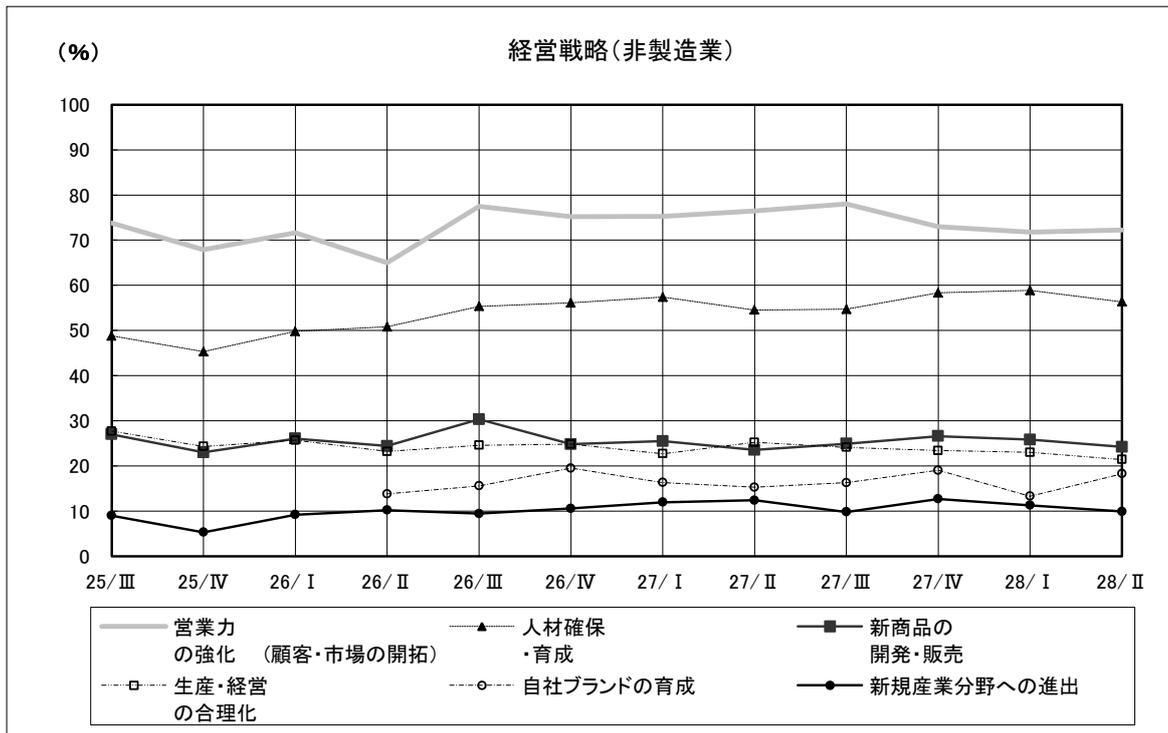


図 33. 当面の経営戦略・卸売

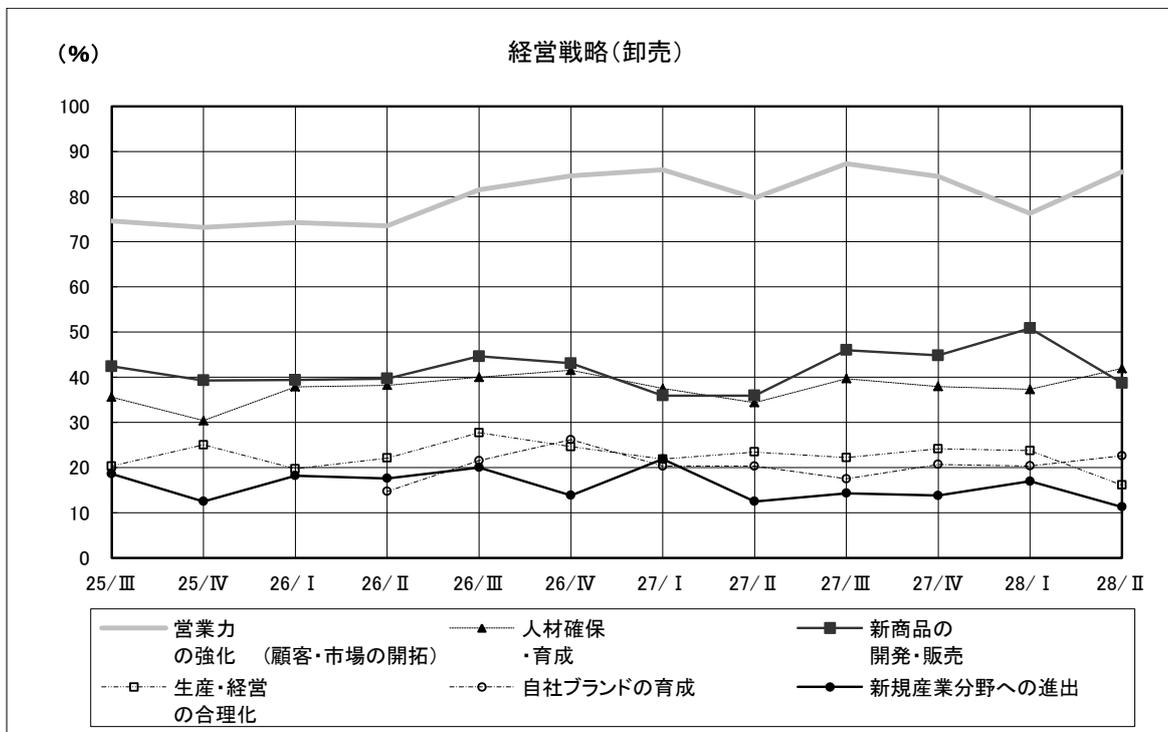


図 34. 当面の経営戦略・小売

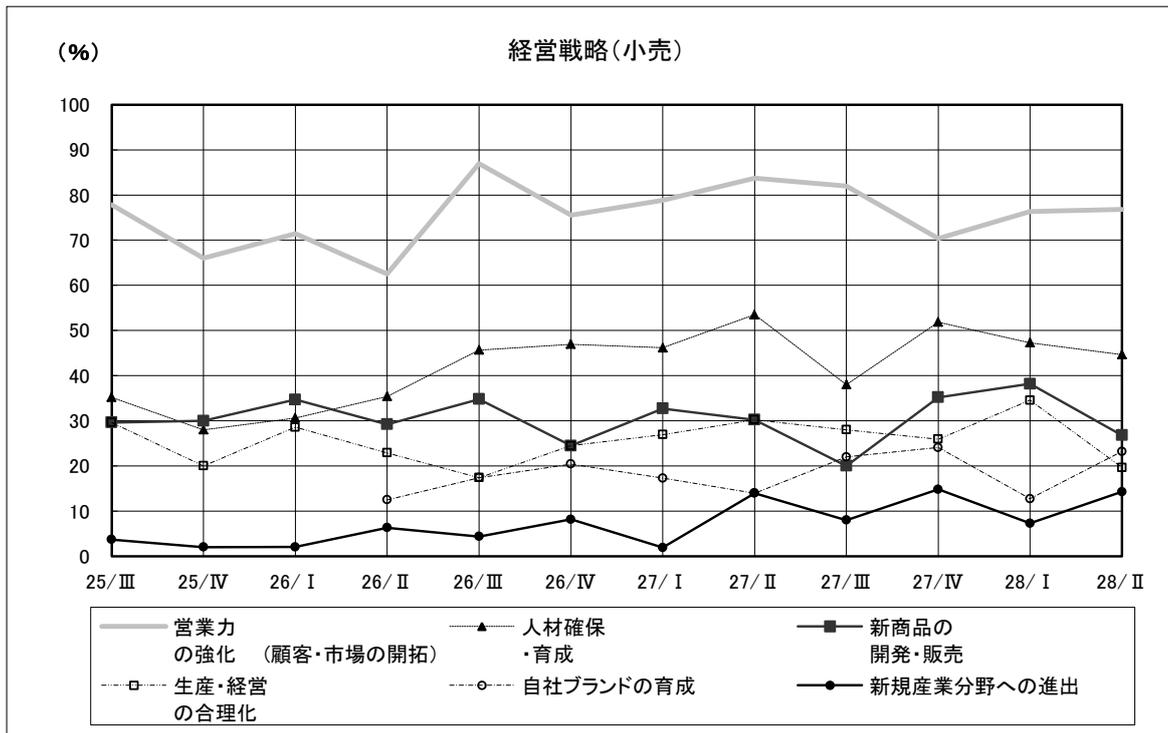


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

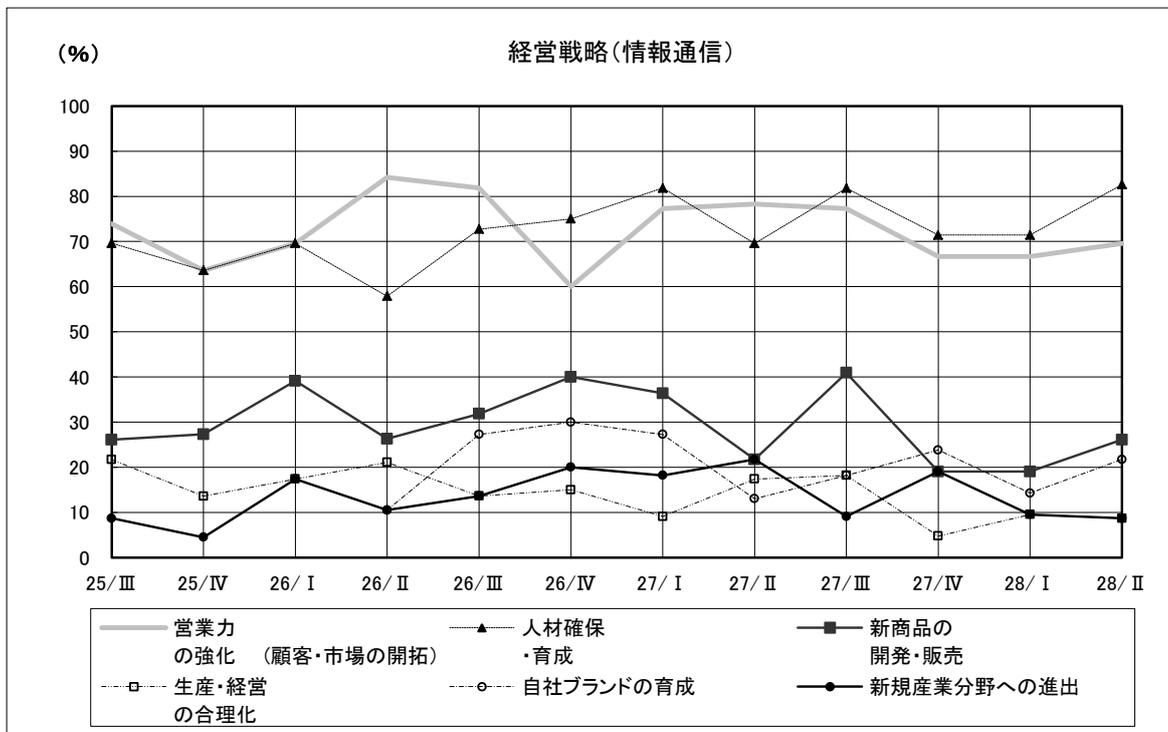


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

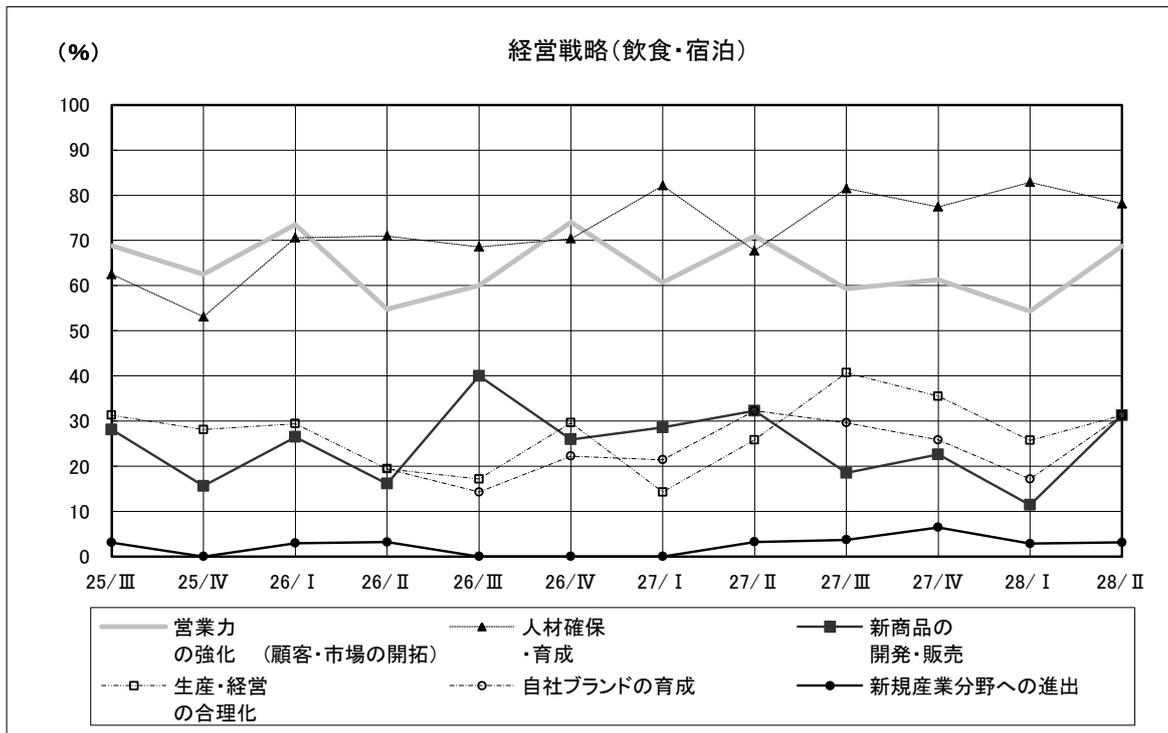


図 37. 当面の経営戦略・サービス

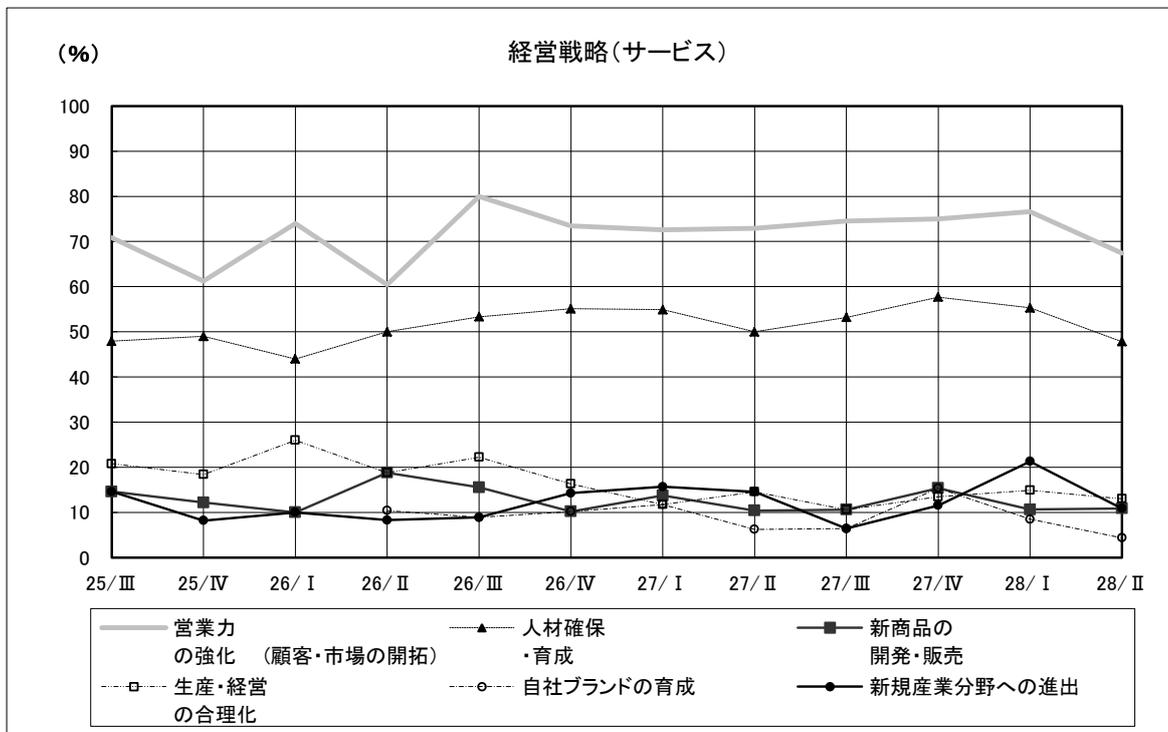


図 38. 当面の経営戦略・建設

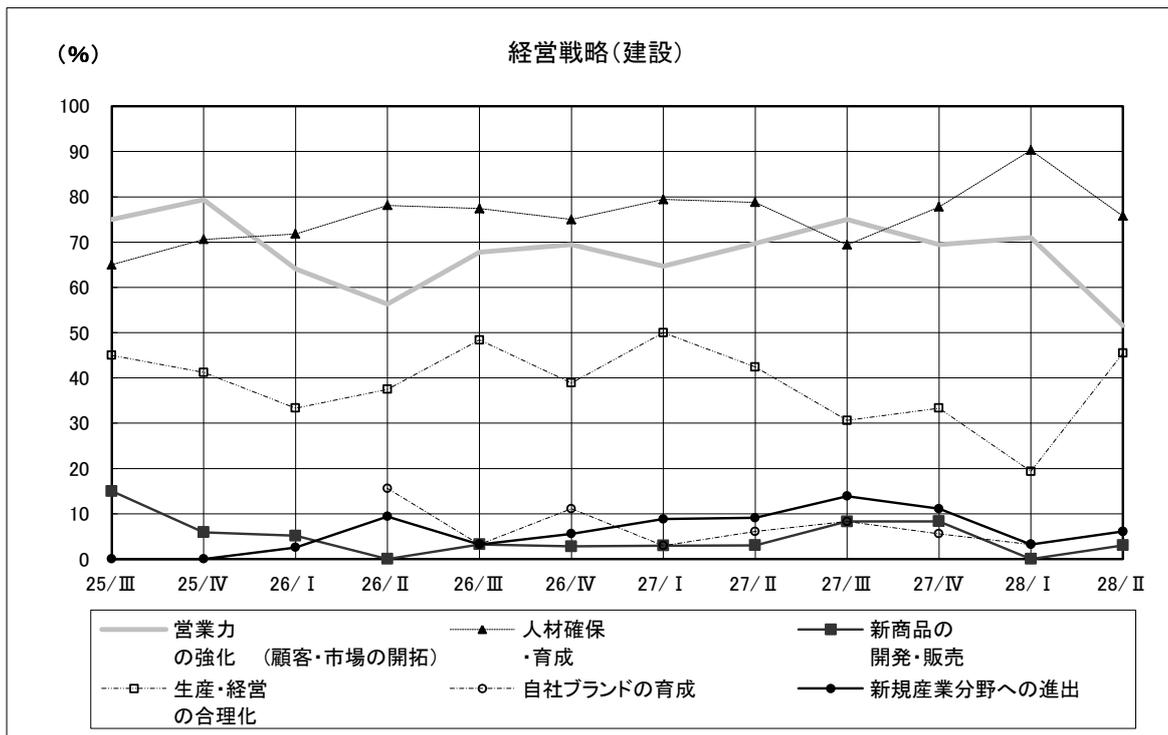


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	自社ブランドの育成	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	334 69.6%	139 29.0%	248 51.7%	67 14.0%	89 18.5%	164 34.2%	34 7.1%	64 13.3%	8 1.7%	480 100.0%	9
製造業	152 66.7%	85 37.3%	106 46.5%	42 18.4%	43 18.9%	103 45.2%	24 10.5%	23 10.1%	3 1.3%	228 100.0%	2
西陣	16 69.6%	10 43.5%	5 21.7%	2 8.7%	7 30.4%	18 78.3%	2 8.7%	4 17.4%	0 0.0%	23 100.0%	0
染色	20 64.5%	12 38.7%	12 38.7%	7 22.6%	7 22.6%	11 35.5%	3 9.7%	5 16.1%	0 0.0%	31 100.0%	0
印刷	21 77.8%	11 40.7%	13 48.1%	4 14.8%	4 14.8%	13 48.1%	0 0.0%	2 7.4%	0 0.0%	27 100.0%	0
窯業	7 53.8%	3 23.1%	4 30.8%	2 15.4%	0 0.0%	7 53.8%	3 23.1%	2 15.4%	2 15.4%	13 100.0%	1
化学	13 68.4%	5 26.3%	8 42.1%	5 26.3%	4 21.1%	9 47.4%	4 21.1%	3 15.8%	0 0.0%	19 100.0%	0
金属	15 57.7%	14 53.8%	18 69.2%	3 11.5%	2 7.7%	5 19.2%	2 7.7%	2 7.7%	0 0.0%	26 100.0%	0
機械	20 64.5%	12 38.7%	19 61.3%	6 19.4%	5 16.1%	9 29.0%	3 9.7%	0 0.0%	1 3.2%	31 100.0%	0
その他の製造	40 69.0%	18 31.0%	27 46.6%	13 22.4%	14 24.1%	31 53.4%	7 12.1%	5 8.6%	0 0.0%	58 100.0%	1
非製造業	182 72.2%	54 21.4%	142 56.3%	25 9.9%	46 18.3%	61 24.2%	10 4.0%	41 16.3%	5 2.0%	252 100.0%	7
卸売	53 85.5%	10 16.1%	26 41.9%	7 11.3%	14 22.6%	24 38.7%	1 1.6%	5 8.1%	1 1.6%	62 100.0%	3
小売	43 76.8%	11 19.6%	25 44.6%	8 14.3%	13 23.2%	15 26.8%	1 1.8%	17 30.4%	0 0.0%	56 100.0%	0
情報通信	16 69.6%	2 8.7%	19 82.6%	2 8.7%	5 21.7%	6 26.1%	4 17.4%	4 17.4%	1 4.3%	23 100.0%	0
飲食・宿泊	22 68.8%	10 31.3%	25 78.1%	1 3.1%	10 31.3%	10 31.3%	1 3.1%	3 9.4%	0 0.0%	32 100.0%	3
サービス	31 67.4%	6 13.0%	22 47.8%	5 10.9%	2 4.3%	5 10.9%	3 6.5%	8 17.4%	3 6.5%	46 100.0%	1
建設	17 51.5%	15 45.5%	25 75.8%	2 6.1%	2 6.1%	1 3.0%	0 0.0%	4 12.1%	0 0.0%	33 100.0%	0
観光関連	38 70.4%	17 31.5%	38 70.4%	7 13.0%	16 29.6%	25 46.3%	2 3.7%	10 18.5%	0 0.0%	54 100.0%	1

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位7項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

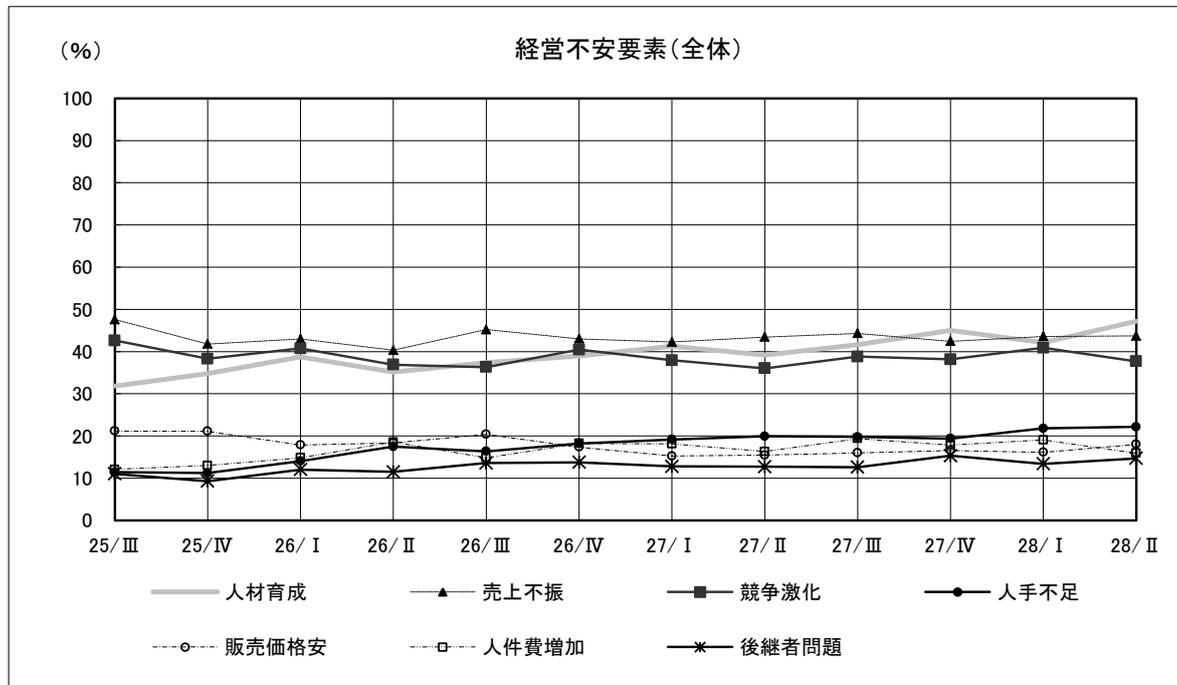


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

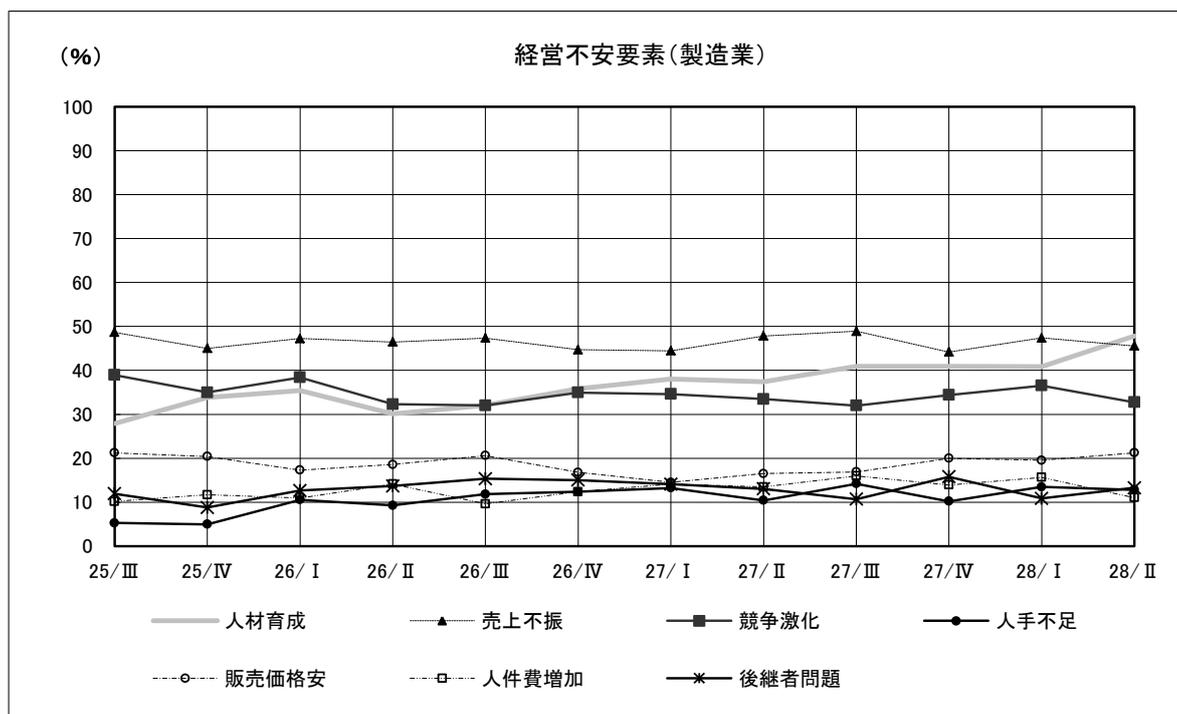


図 41. 経営上の不安要素・西陣

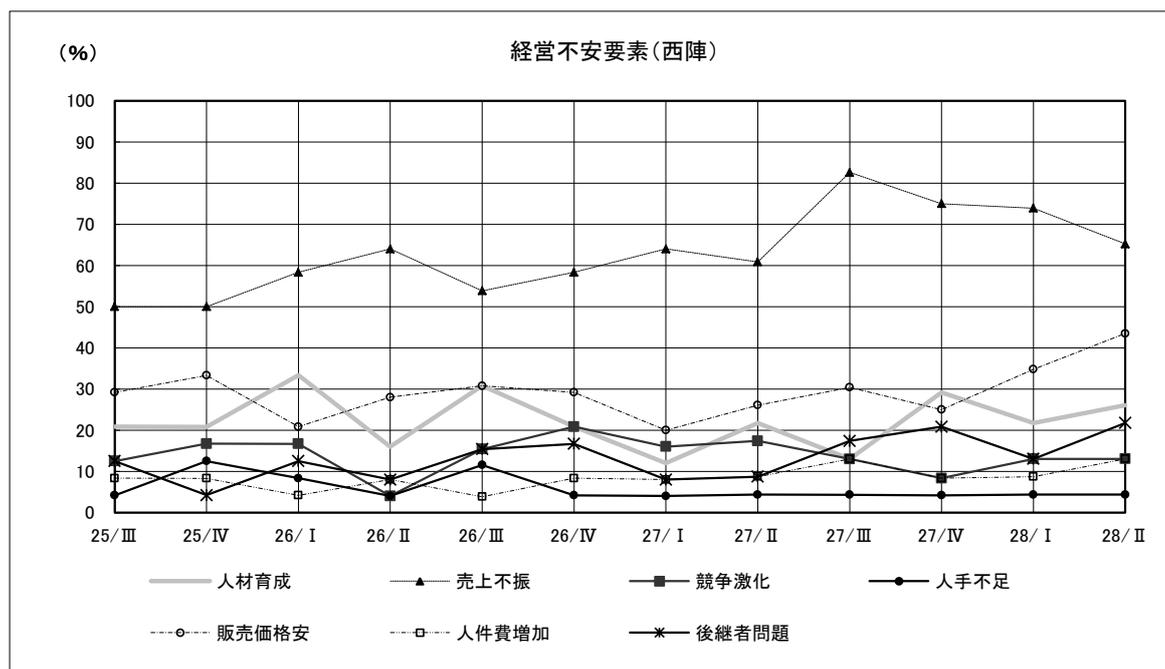


図 42. 経営上の不安要素・染色

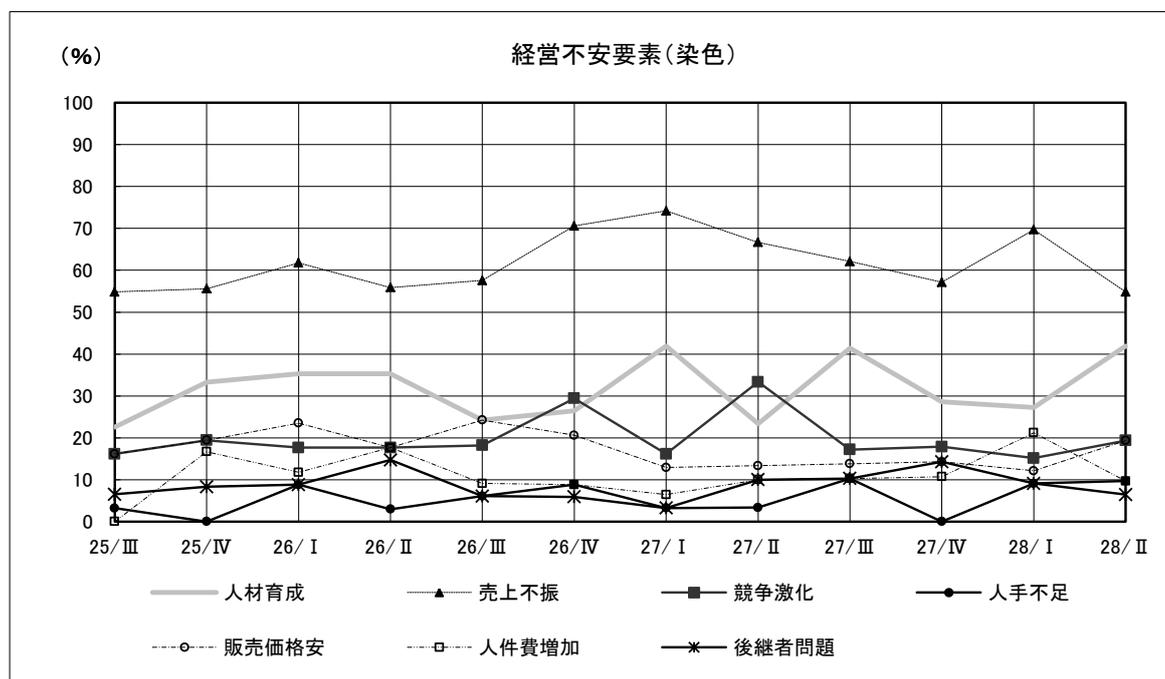


図 43. 経営上の不安要素・印刷

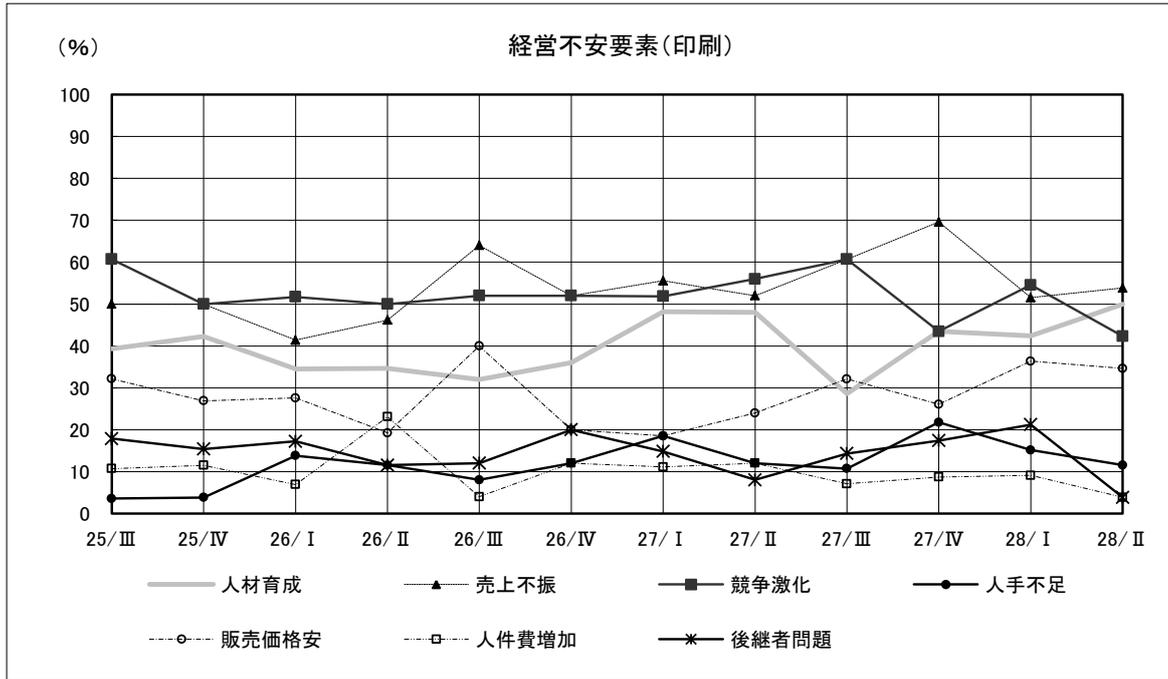


図 44. 経営上の不安要素・窯業

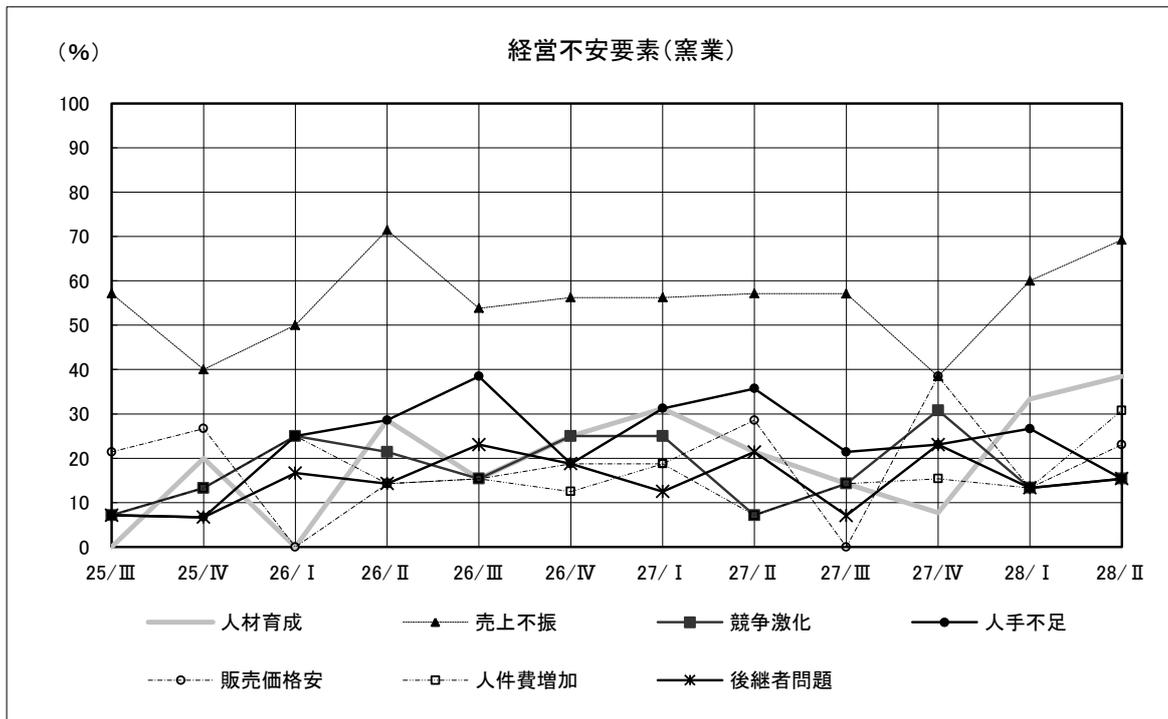


図 45. 経営上の不安要素・化学

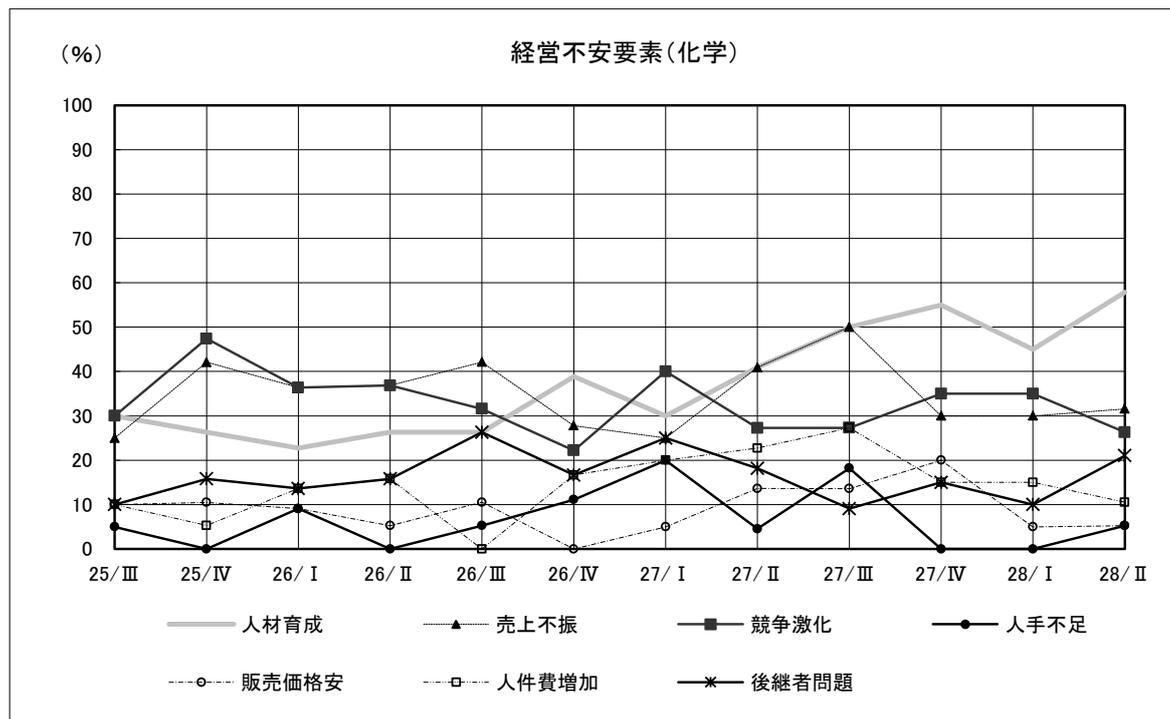


図 46. 経営上の不安要素・金属

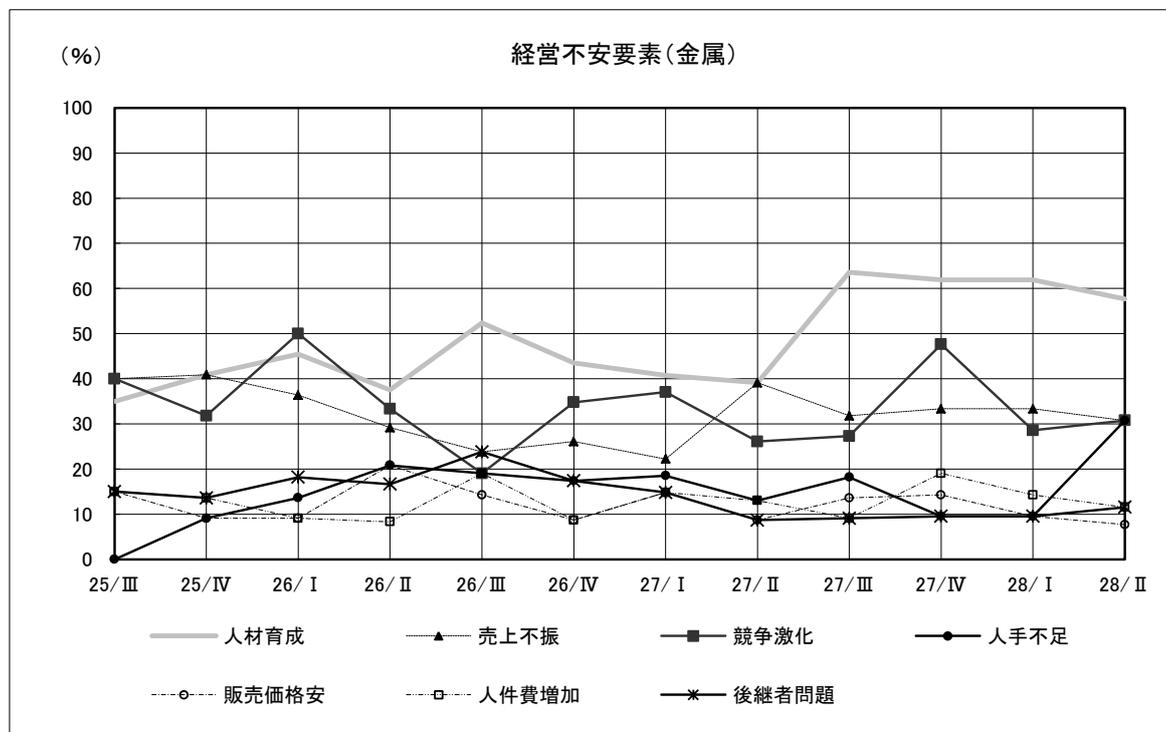


図 47. 経営上の不安要素・機械

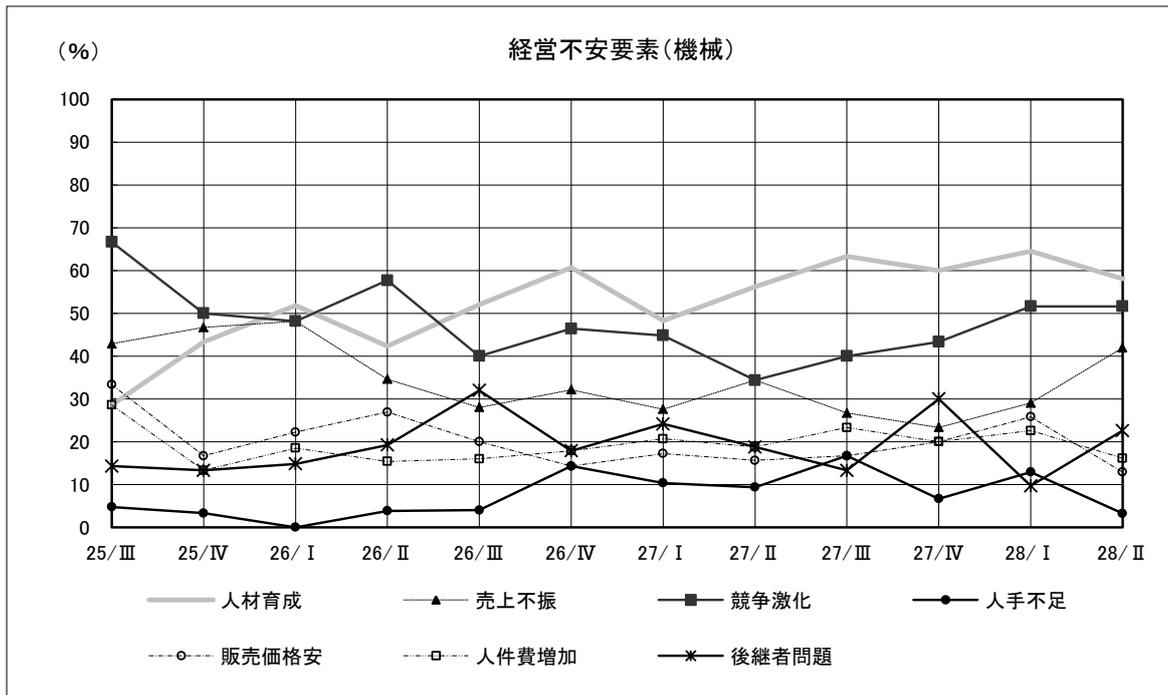


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

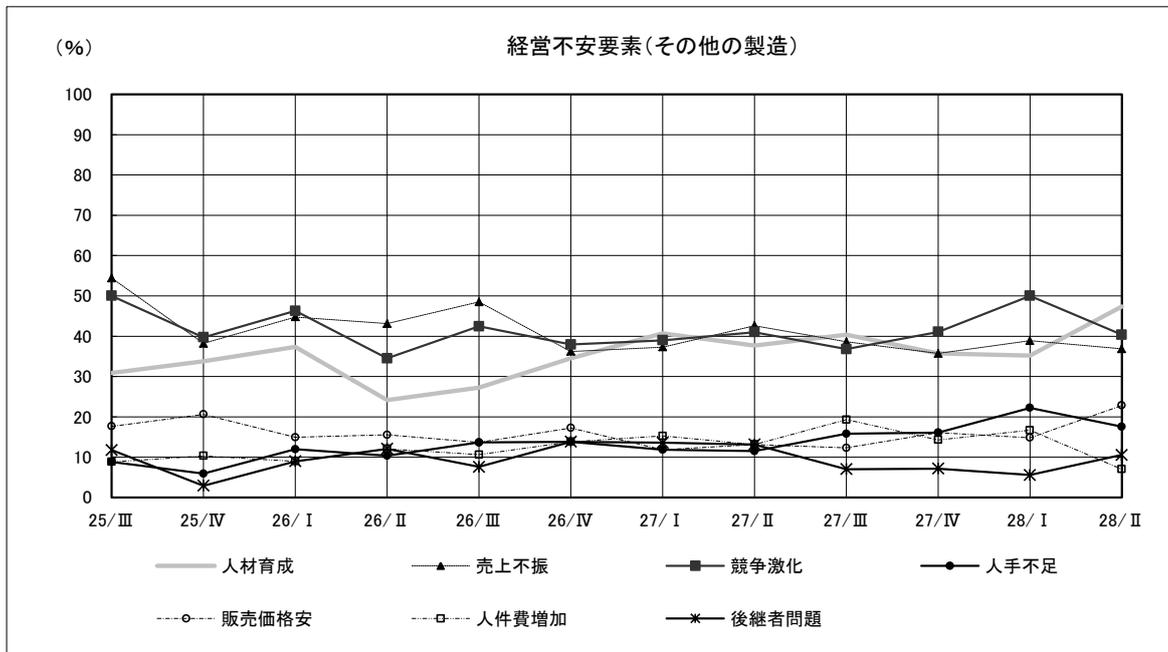


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

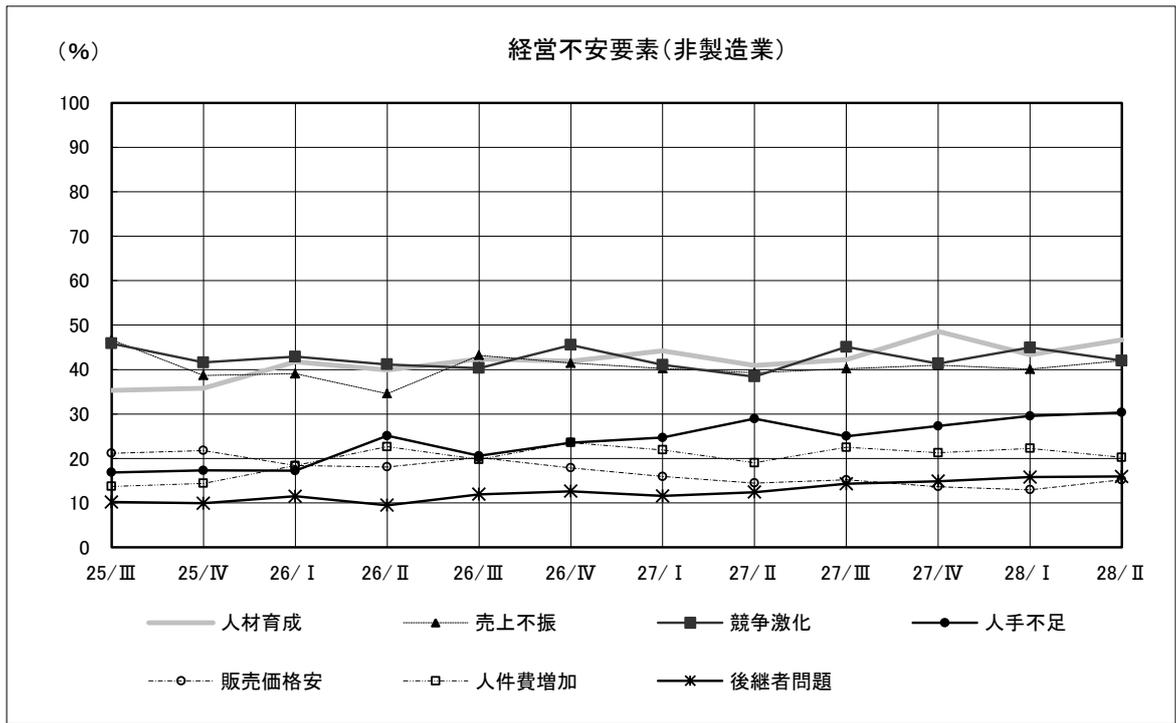


図 50. 経営上の不安要素・卸売

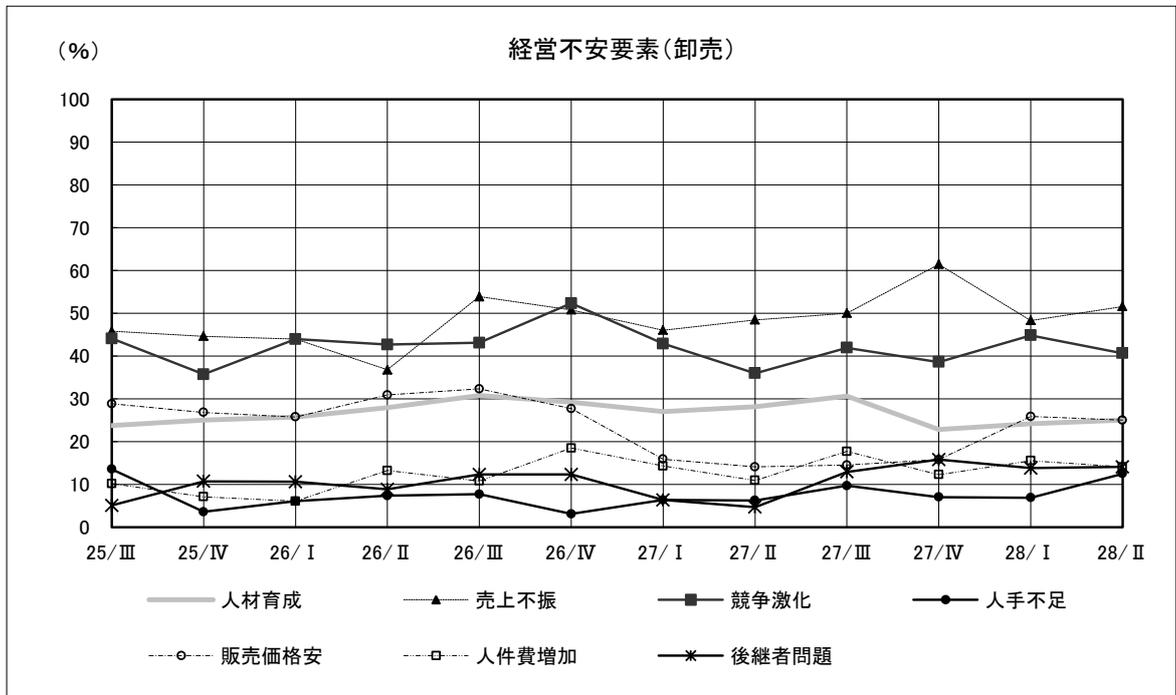


図 51. 経営上の不安要素・小売

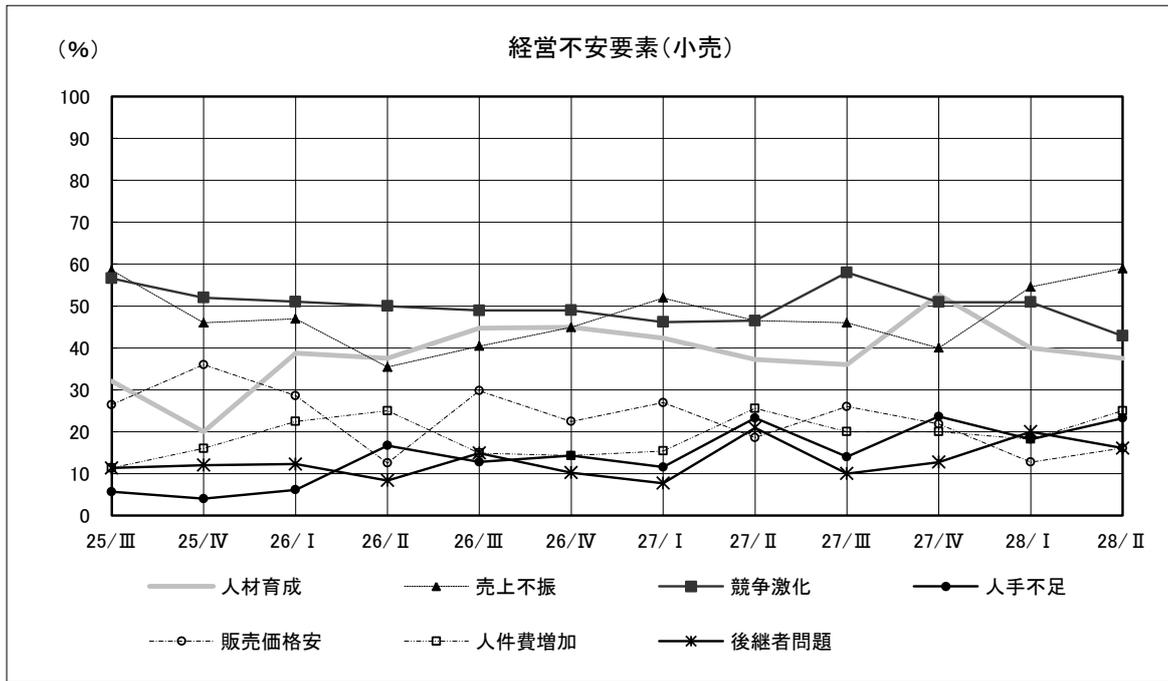


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

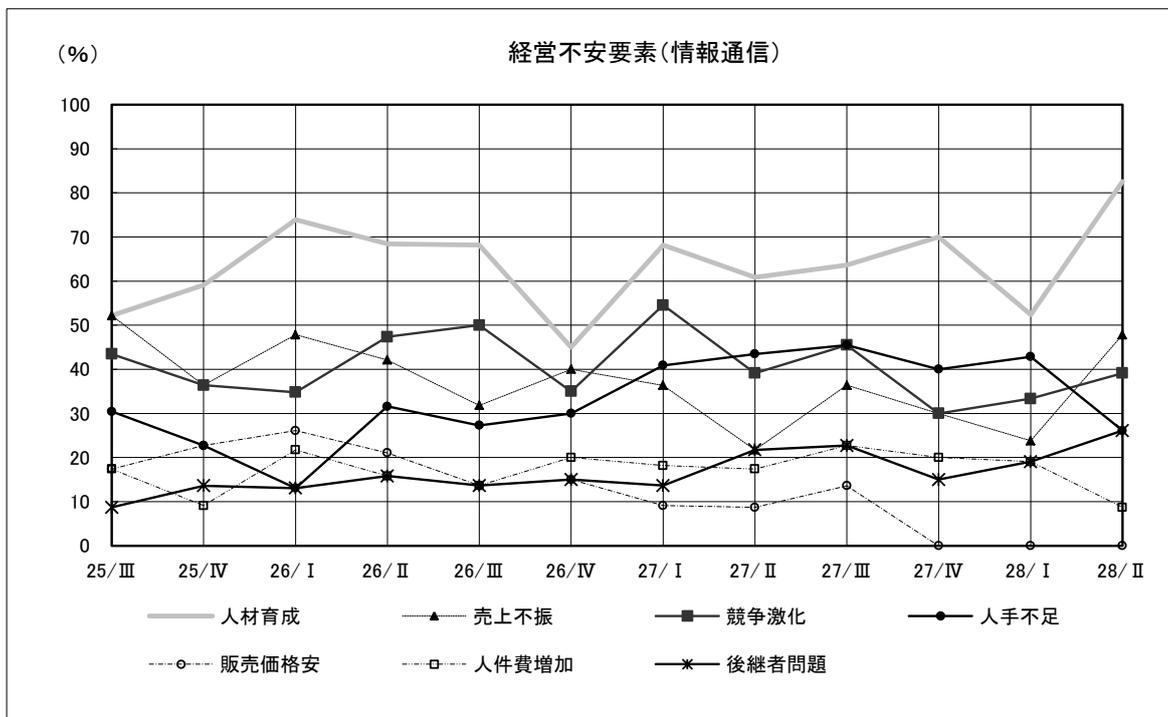


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

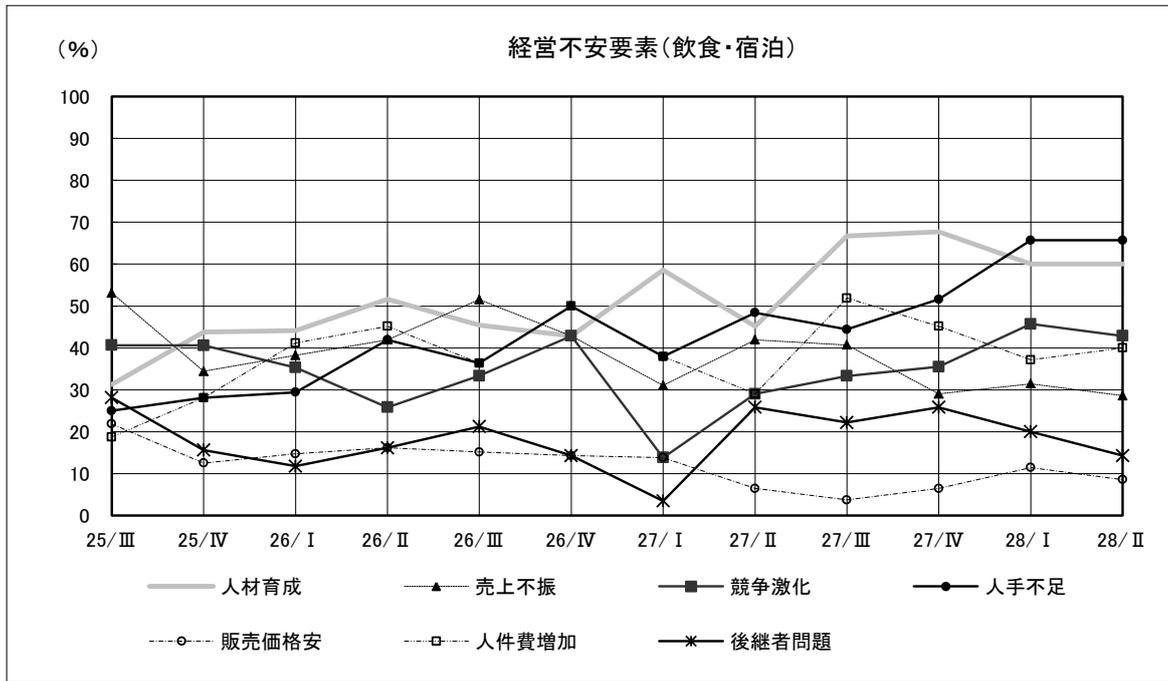


図 54. 経営上の不安要素・サービス

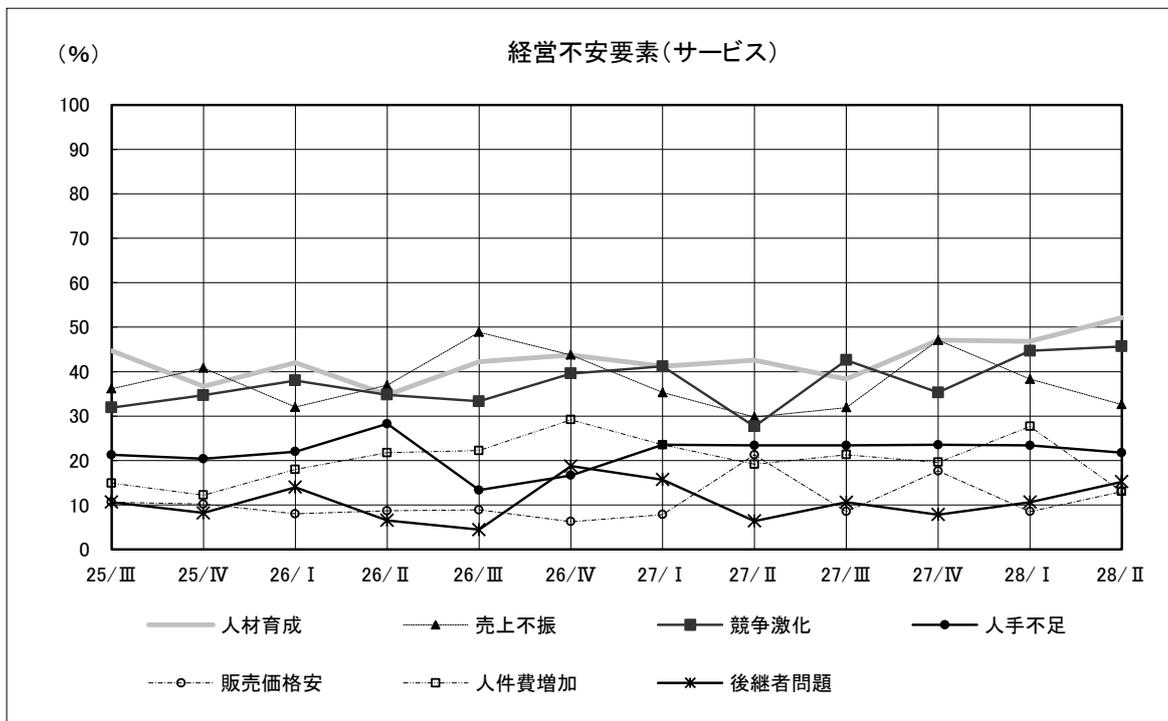


図 55. 経営上の不安要素・建設

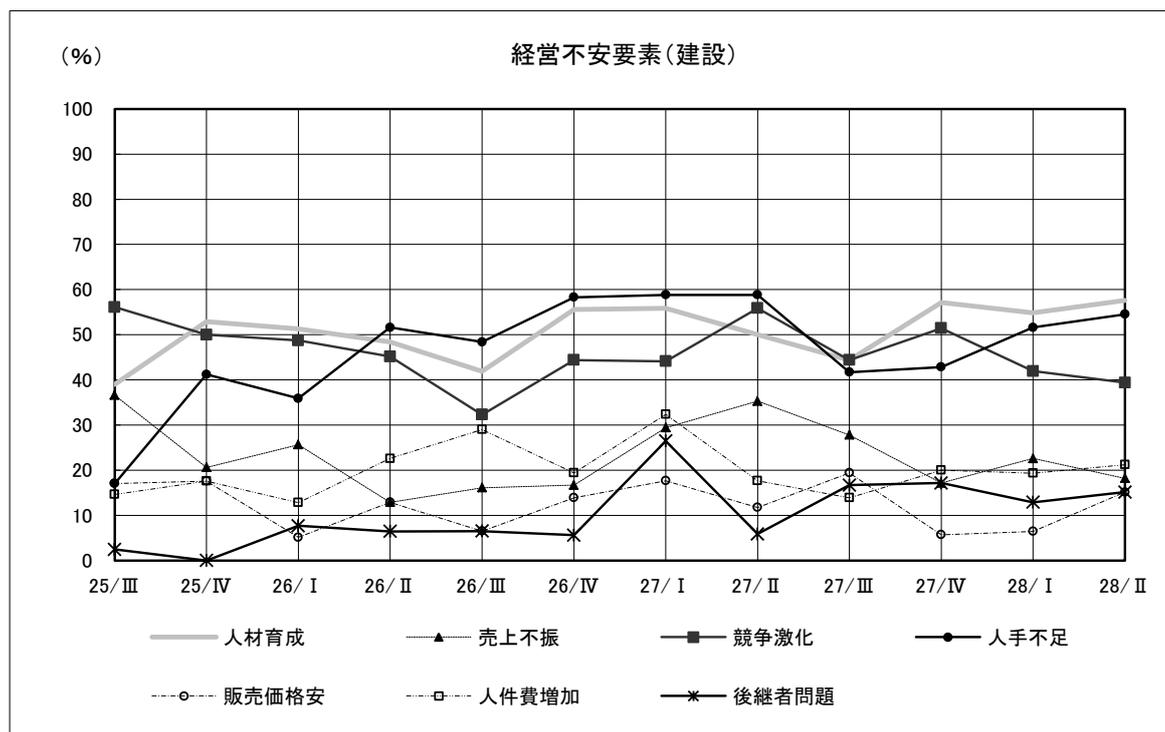


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	182 37.7%	211 43.7%	228 47.2%	62 12.8%	62 12.8%	61 12.6%	7 1.4%	87 18.0%
製造業	74 32.7%	103 45.6%	108 47.8%	30 13.3%	32 14.2%	37 16.4%	3 1.3%	48 21.2%
西陣	3 13.0%	15 65.2%	6 26.1%	2 8.7%	6 26.1%	5 21.7%	0 0.0%	10 43.5%
染色	6 19.4%	17 54.8%	13 41.9%	1 3.2%	6 19.4%	10 32.3%	1 3.2%	6 19.4%
印刷	11 42.3%	14 53.8%	13 50.0%	6 23.1%	5 19.2%	2 7.7%	1 3.8%	9 34.6%
窯業	2 15.4%	9 69.2%	5 38.5%	2 15.4%	2 15.4%	3 23.1%	0 0.0%	3 23.1%
化学	5 26.3%	6 31.6%	11 57.9%	3 15.8%	2 10.5%	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%
金属	8 30.8%	8 30.8%	15 57.7%	5 19.2%	0 0.0%	2 7.7%	0 0.0%	2 7.7%
機械	16 51.6%	13 41.9%	18 58.1%	3 9.7%	2 6.5%	0 0.0%	1 3.2%	4 12.9%
その他の製造	23 40.4%	21 36.8%	27 47.4%	8 14.0%	9 15.8%	14 24.6%	0 0.0%	13 22.8%
非製造業	108 42.0%	108 42.0%	120 46.7%	32 12.5%	30 11.7%	24 9.3%	4 1.6%	39 15.2%
卸売	26 40.6%	33 51.6%	16 25.0%	10 15.6%	10 15.6%	8 12.5%	0 0.0%	16 25.0%
小売	24 42.9%	33 58.9%	21 37.5%	5 8.9%	7 12.5%	4 7.1%	1 1.8%	9 16.1%
情報通信	9 39.1%	11 47.8%	19 82.6%	2 8.7%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%	0 0.0%
飲食・宿泊	15 42.9%	10 28.6%	21 60.0%	1 2.9%	7 20.0%	7 20.0%	1 2.9%	3 8.6%
サービス	21 45.7%	15 32.6%	24 52.2%	7 15.2%	2 4.3%	1 2.2%	1 2.2%	6 13.0%
建設	13 39.4%	6 18.2%	19 57.6%	7 21.2%	4 12.1%	3 9.1%	1 3.0%	5 15.2%
観光関連	23 44.2%	18 34.6%	28 53.8%	1 1.9%	7 13.5%	12 23.1%	1 1.9%	4 7.7%

	技術力不足	後継者問題	人手不足	人件費増加	円安	その他	有効回答	無回答
全業種	49 10.1%	71 14.7%	107 22.2%	77 15.9%	14 2.9%	17 3.5%	483 100.0%	6
製造業	28 12.4%	30 13.3%	29 12.8%	25 11.1%	8 3.5%	8 3.5%	226 100.0%	4
西陣	1 4.3%	5 21.7%	1 4.3%	3 13.0%	2 8.7%	0 0.0%	23 100.0%	0
染色	3 9.7%	2 6.5%	3 9.7%	3 9.7%	0 0.0%	2 6.5%	31 100.0%	0
印刷	2 7.7%	1 3.8%	3 11.5%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	26 100.0%	1
窯業	1 7.7%	2 15.4%	2 15.4%	4 30.8%	0 0.0%	1 7.7%	13 100.0%	1
化学	3 15.8%	4 21.1%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	1 5.3%	19 100.0%	0
金属	4 15.4%	3 11.5%	8 30.8%	3 11.5%	1 3.8%	1 3.8%	26 100.0%	0
機械	10 32.3%	7 22.6%	1 3.2%	5 16.1%	1 3.2%	0 0.0%	31 100.0%	0
その他の製造	4 7.0%	6 10.5%	10 17.5%	4 7.0%	3 5.3%	3 5.3%	57 100.0%	2
非製造業	21 8.2%	41 16.0%	78 30.4%	52 20.2%	6 2.3%	9 3.5%	257 100.0%	2
卸売	4 6.3%	9 14.1%	8 12.5%	9 14.1%	2 3.1%	4 6.3%	64 100.0%	1
小売	1 1.8%	9 16.1%	13 23.2%	14 25.0%	1 1.8%	1 1.8%	56 100.0%	0
情報通信	4 17.4%	6 26.1%	6 26.1%	2 8.7%	1 4.3%	1 4.3%	23 100.0%	0
飲食・宿泊	4 11.4%	5 14.3%	23 65.7%	14 40.0%	2 5.7%	3 8.6%	35 100.0%	0
サービス	5 10.9%	7 15.2%	10 21.7%	6 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	46 100.0%	1
建設	3 9.1%	5 15.2%	18 54.5%	7 21.2%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%	0
観光関連	5 9.6%	8 15.4%	27 51.9%	23 44.2%	1 1.9%	4 7.7%	52 100.0%	3

参考：分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
明治以前	9	(1.8)
明治	14	(2.9)
大正	12	(2.5)
昭和19年以前	25	(5.1)
20～39年	185	(37.8)
40～49年	86	(17.6)
昭和50年以降	87	(17.8)
平成	71	(14.5)
無回答	0	(0.0)
不明	0	(0.0)
合計	489	(100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
法人	484	(99.0)
個人	5	(1.0)
無回答	0	(0.0)
合計	489	(100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
製造業	230	(47.0)	非製造業	259	(53.0)
西陣	23	(4.7)	卸売	65	(13.3)
染色	31	(6.3)	小売	56	(11.5)
印刷	27	(5.5)	情報通信	23	(4.7)
窯業	14	(2.9)	飲食・宿泊	35	(7.2)
化学	19	(3.9)	サービス	47	(9.6)
金属	26	(5.3)	建設	33	(6.7)
機械	31	(6.3)	不明	0	(0.0)
その他の製造	59	(12.1)	合計	489	(100.0)

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)

55 (11.2)

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
～100万円	1	(0.2)	3001～5000	74	(15.3)
101～200	0	(0.0)	5001～1億円	41	(8.5)
201～500	29	(6.0)	1億円超	3	(0.6)
501～1000	198	(40.9)	無回答	0	(0.0)
1001～3000	138	(28.5)	合計	484	(100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
0～4人	89	(18.2)	50～99人	52	(10.6)
5～9人	77	(15.7)	100人以上	26	(5.3)
10人～19人	113	(23.1)	無回答	0	(0.0)
20人～29人	64	(13.1)	合計	489	(100.0)
30～49人	68	(13.9)			

第119回京都市中小企業経営動向実態調査

【締切日 平成28年6月17日（金）】

貴社の概要を御記入ください。

（該当する箇所には、○印を付けてください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。）

会社名											
経営形態	法人・個人	資本金					万円	電話			—
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年						従業員数				人(うち非正規人) <small>※2</small>
※1 業種	製造業：A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造										
	非製造業：I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設										
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業 商品を扱う卸売業 小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。										
主な製品、商品、サービス											
御記入者	部課：	役職：	氏名：								

※1 業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

※2 非正規・・・パート、アルバイト、契約社員、嘱託社員など

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。

項目	期間	平成28年4月～6月の実績 (前年の同期と比較して)			平成28年7月～9月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない		する	しない	

(2) 該当するものに○印を付けた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|-------------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化(顧客・市場開拓) | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 自社ブランドの育成 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|----------|-----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上り要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 円安 | 14 その他() | |

(裏面も御記入ください。)

(5) 貴社における働き手の確保及び定着への対応について、お尋ねします。

A 人員の過不足状況について、下記の該当する箇所に○印を付けてください。

ア 不足している イ 過不足はない ウ 過剰である

B 働き手の確保について、①これまで重視してきた及び②今後重視する採用方針は何ですか。下記から該当するものを選び、①及び②の()に選択肢を記載してください(複数回答可)。

①これまで重視してきた採用方針 ()

②今後重視する採用方針 ()

ア 高校・専門学校卒業新卒社員の採用 イ 大学卒業(短大含む)新卒社員の採用

ウ 大学既卒未経験者の採用 エ 一定の経験を積んだ働き手の採用

オ 管理職経験者等の働き手の採用 カ その他()

C Bで回答いただいた①これまで重視してきた採用方針についてお尋ねします。今年度当初の採用実績において、採用方針どおりの働き手を採用できましたか。下記の該当する箇所に○印を付けてください。

ア 採用できている イ おおむね採用できている

ウ あまり採用できていない エ 全く採用できていない

D Cでウ「あまり採用できていない」またはエ「全く採用できていない」と回答した方にお聞きします。採用できていない理由について、下記の該当する箇所に○印を付けてください(複数回答可)。

ア 申込者が少ない イ 適性・能力で適した人材がいない ウ 賃金面で条件が合わない

エ 賃金面以外で条件が合わない オ 内定辞退される カ 採用にかかる十分な時間や費用がない

キ 今年度は採用していない ク その他()

E 働き手の確保について、今後力を入れていきたい採用手法を、下記の該当する箇所に○印を付けてください(複数回答可)。

ア ハローワークの利用 イ 合同企業説明会への参加 ウ 新聞・雑誌への求人広告

エ 求人WEBサイトの利用 オ 自社ホームページの開設 カ 知人・取引先等からの紹介

キ 学校(教員・職員等)とのつながりの強化 ク 学生との交流の強化 ケ インターンシップの受け入れ

コ その他()

F 在職者の定着のための取組を実施されていますか。該当するものを下記から選び、○印を付けてください。

ア 実施している イ 実施を検討している ウ 実施していない

G Fでア「実施している」またはイ「実施を検討している」と回答した方にお尋ねします。取組(を検討している)内容について、下記から該当するものを選び、()に選択肢を記入してください(複数回答可)。

ア 実施している取組 ()

イ 実施を検討している取組 ()

ア 賃金の引上げ イ 職場環境の美化・安全性の確保 ウ 正社員への登用・転換

エ 限定正社員(※)の導入 オ 柔軟な勤務(フレックス制度等)の導入 カ 研修制度の充実

キ 資格取得支援 ク 福利厚生充実 ケ その他()

(※)限定正社員…職務、勤務地、労働時間を限定した正社員

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。)

京都市 産業観光局 (TEL:222-3325 FAX:222-3331)